

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者		
設計年度	令和 3 年度		<p style="text-align: center;">菅川雨水ポンプ場土木工事 (3-1 工区) 仕様書</p> <p>公共下水道事業</p> <p>三原市本郷町船木</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> 補助 仕 様 書 </div>					
施工月日	令和	年					月	日
施工方法	請 負							
工事期間								
工 事 概 要							起 工 理 由	
<ul style="list-style-type: none"> • 雨水ポンプ場土木工事 本体仮設工 一式 本体築造工 一式 重力式擁壁工 一式 排水構造物工 一式 付帯工 一式 舗装復旧工 一式 								

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町船木 公共下水道事業 菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1 工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和2年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和2年8月広島版)『第3編 1-1-10 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。(支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。)
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内)

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，ポンプ場本体工事1人／日，県道がわ舗装・側溝復旧工事2人／日を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 薬液注入

1 薬液注入

「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」に基づき施工すること。

「薬液注入工事に係る施工管理等について」に基づき管理すること。

2 周辺環境調査

施工前・中1回・後の3回地下水の水質を調査すること。

第9節 その他

1 工所用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和2年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

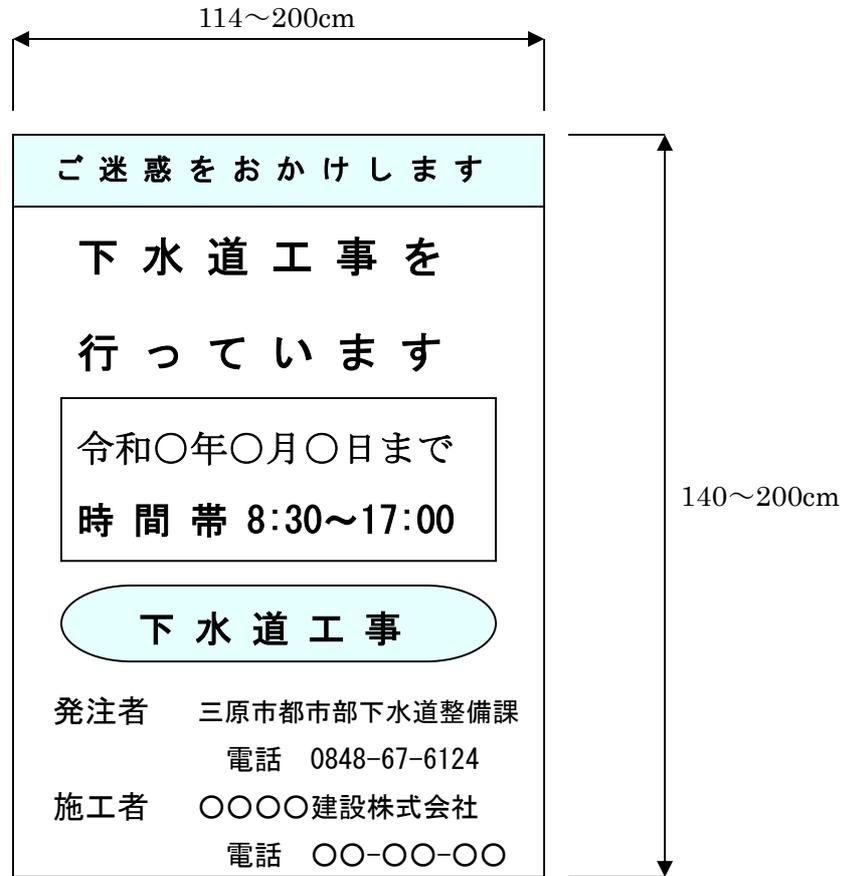
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- (1) 原因調査 監督員と協力して行なうものとする。
- (2) 補償交渉 監督員と協力して処理解決に当るものとする。
- (3) 応急処置 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。
- (4) 補償費用負担割合 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。

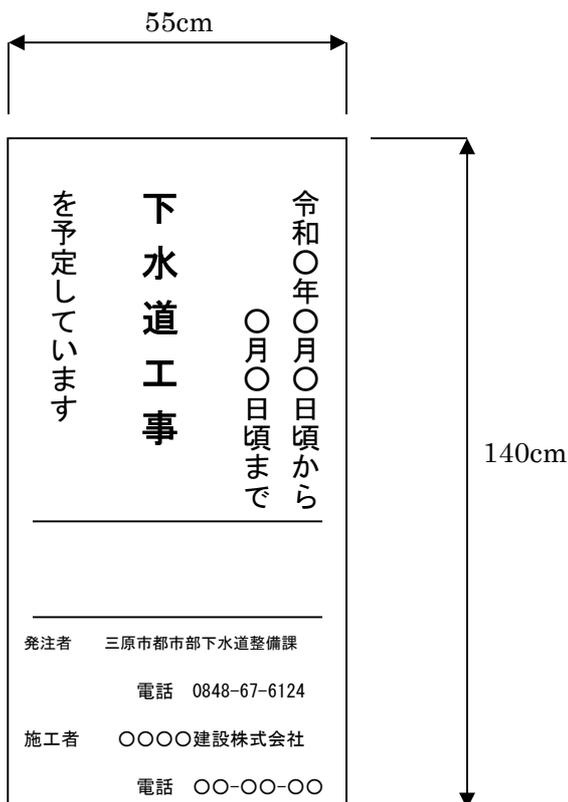
第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

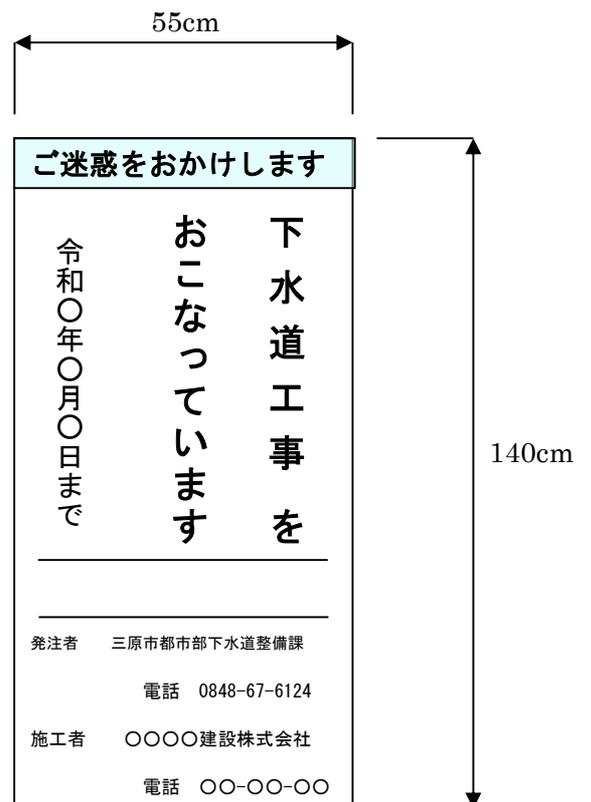
【工事標示板】



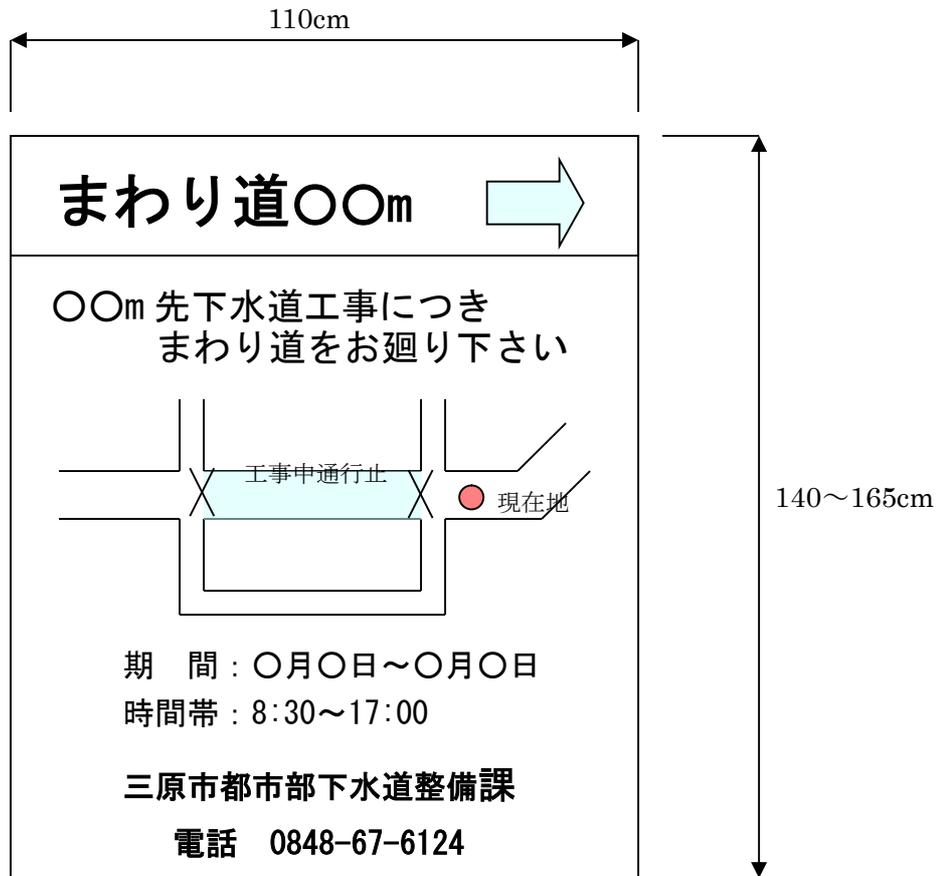
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
処理場・ポンプ場		式		1	レベル1
本体仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
仮設鋼矢板		枚		197	レベル4
仮設鋼矢板賃料		式		1	レベル4
水替工		式		1	レベル3
ポンプ排水		式		1	レベル4
仮排水工		式		1	レベル4
本体築造工		式		1	レベル2
直接基礎工(改良)		式		1	レベル3
高圧噴射攪拌		本		59	レベル4
ポンプ室築造工		式		1	レベル3
基礎材		m2		88	レベル4
均しコンクリート		式		1	レベル4
コンクリート		m3		155	レベル4
型枠		m2		440	レベル4
鉄筋		t		22.51	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
足場		掛m2	240	レベル4
支保		空m3	50	レベル4
接続工		式	1	レベル3
伸縮継手工		式	1	レベル4
止水板		m	15	レベル4
目地材		m2	23	レベル4
角落し工		式	1	レベル3
角落し		箇所	1	レベル4
手摺工		式	1	レベル3
手すり等		式	1	レベル4
流入水路工		式	1	レベル3
基礎材		m2	58	レベル4
均しコンクリート		m2	6	レベル4
コンクリート		m3	71	レベル4
型枠		m2	240	レベル4
鉄筋		t	7.65	レベル4
足場		掛m2	130	レベル4
接続工		式	1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
伸縮継手工		式	1	レベル4
止水板		m	11	レベル4
目地材		m2	14	レベル4
取付工		式	1	レベル3
放流渠築造工		式	1	レベル3
コンクリート		m3	1	レベル4
型枠		m2	5	レベル4
鉄筋		t	0.01	レベル4
取付工		式	1	レベル3
重力式擁壁工		式	1	レベル2
重力式擁壁工		式	1	レベル3
既設排水渠付替え工		式	1	レベル2
既設配管渠付替え工		式	1	レベル3
コンクリート		m3	2	レベル4
型枠		m2	22	レベル4
均しコンクリート		式	1	レベル4
鉄筋		t	0.09	レベル4
支保工		空m3	0.3	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

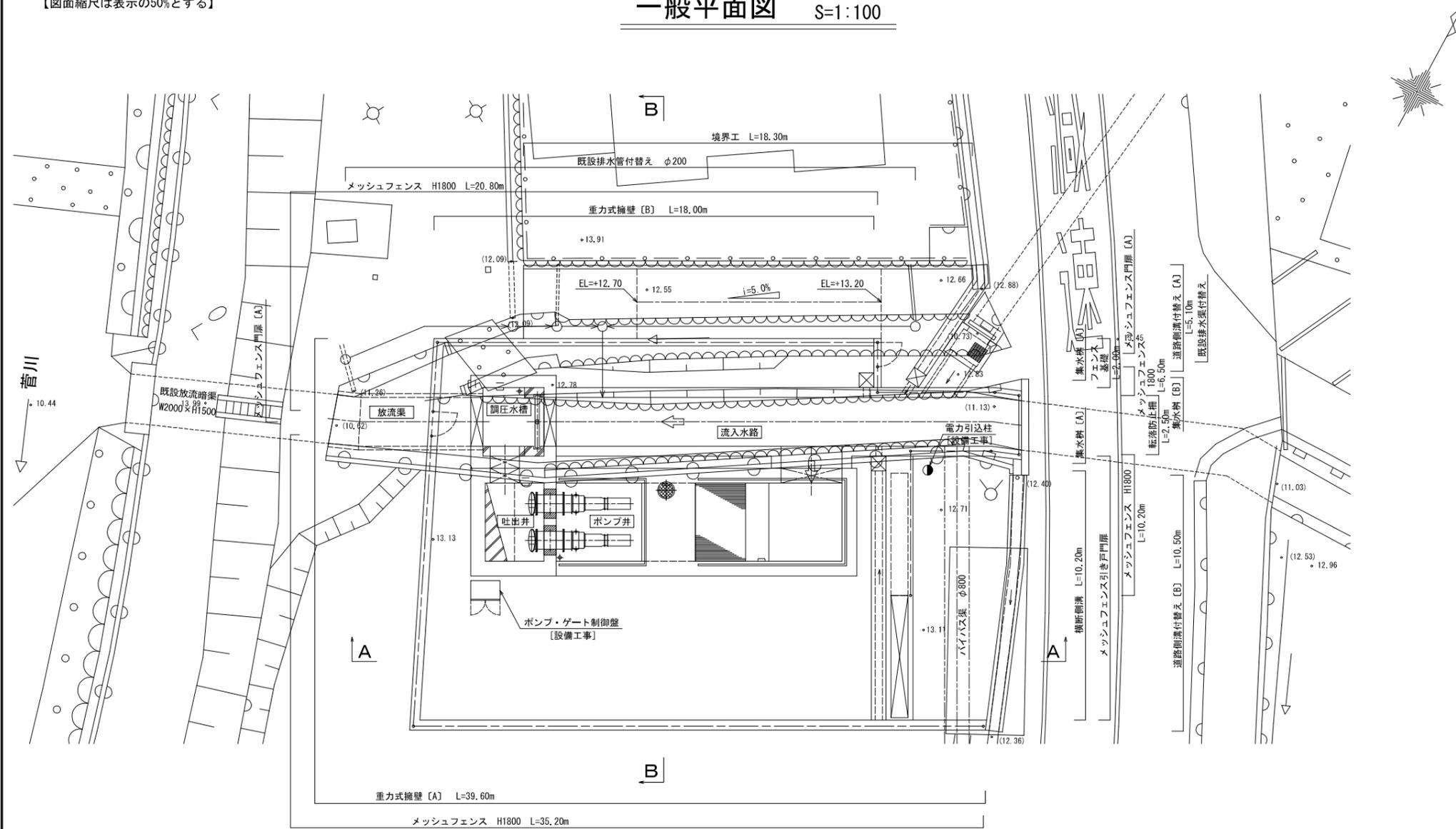
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
プレキャスト床版		個	1	レベル4
ボックスカルバート据付		m	2	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
横断側溝		式	1	レベル3
付帯工		式	1	レベル2
付帯工		式	1	レベル3
付帯工		式	1	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル2
舗装復旧工		式	1	レベル3
既設排水渠付替え工		式	1	レベル2
既設排水渠付替え工		式	1	レベル3
既設ボックスカルバート底部補修工		式	1	レベル2
既設ボックスカルバート底部補修工		式	1	レベル3
土工		式	1	レベル2
土工		式	1	レベル3
掘削(土砂)		m ³	1,190	レベル4
埋戻		m ³	910	レベル4
盛土		m ³	8	レベル4

工事数量総括表

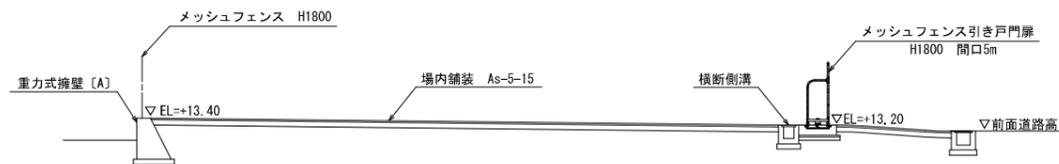
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
中詰砕石		m ³	80	レベル4
残土処分		m ³	170	レベル4
構造物取壊し		式	1	レベル4
舗装版切断工		m	17	レベル4
舗装版破碎工		m ²	8	レベル4
ガラ運搬処理		式	1	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	135	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				

【図面縮尺は表示の50%とする】

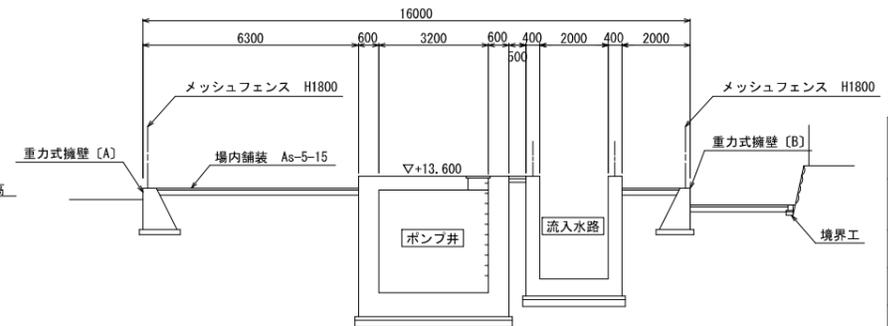
一般平面図 S=1:100



A-A断面



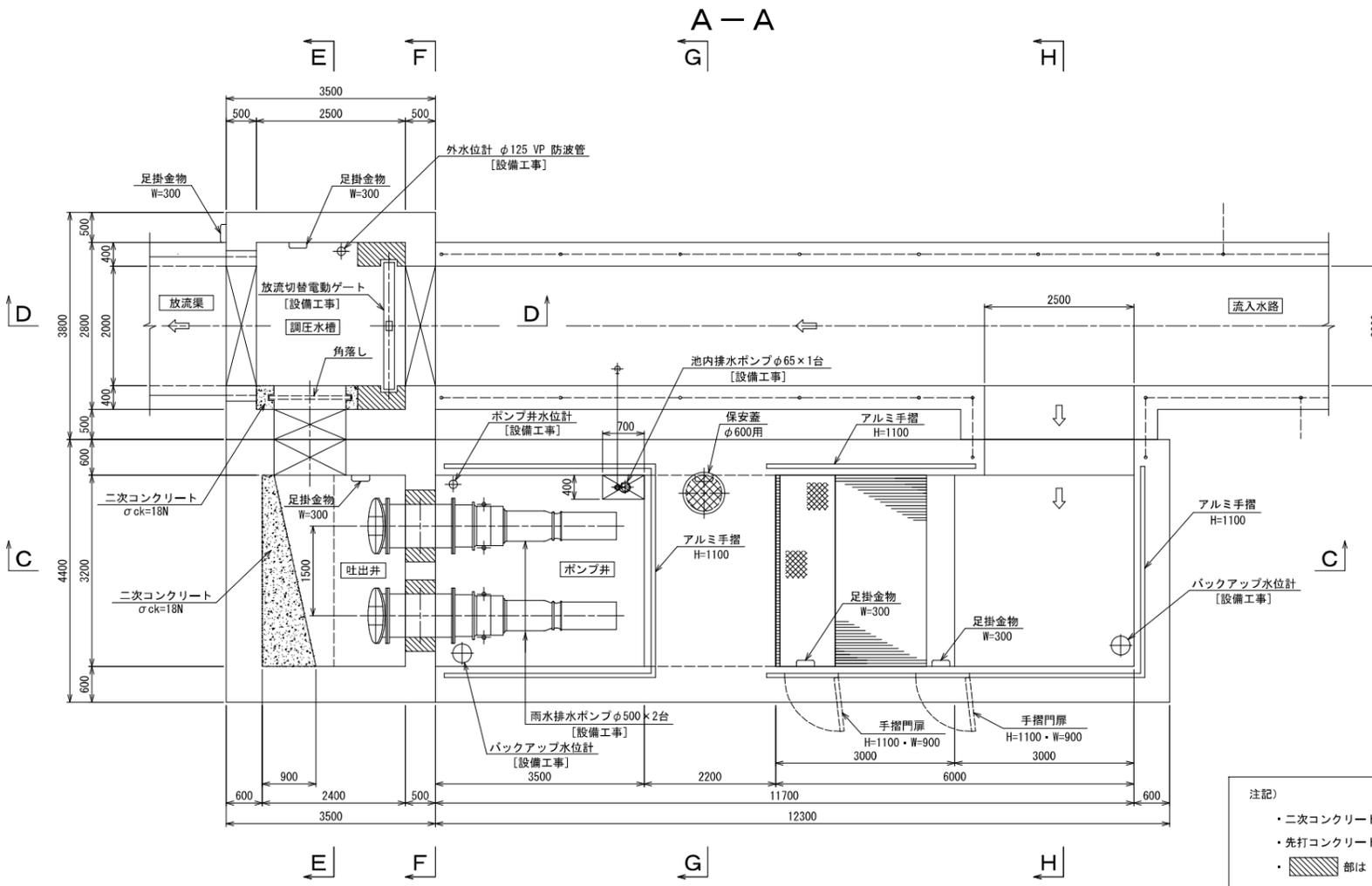
B-B断面



令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	1 / 27	縮尺	図示
ポンプ場一般図			
三原市			

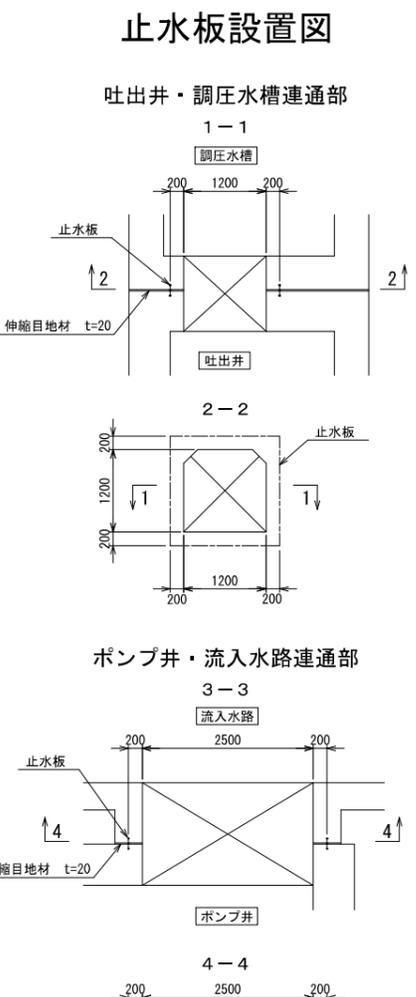
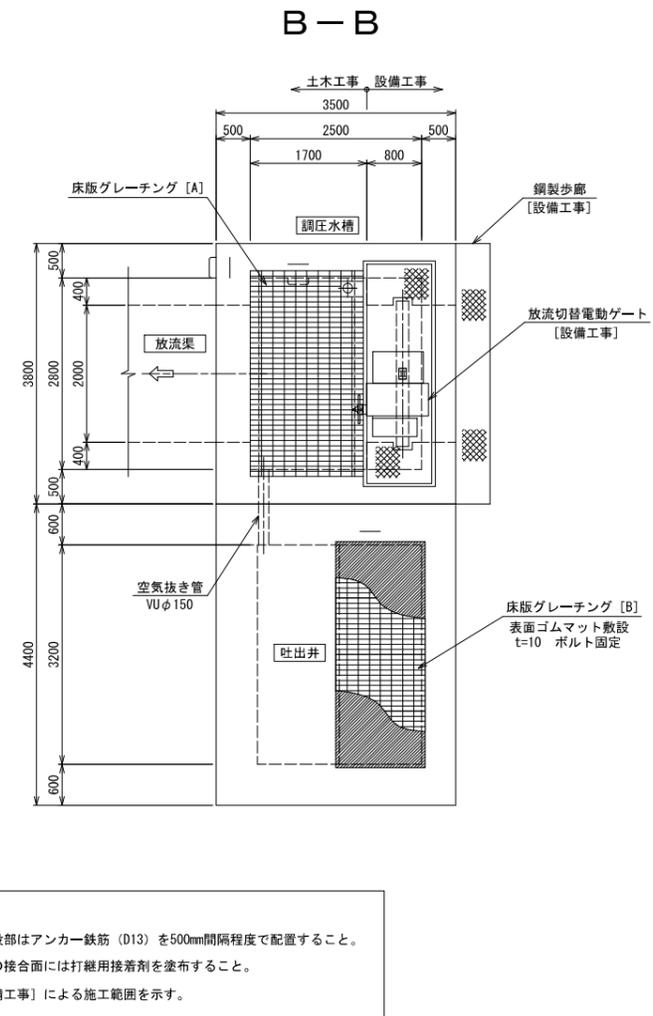
【図面縮尺は表示の50%とする】

ポンプ室構造図(1) S=1:50



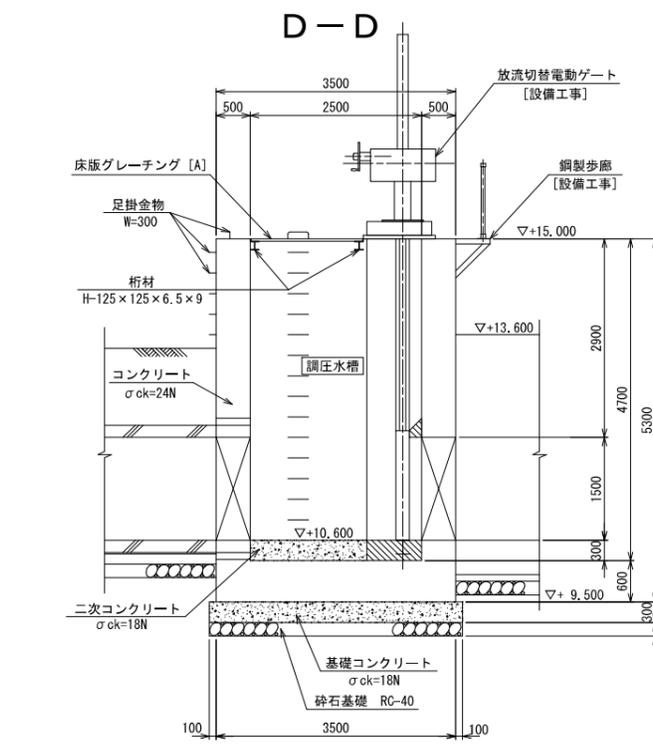
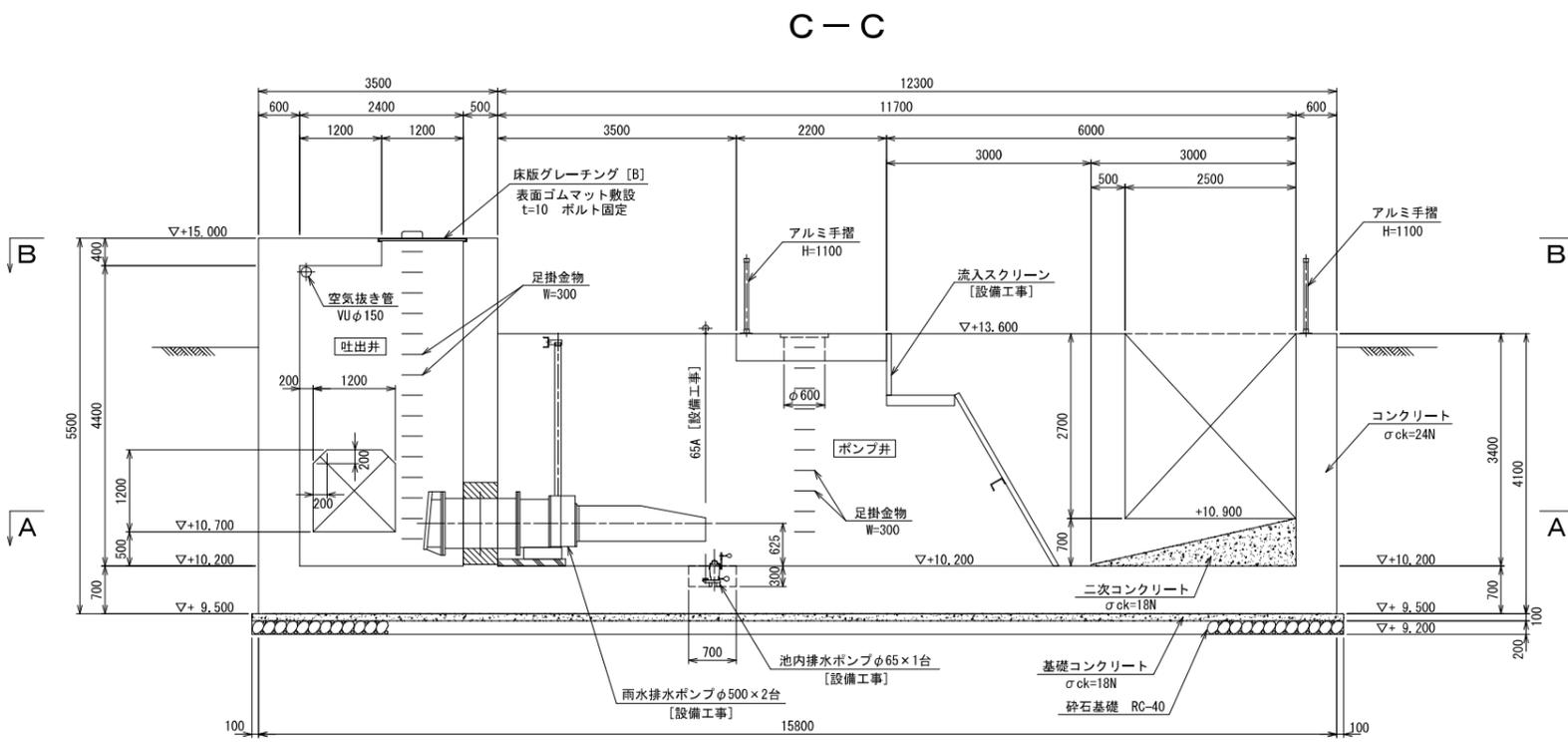
注記

- ・二次コンクリート打設部はアンカー鉄筋 (D13) を500mm間隔程度で配置すること。
- ・先打コンクリートとの接合面には打継用接着剤を塗布すること。
- ・部は【設備工事】による施工範囲を示す。



注記

- ・止水板は塩ビ製、センターバルブ型とする。
- ・止水板は厚さ5mm以上、幅150mm以上とする。



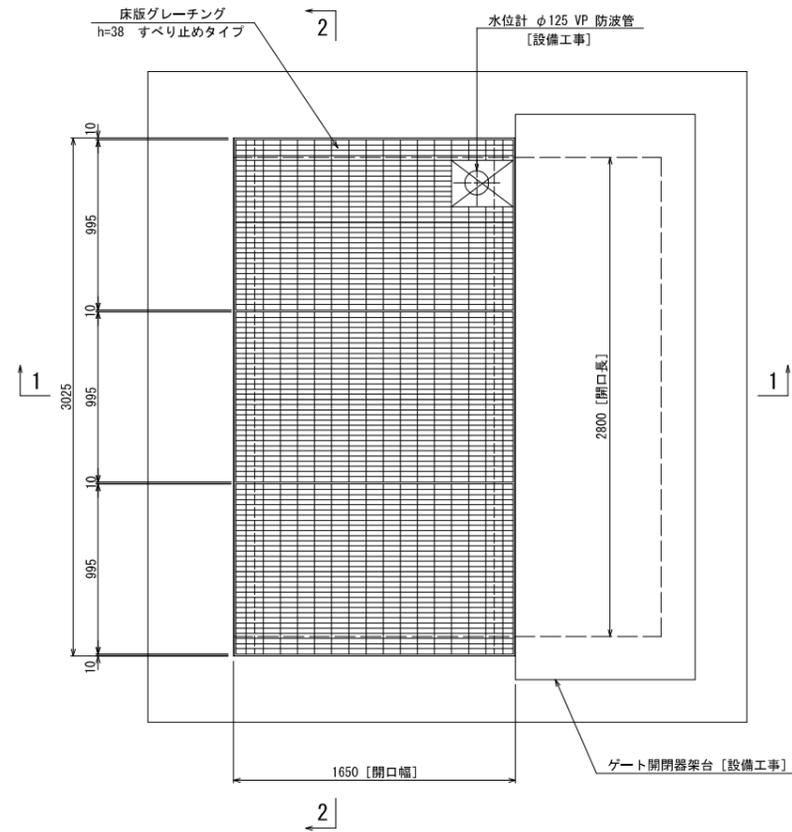
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	2 / 27	縮尺	図示
ポンプ室構造図(1)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

ポンプ室構造図(3) S=1:20

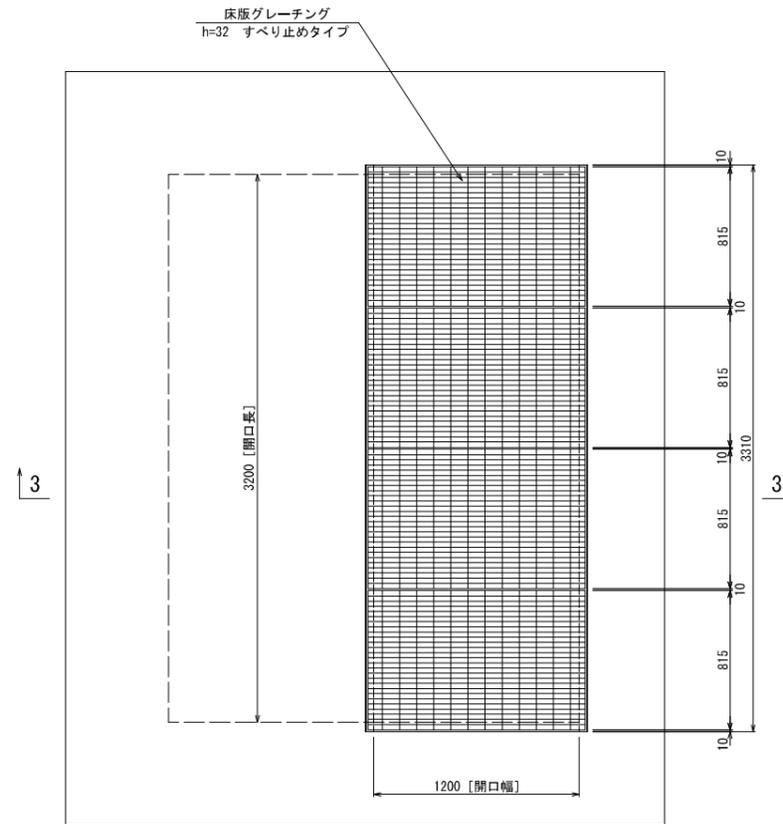
床版グレーチング【A】

グレーチング割付図

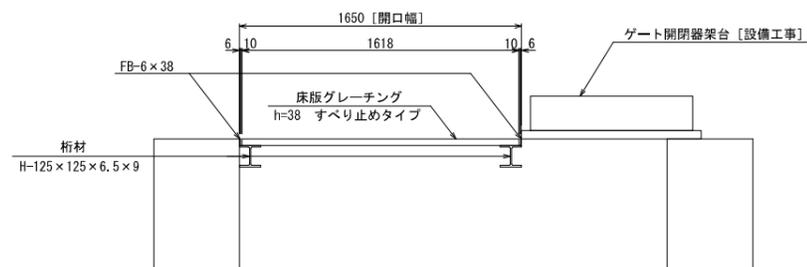


床版グレーチング【B】

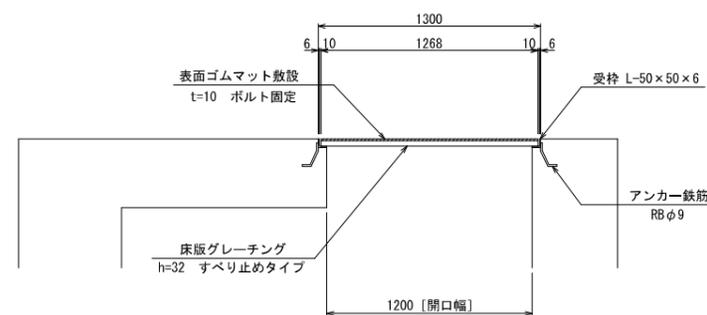
グレーチング割付図



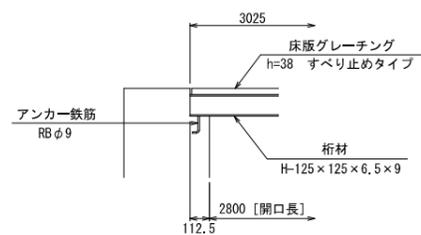
1-1



3-3



2-2



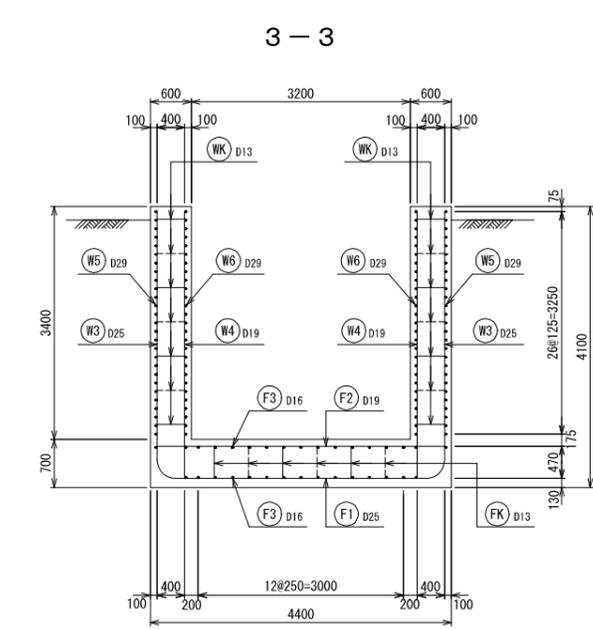
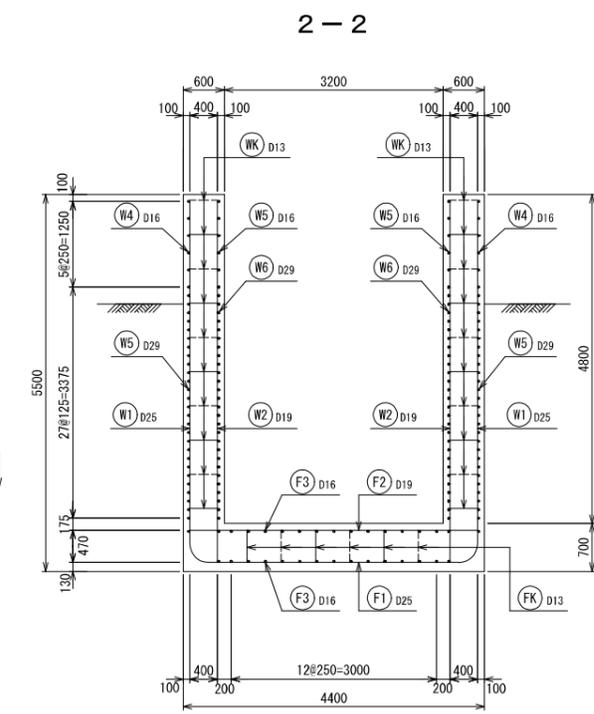
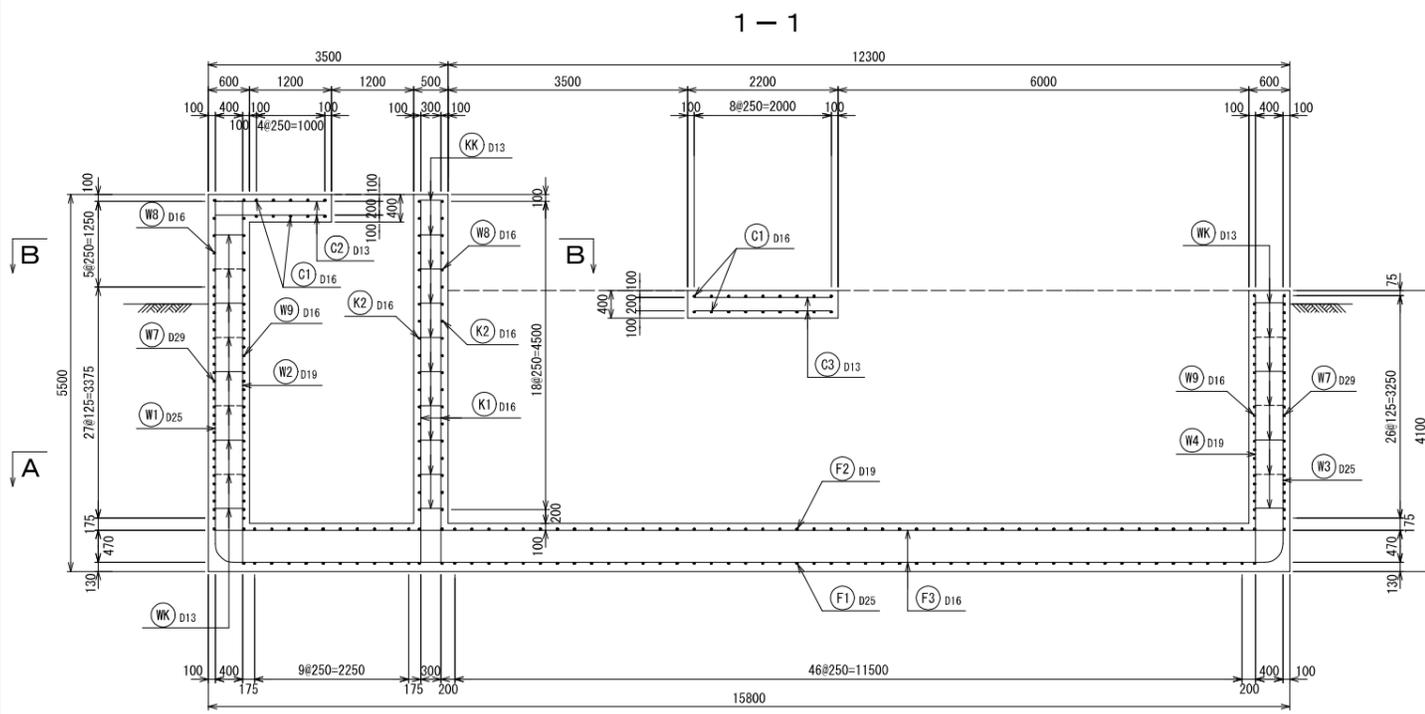
法記)
 ・桁材、桁受材等鋼材加工品については工場製作、及び工場塗装とする。
 ・塗装仕様については監督職員の指示によるものとする。

《参考図》

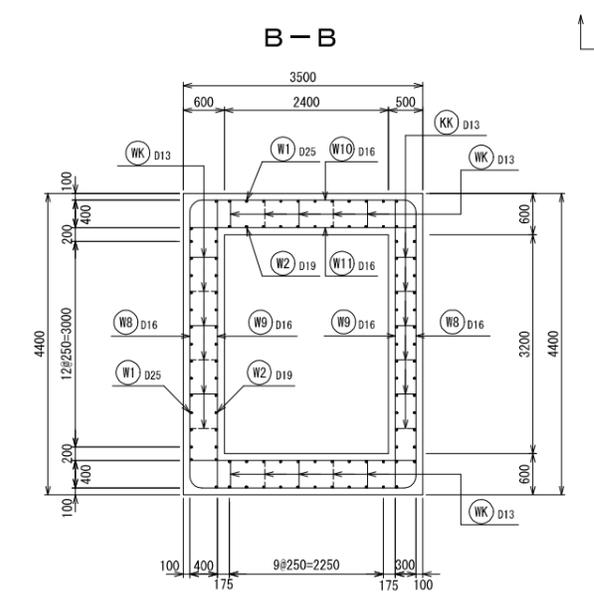
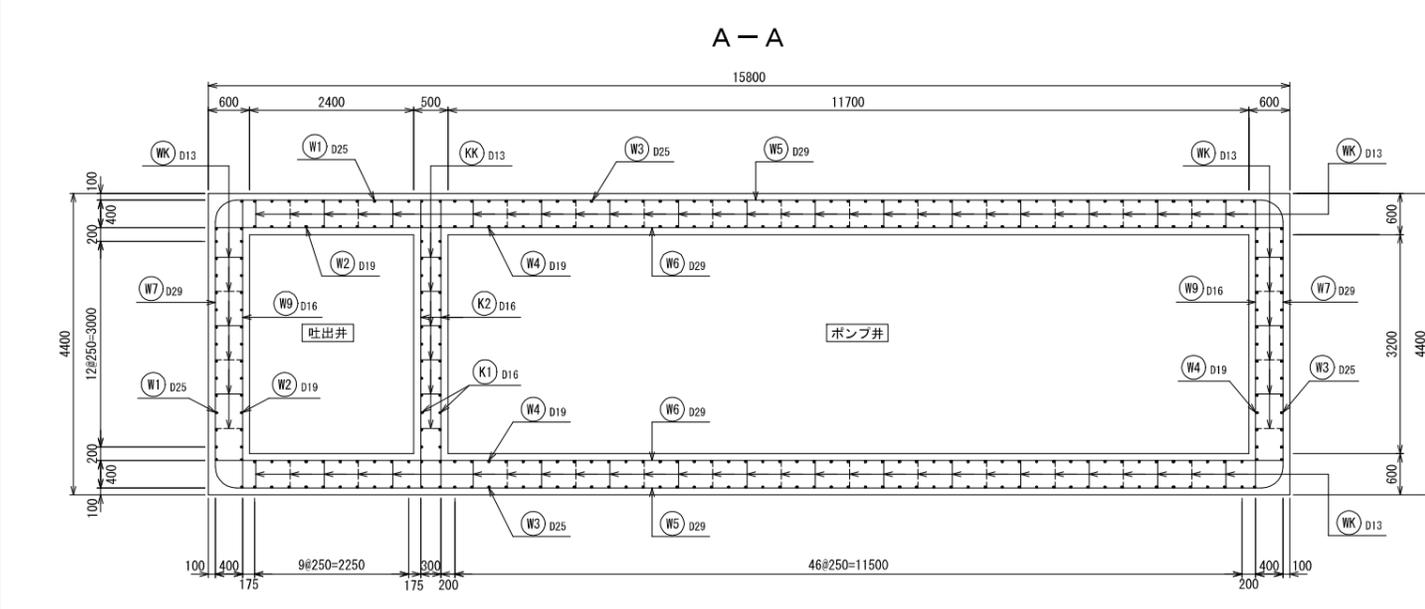
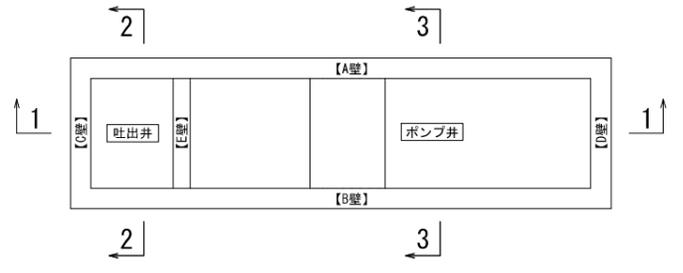
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	4 / 27	縮尺	図示
ポンプ室構造図(3)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

ポンプ室配筋図(1) S=1:50



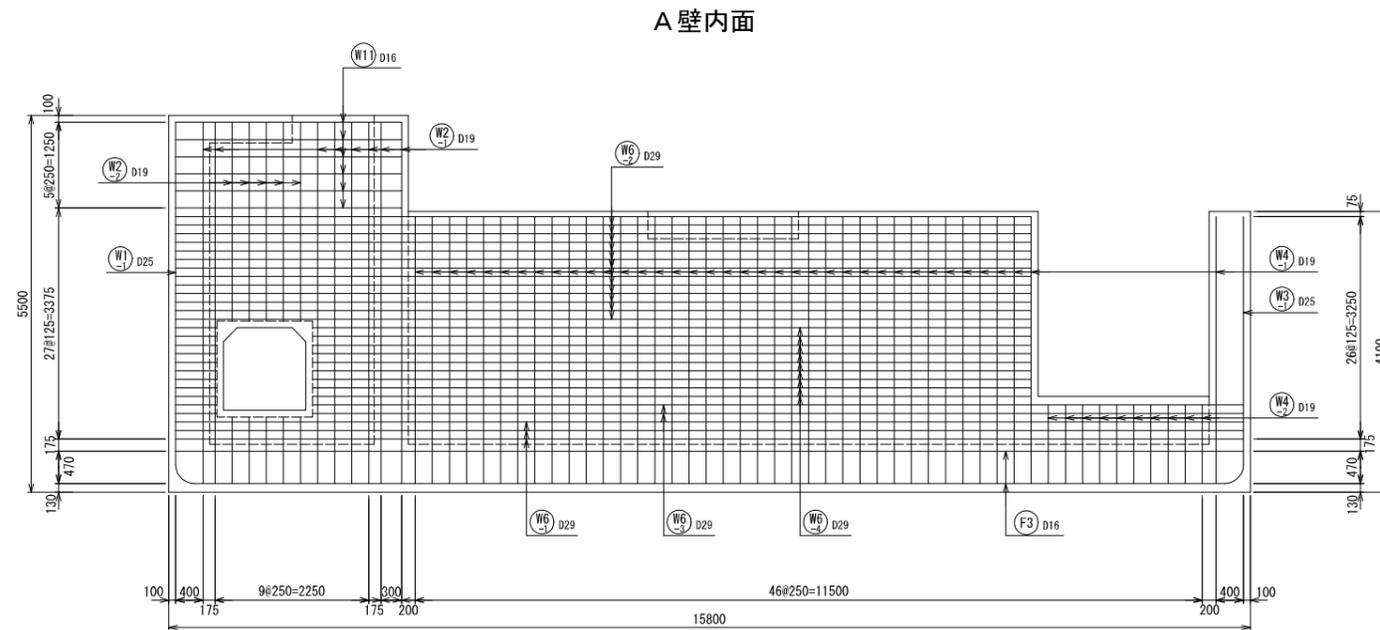
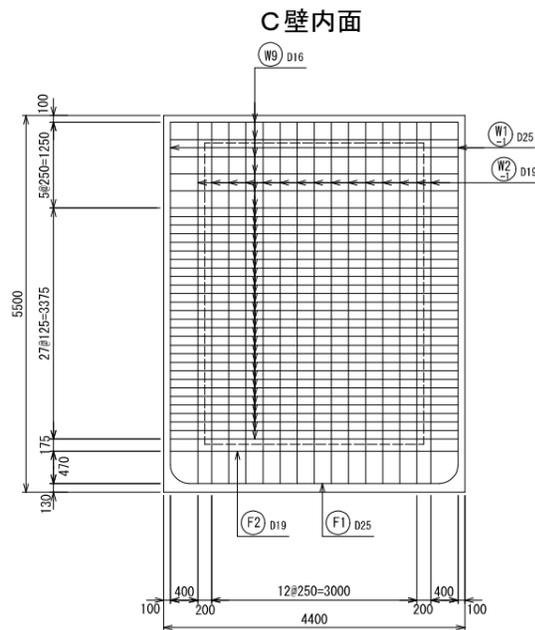
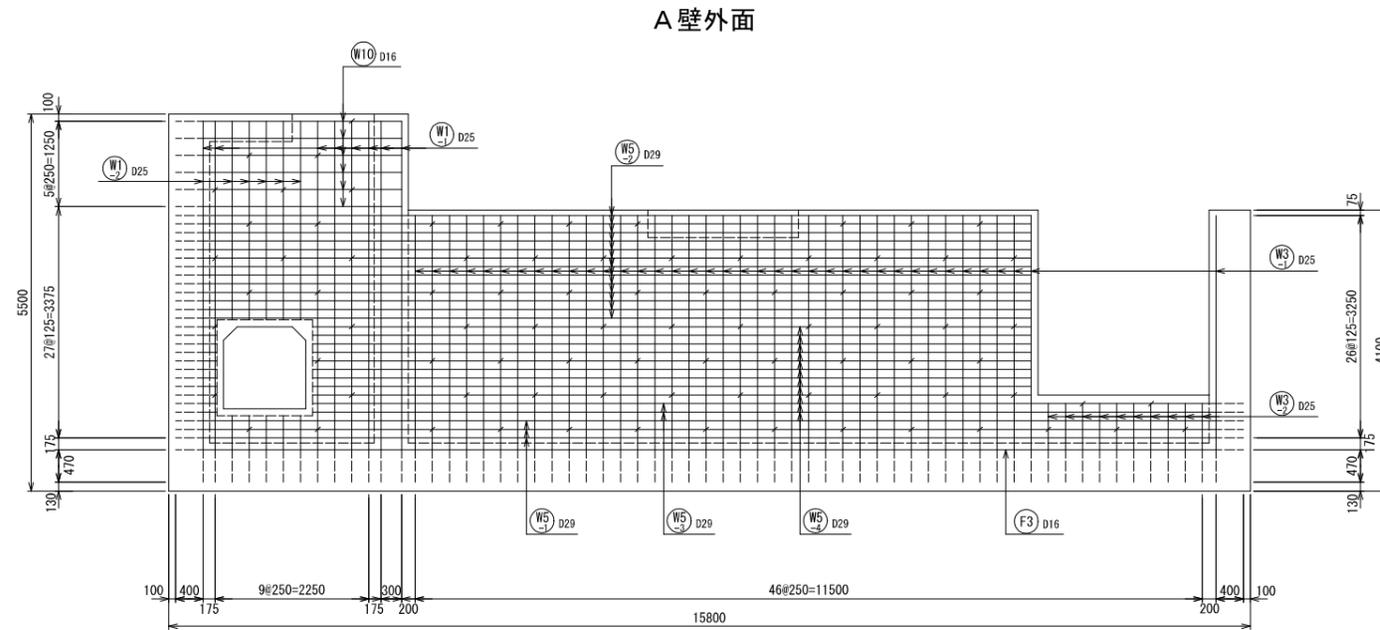
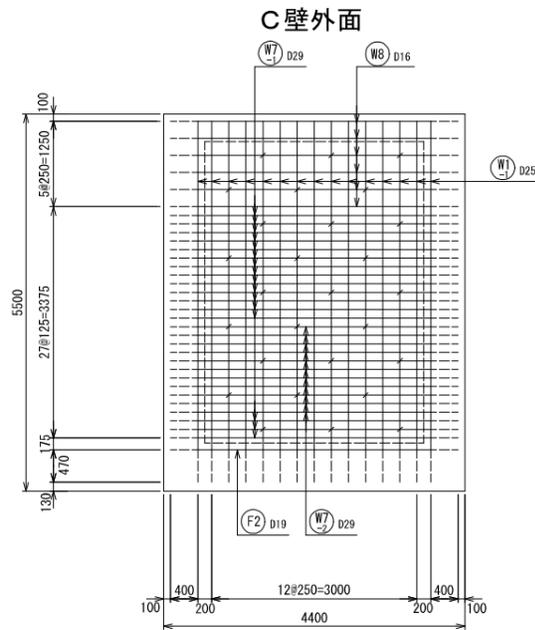
KEY-PLAN



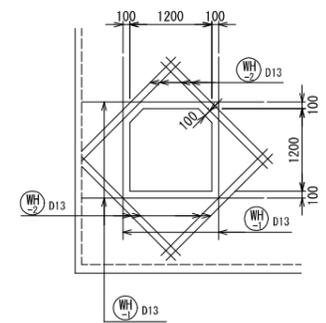
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	5 / 27	縮尺	図示
ポンプ室配筋図(1)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

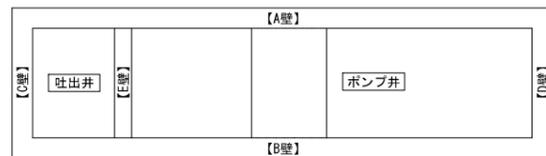
ポンプ室配筋図(2) S=1:50



A壁開口部(内・外面共通)



KEY-PLAN



令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工事名 菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)

工事場所 三原市本郷町船木地内

図面番号 6 / 27 縮尺 図示

ポンプ室配筋図(2)

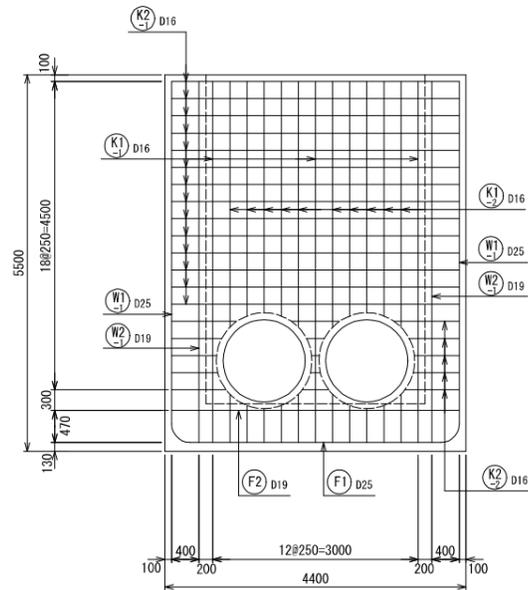
三原市

【図面縮尺は表示の50%とする】

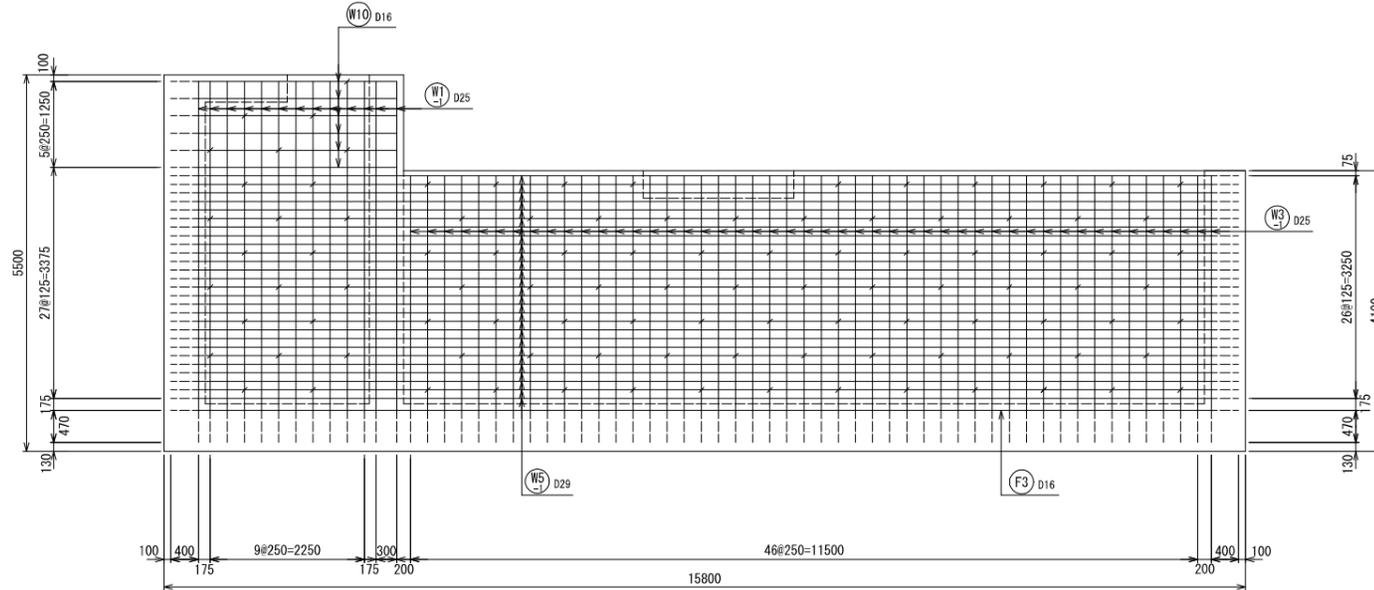
ポンプ室配筋図(3)

S=1:50

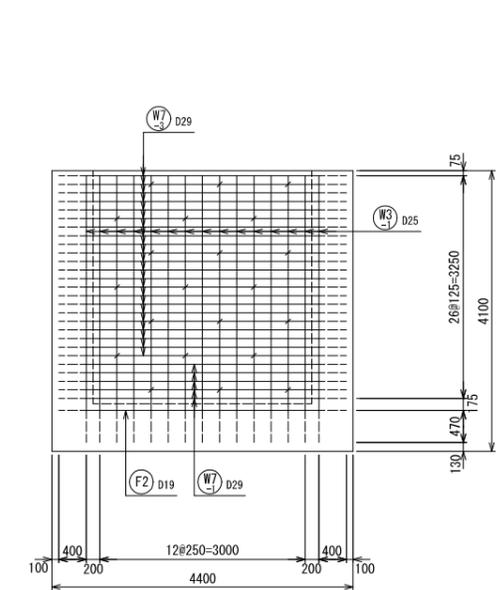
E壁前面(吐出井側)



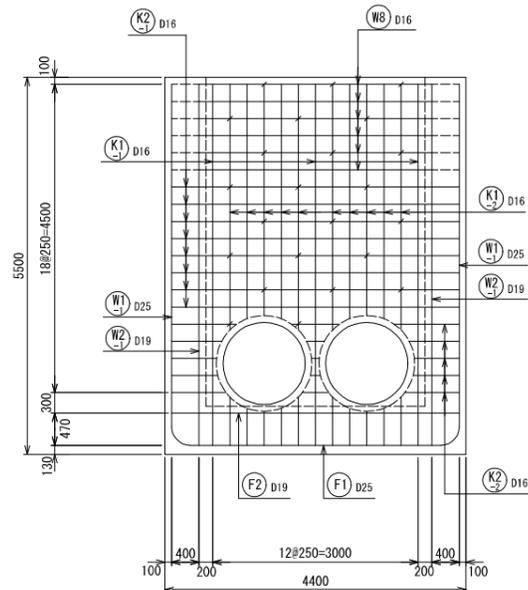
B壁外面



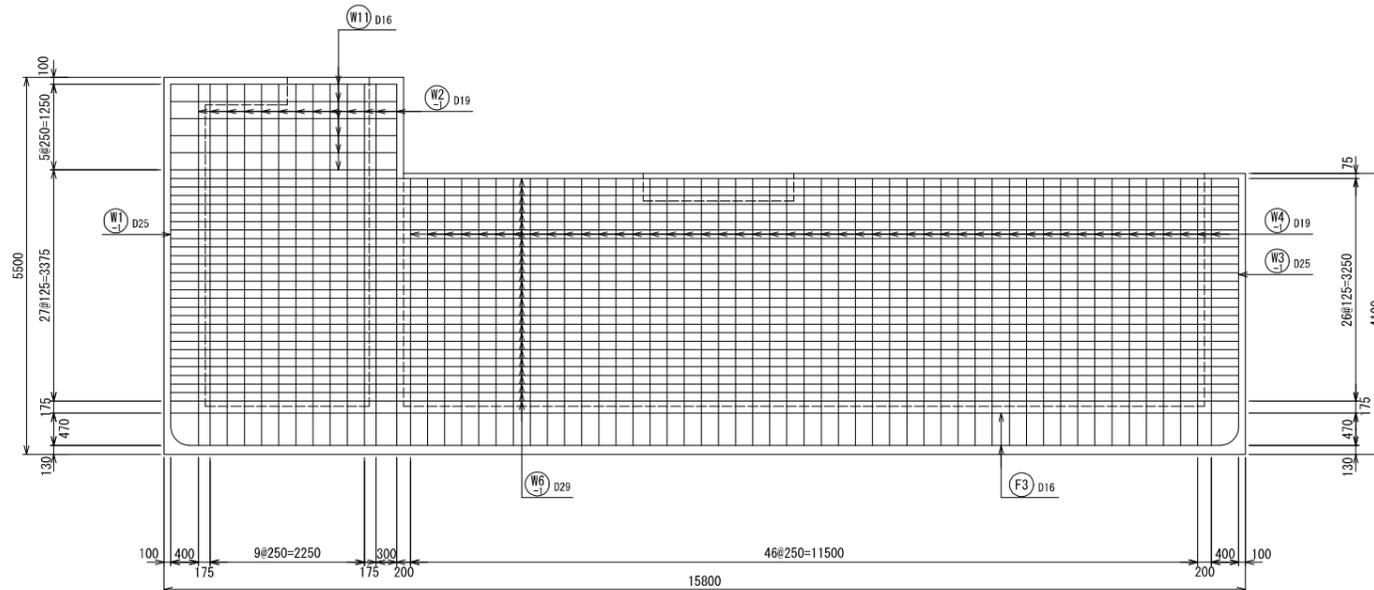
D壁外面



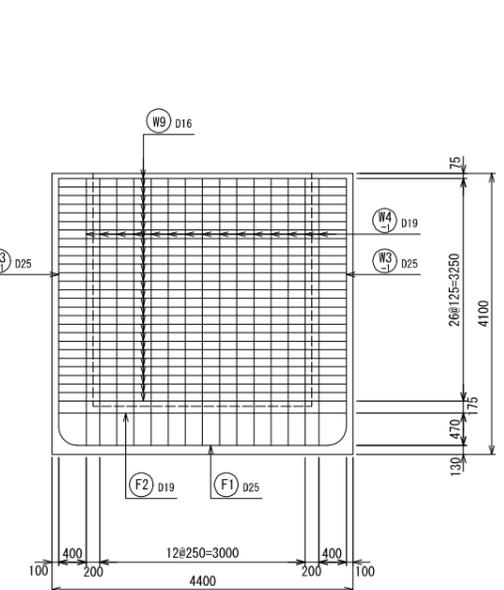
E壁背面(ポンプ出井側)



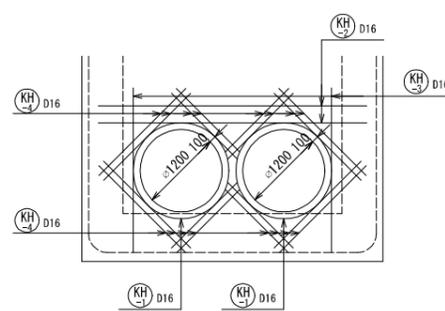
B壁内面



D壁内面



E壁開口部(前・背面共通)



KEY-PLAN



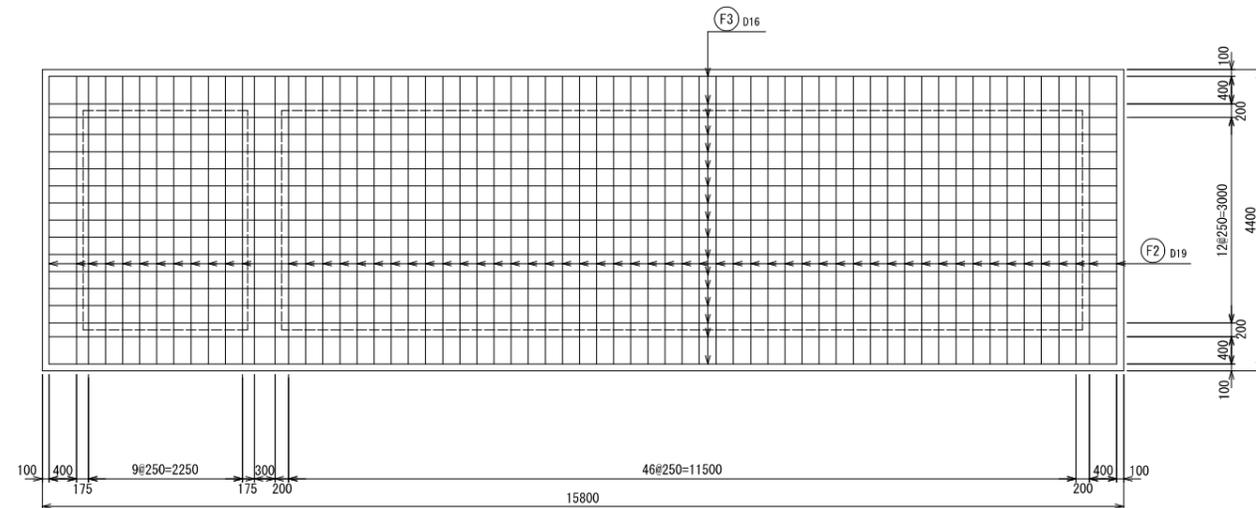
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	7 / 27	縮尺	図示
ポンプ室配筋図(3)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

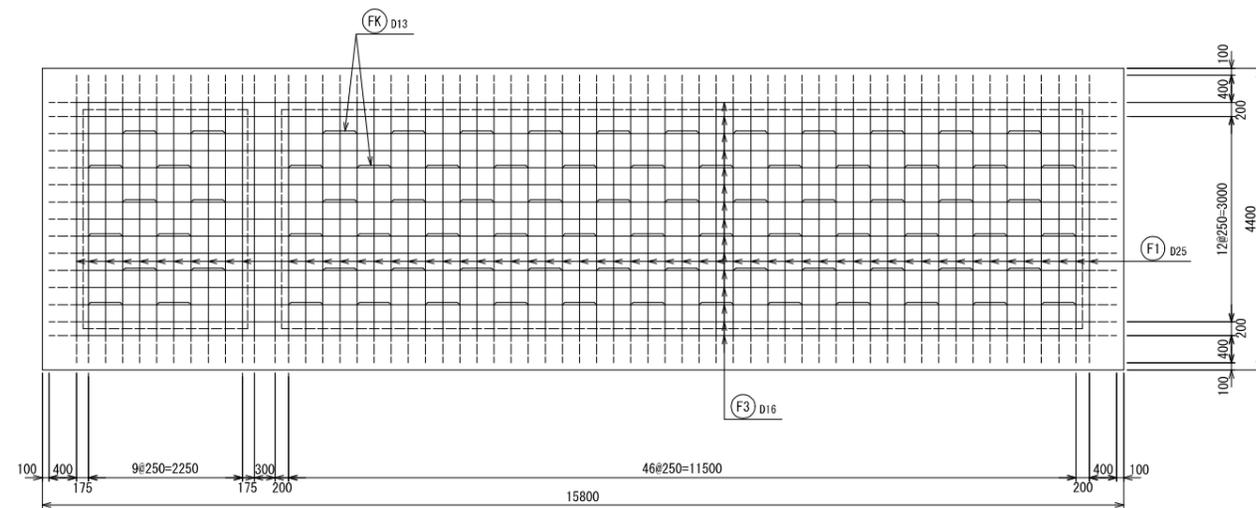
ポンプ室配筋図(4)

S=1:50

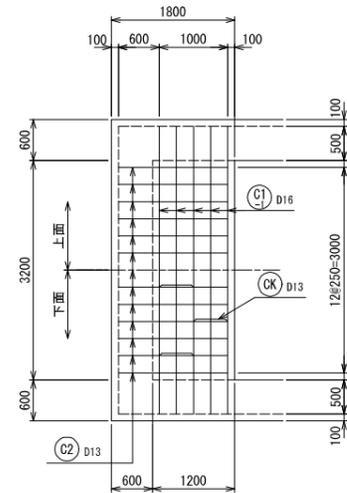
底板上面



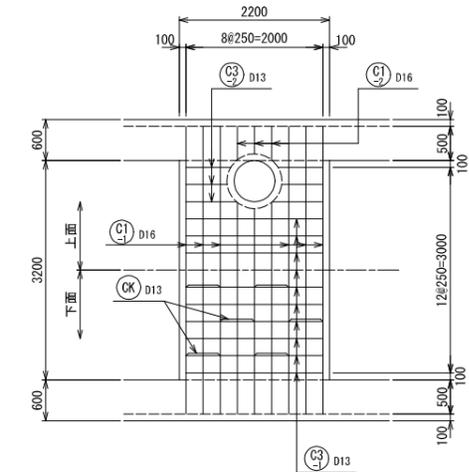
底板下面



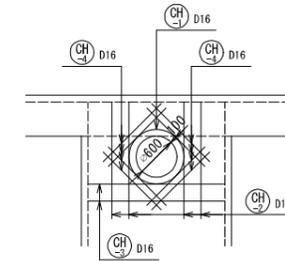
吐出井頂版



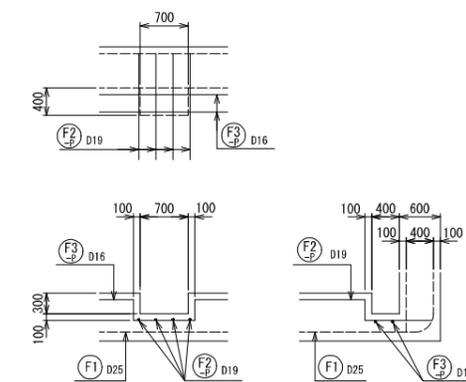
ポンプ井管理用床版



管理用床版開口部(上・下面共通)



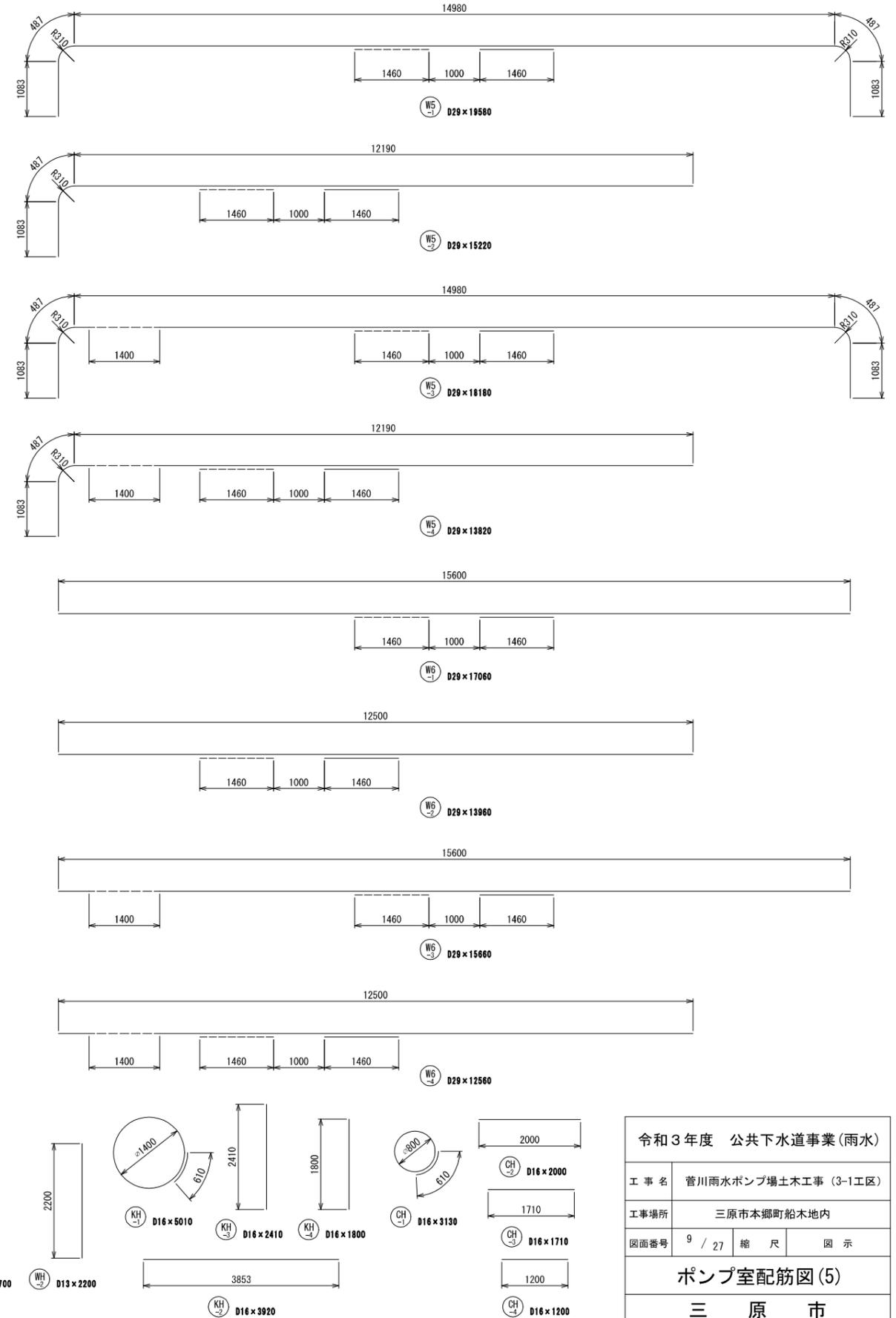
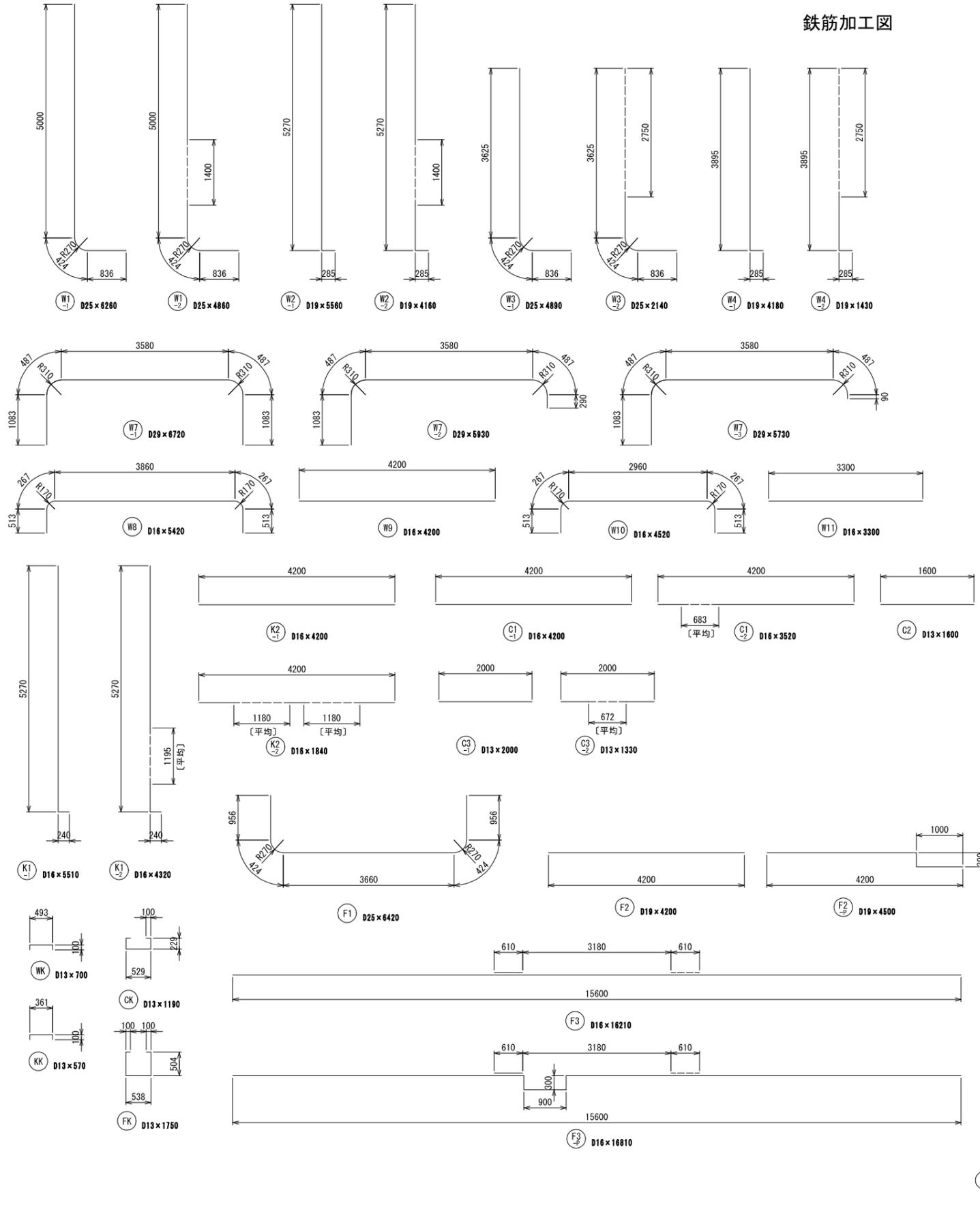
池内排水ポンプピット部



令和3年度 公共下水道事業(雨水)	
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)
工事場所	三原市本郷町船木地内
図面番号	8 / 27 縮尺 図示
ポンプ室配筋図(4)	
三原市	

ポンプ室配筋図(5)

鉄筋加工図

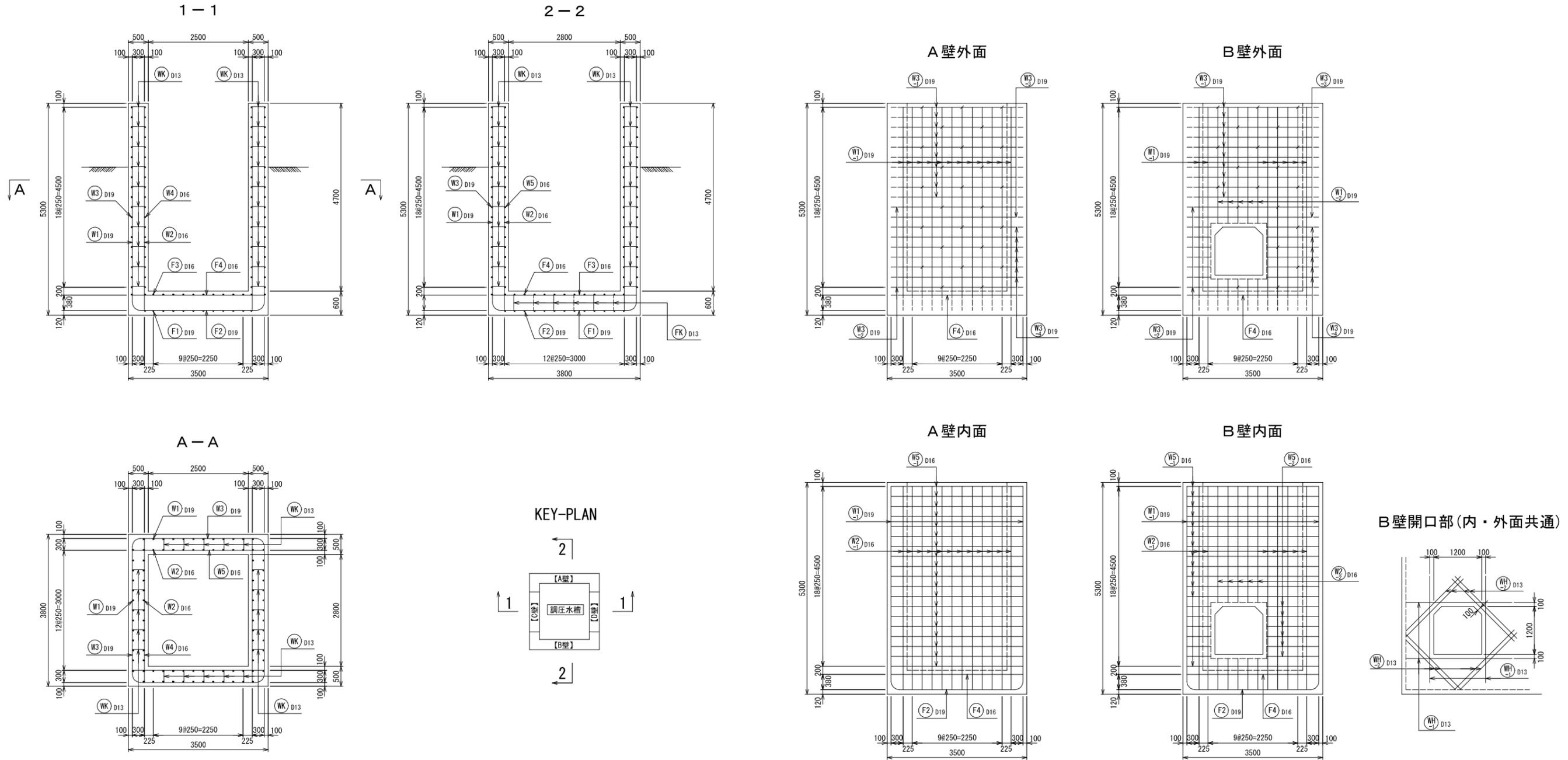


令和3年度 公共下水道事業(雨水)	
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)
工事場所	三原市本郷町船木地内
図面番号	9 / 27 縮尺 図示
ポンプ室配筋図(5)	
三原市	

【図面縮尺は表示の50%とする】

調圧水槽配筋図(1)

S=1:50

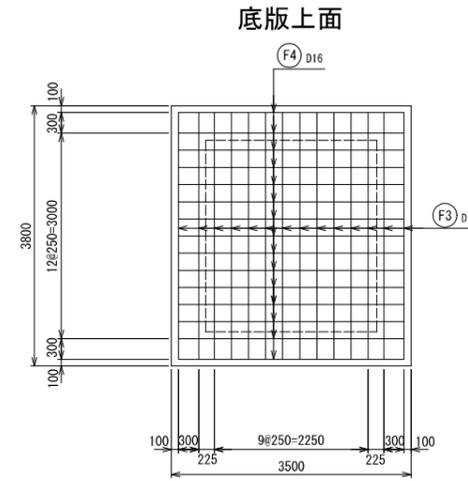
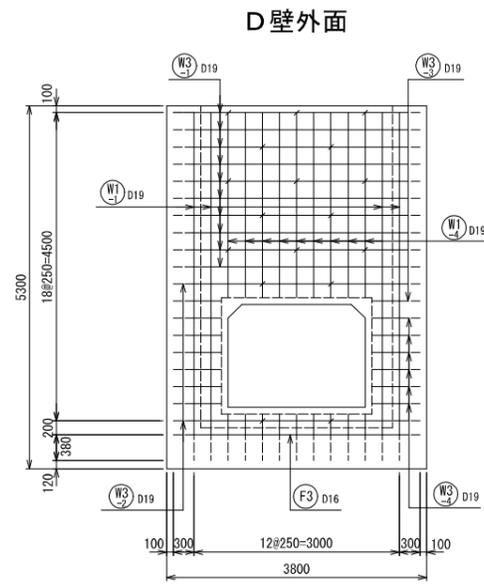
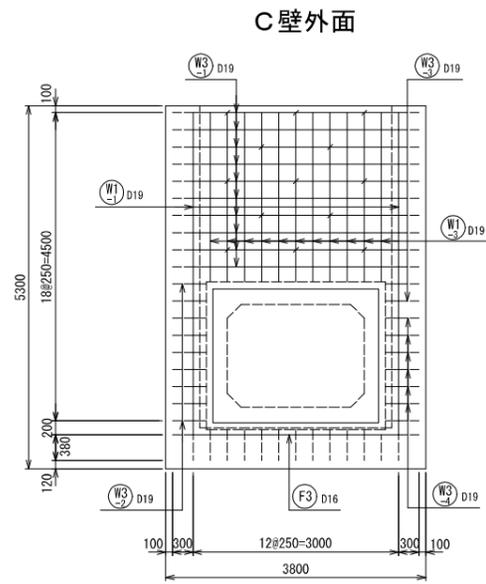


令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	11 / 27	縮尺	図示
調圧水槽配筋図(1)			
三原市			

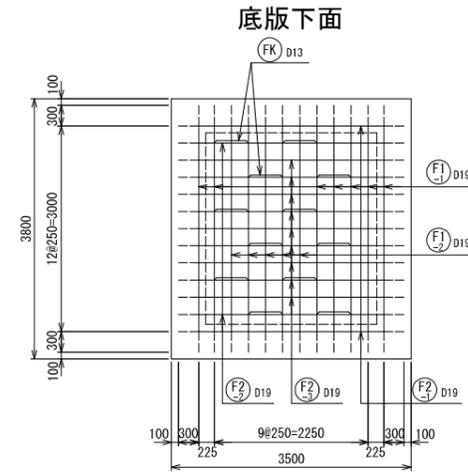
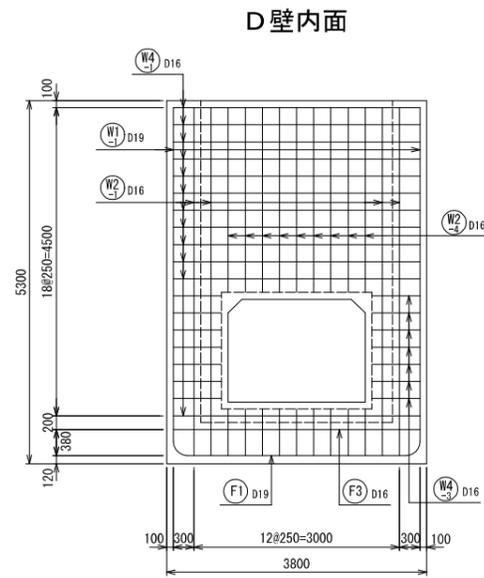
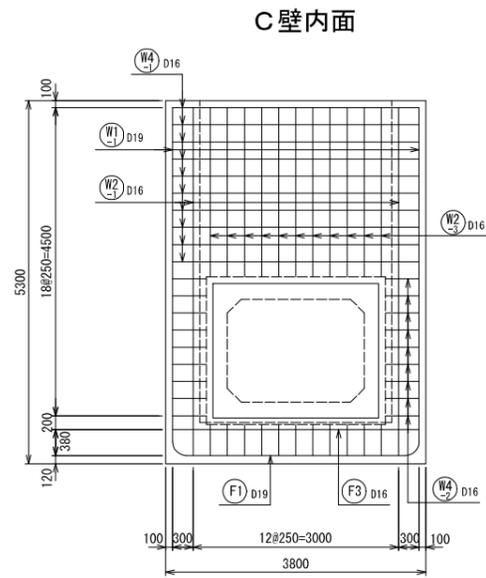
【図面縮尺は表示の50%とする】

調圧水槽配筋図(2)

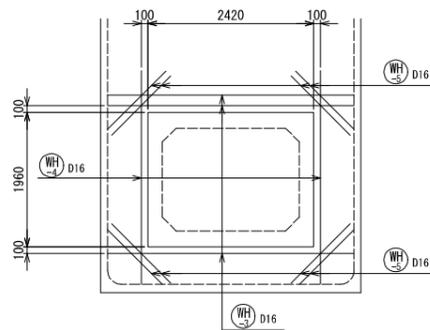
S=1:50



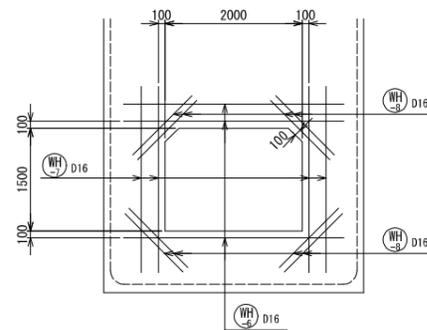
KEY-PLAN



C壁開口部(内・外面共通)



D壁開口部(内・外面共通)

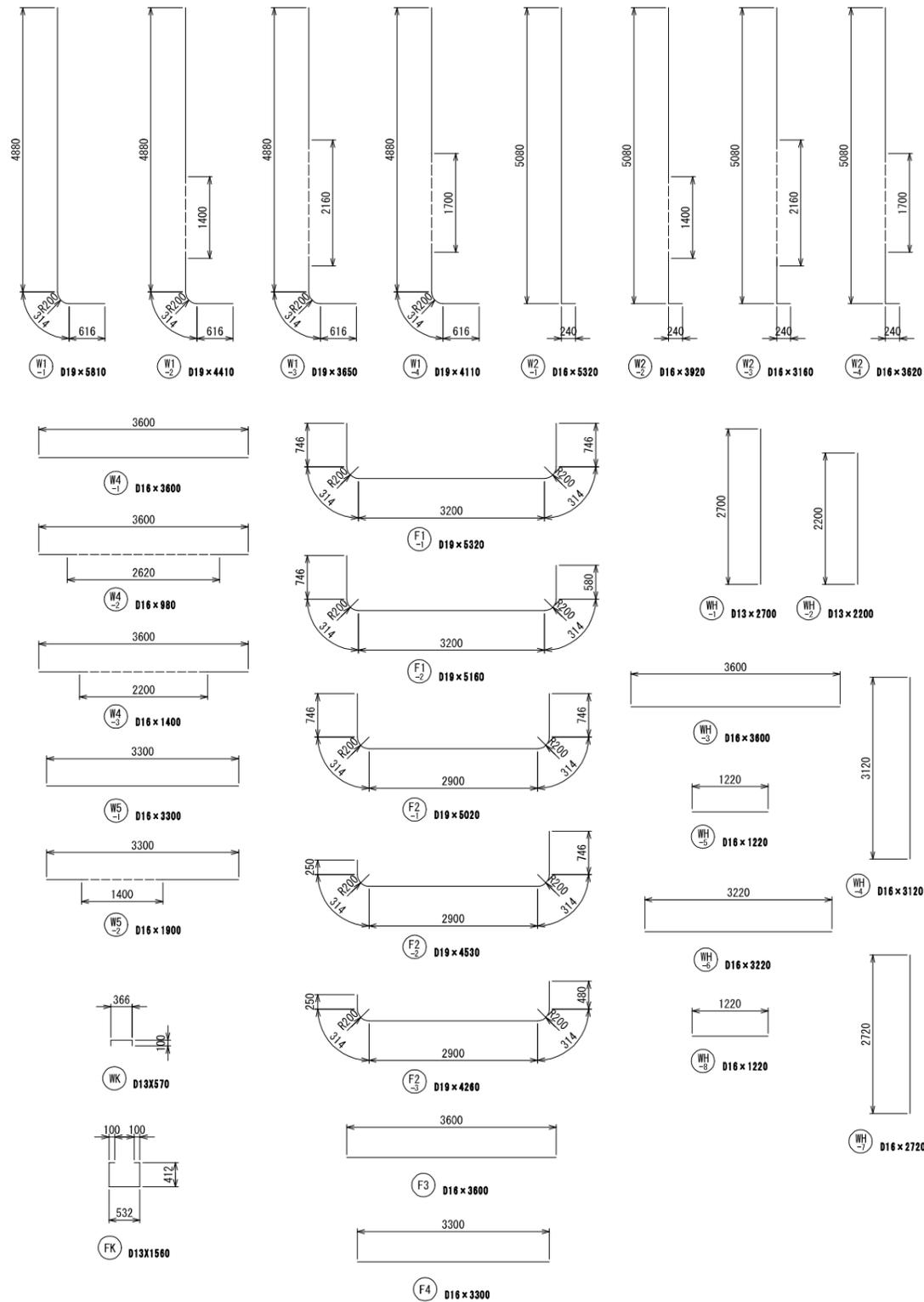


令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	12 / 27	縮尺	図示
調圧水槽配筋図(2)			
三原市			

調圧水槽配筋図(3)

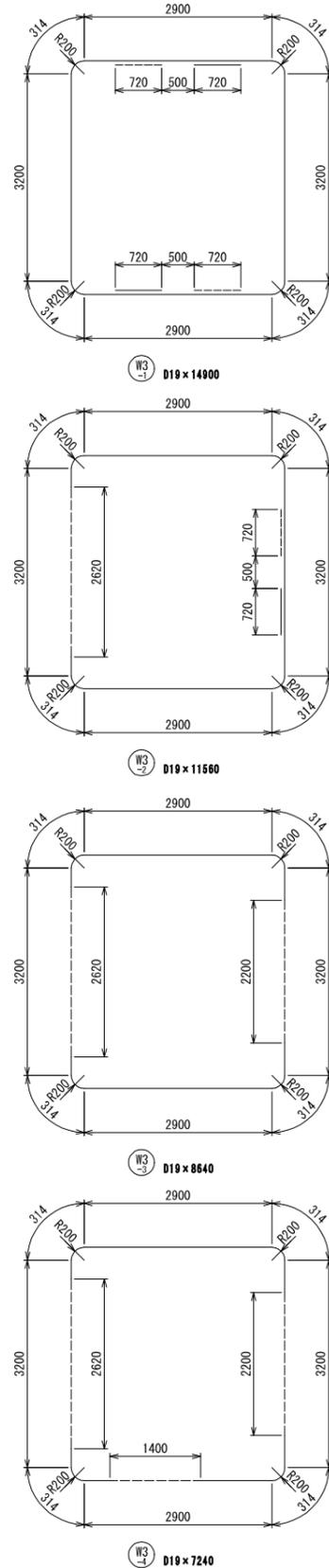
S=1:50

鉄筋加工図



鉄筋表

記号	鉄筋径 (mm)	単位重量 (Kg/m)	1本当長さ (mm)	1本当重量 (Kg)	本数	重量 (Kg)	備考
W1-1	D19	2.250	5810	13.073	25	326.83	
W1-2	D19	2.250	4410	9.923	5	49.62	
W1-3	D19	2.250	3650	8.213	11	90.34	
W1-4	D19	2.250	4110	9.248	9	83.23	
W2-1	D16	1.560	5320	8.299	25	207.48	
W2-2	D16	1.560	3920	6.115	5	30.58	
W2-3	D16	1.560	3160	4.930	11	54.23	
W2-4	D16	1.560	3620	5.647	9	50.82	
W3-1	D19	2.250	14900	33.525	10	335.25	
W3-2	D19	2.250	11560	26.010	2	52.02	
W3-3	D19	2.250	8640	19.440	1	19.44	
W3-4	D19	2.250	7240	16.290	6	97.74	
W4-1	D16	1.560	3600	5.616	22	123.55	
W4-2	D16	1.560	980	1.529	9	13.76	
W4-3	D16	1.560	1400	2.184	7	15.29	
W5-1	D16	1.560	3300	5.148	32	164.74	
W5-2	D16	1.560	1900	2.964	6	17.78	
F1-1	D19	2.250	5320	11.970	7	83.79	
F1-2	D19	2.250	5160	11.610	5	58.05	
F2-1	D19	2.250	5020	11.295	2	22.59	
F2-2	D19	2.250	4530	10.193	2	20.39	
F2-3	D19	2.250	4260	9.585	9	86.27	
F3	D16	1.560	3600	5.616	14	78.62	
F4	D16	1.560	3300	5.148	15	77.22	
WH-1	D13	0.995	2700	2.687	8	21.50	開口補強
WH-2	D13	0.995	2200	2.189	16	35.02	開口補強
WH-3	D16	1.560	3600	5.616	6	33.70	開口補強
WH-4	D16	1.560	3120	4.867	4	19.47	開口補強
WH-5	D16	1.560	1220	1.903	16	30.45	開口補強
WH-6	D16	1.560	3220	5.023	6	30.14	開口補強
WH-7	D16	1.560	2720	4.243	8	33.94	開口補強
WH-8	D16	1.560	1220	1.903	16	30.45	開口補強
WK	D13	0.995	570	0.567	75	42.53	組立筋
FK	D13	0.995	1560	1.552	12	18.62	組立筋
					合計	2455.45	
						D13	117.67
						D16	1012.22
						D19	1325.56

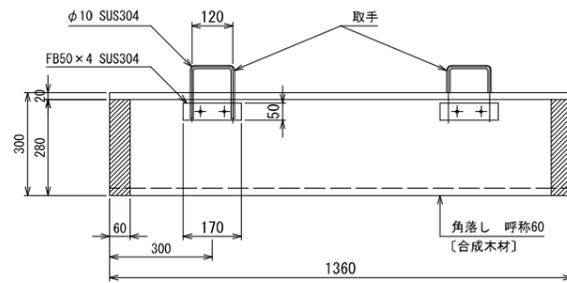


令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	13 / 27	縮尺	図示
調圧水槽配筋図(3)			
三原市			

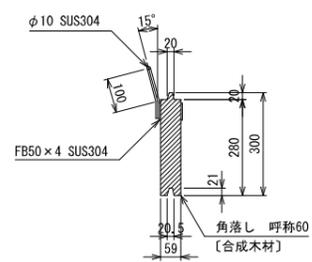
【図面縮尺は表示の50%とする】

角 落 し 詳 細 図 S=1:10

正面図



断面図

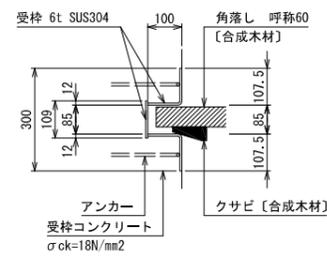


仕様

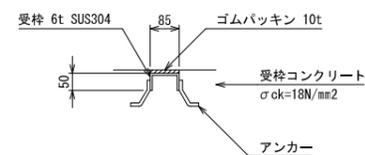
角 落 し 長 さ	角 落 し 厚 さ	設 計 ス パ ン	設 計 水 深	比 重	角 落 し 枚 数
1360mm	59mm	1.20m	2.90m	0.74	5枚

※クサビ〔合成木材〕の比重は0.74とする。

受 枠 〔 側 部 〕



受 枠 〔 底 部 〕



注記)
 ・角 落 し を 設 置 す る 際 は、最 上 段 部 に 浮 上 防 止 用 の ク サ ビ を 使 用 す る こ と。
 ・角 落 し と ク サ ビ は 使 用 時 以 外 は 適 切 な 場 所 で 保 管 す る こ と。

令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工 事 名 菅川雨水ポンプ場土木工事 (3-1工区)

工 事 場 所 三原市本郷町船木地内

図 面 番 号 14 / 27 縮 尺 図 示

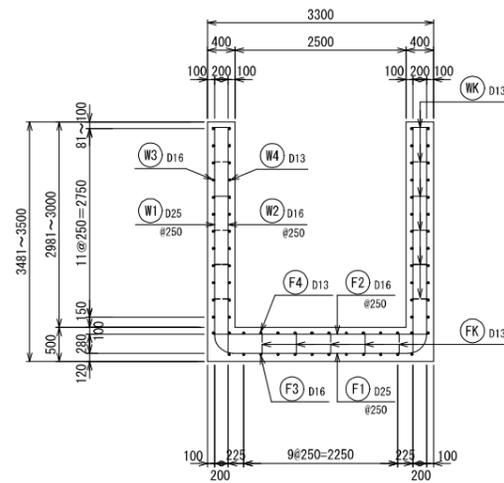
角 落 し 詳 細 図

三 原 市

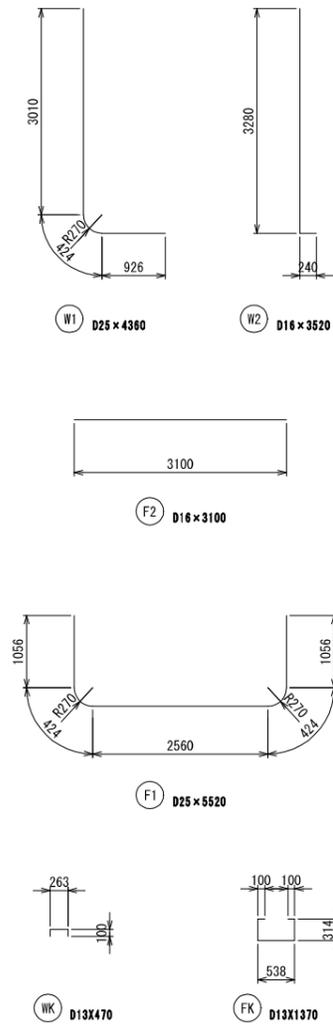
流入水路配筋図

S=1:50

断面図



鉄筋加工図



鉄筋重量表(1m当り)

材質:SD345

記号	鉄筋径 (mm)	単位重量 (Kg/m)	1本当長さ (mm)	1本当重量 (Kg)	本数	重量 (Kg)	備考
W1	D25	3.980	4360	17.353	8	138.82	
W2	D16	1.560	3520	5.491	8	43.93	
W3	D16	1.560	1000	1.560	24	37.44	
W4	D13	0.995	1000	0.995	24	23.88	
F1	D25	3.980	5520	21.970	4	87.88	
F2	D16	1.560	3100	4.836	4	19.34	
F3	D16	1.560	1000	1.560	12	18.72	
F4	D13	0.995	1000	0.995	14	13.93	
WK	D13	0.995	470	0.468	12	5.62	組立筋
FK	D13	0.995	1370	1.363	5	6.82	組立筋
合計						396.38	
						D13	50.25
						D16	119.43
						D25	226.70

令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工事名 菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)

工事場所 三原市本郷町船木地内

図面番号 16 / 27 縮尺 図示

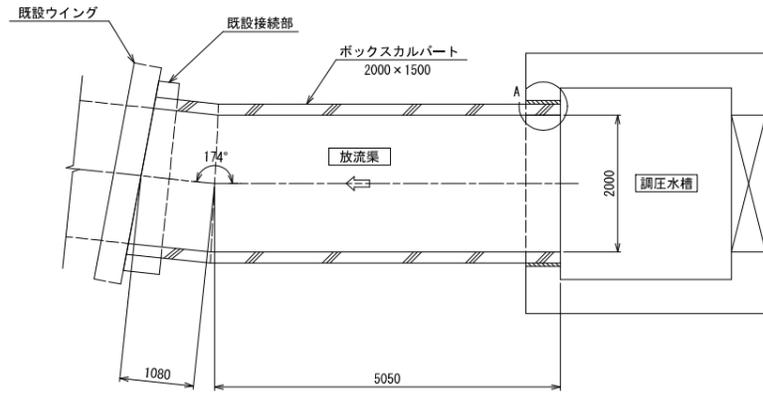
流入水路配筋図

三原市

【図面縮尺は表示の50%とする】

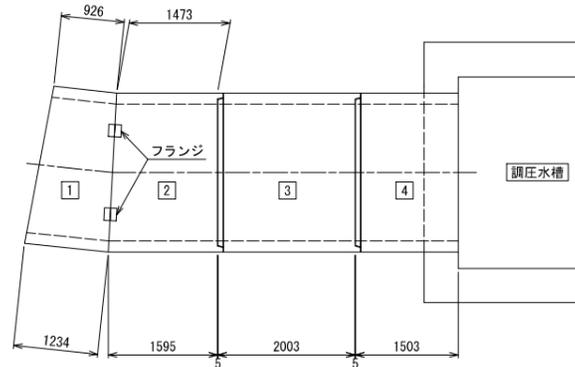
放流渠構造図 S=1:50

平面図



ボックスカルバート割付図《参考》

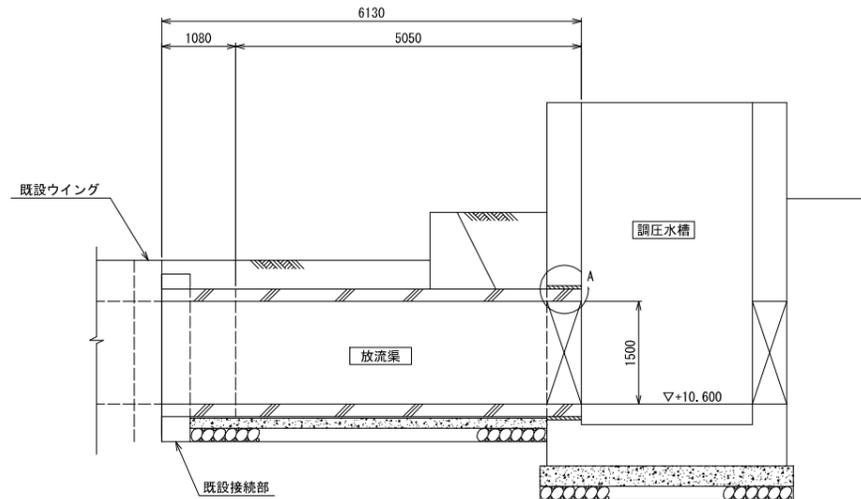
※施工時の伸びを製品1本当たり3mm含む



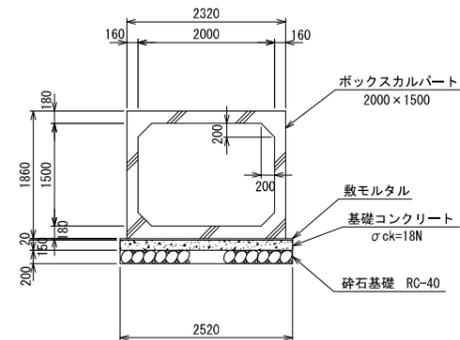
ボックスカルバート参考数量

名称	規格	番号	数量	摘要
ボックスカルバート 2000×1500 (T-25)	L-2000	3	1個	
	L-1231/923 凹凸無 フランジ付	1	1個	両斜切
	L-1592/1470 凸無 フランジ付	2	1個	片斜切
	L-1500 凹凸無	4	1個	短尺

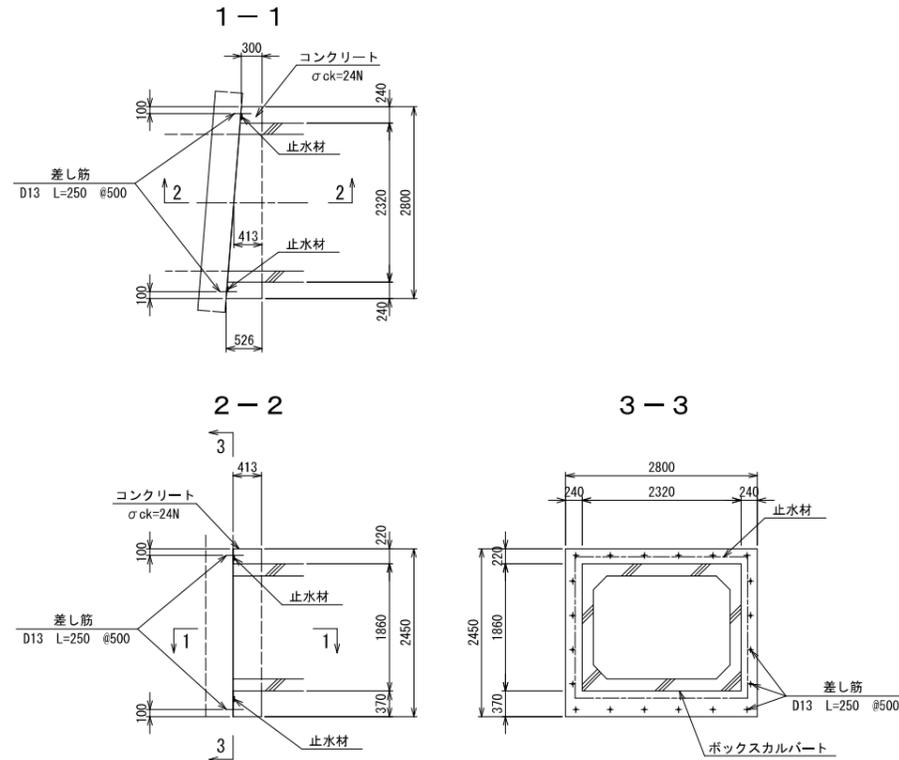
縦断面図



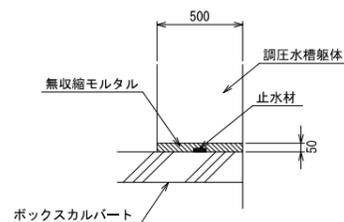
ボックスカルバート断面図



既設接続部

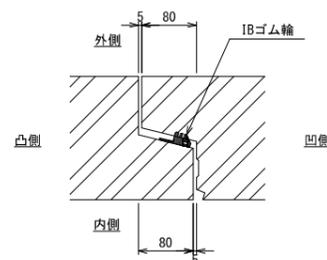


A部詳細 S=1:20



注記)
 ・止水材はボックスカルバート外面全周に設置すること。
 ・止水材はベントナイト系とする。

継手部詳細《参考》 S=1:5



注記)
 ・標準目地間隔 5mm (許容値±2mm) を厳守すること。
 ・保証抜出量 10mm (目地間隔5~15mm)
 ・差し口と受け口に滑材を塗布し、引き寄せを円滑に施工すること。

注記)
 ・差し筋用の削孔は、図面寸法を目安として既設構造物の配筋に支障のない位置とすること。
 ・差し筋の固定はアンカー用樹脂カプセル等によるものとする。
 ・コンクリート打継面は目荒し処理を行い、打継用接着剤を塗布すること。
 ・止水材はベントナイト系とする。

令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工事名 菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)

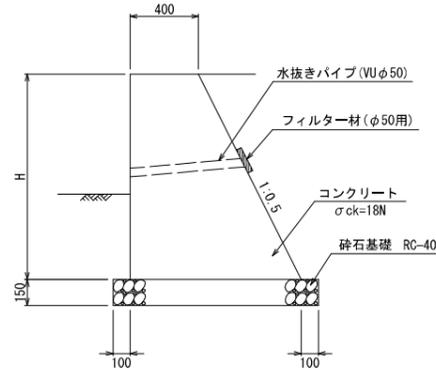
工事場所 三原市本郷町船木地内

図面番号 17 / 27 縮尺 図示

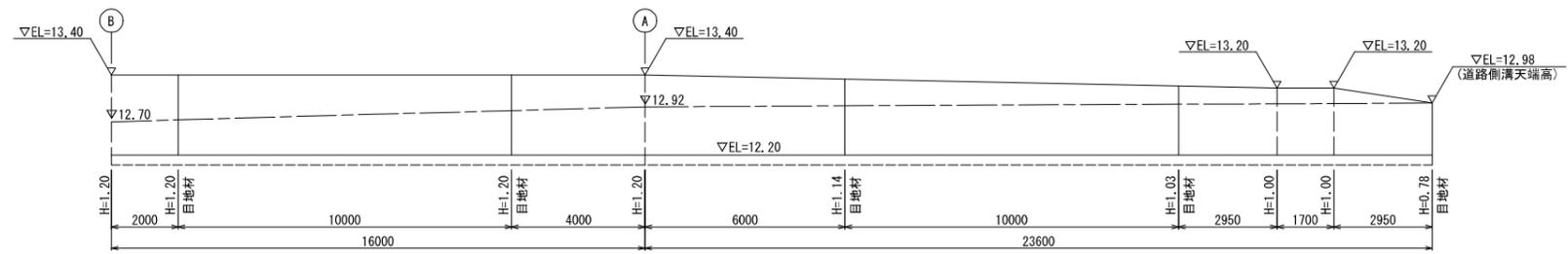
放流渠構造図

三原市

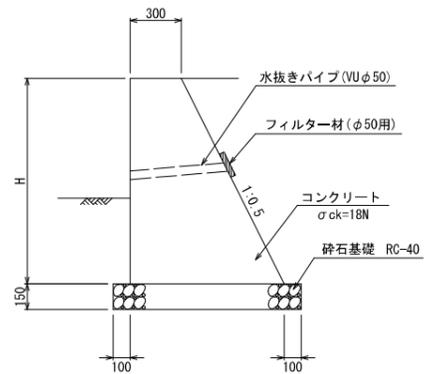
重力式擁壁 [A] S=1:20
[GW-15]



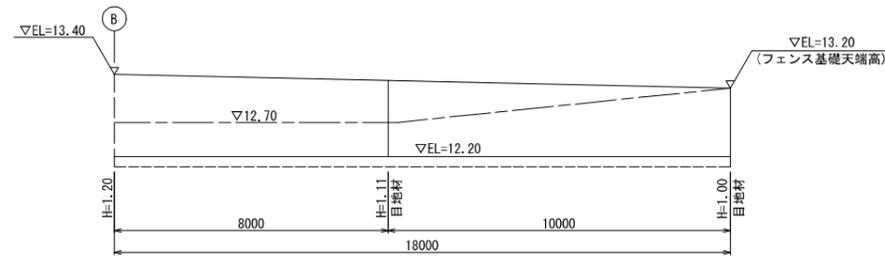
重力式擁壁 [A] 展開図 H=1:100, V=1:50



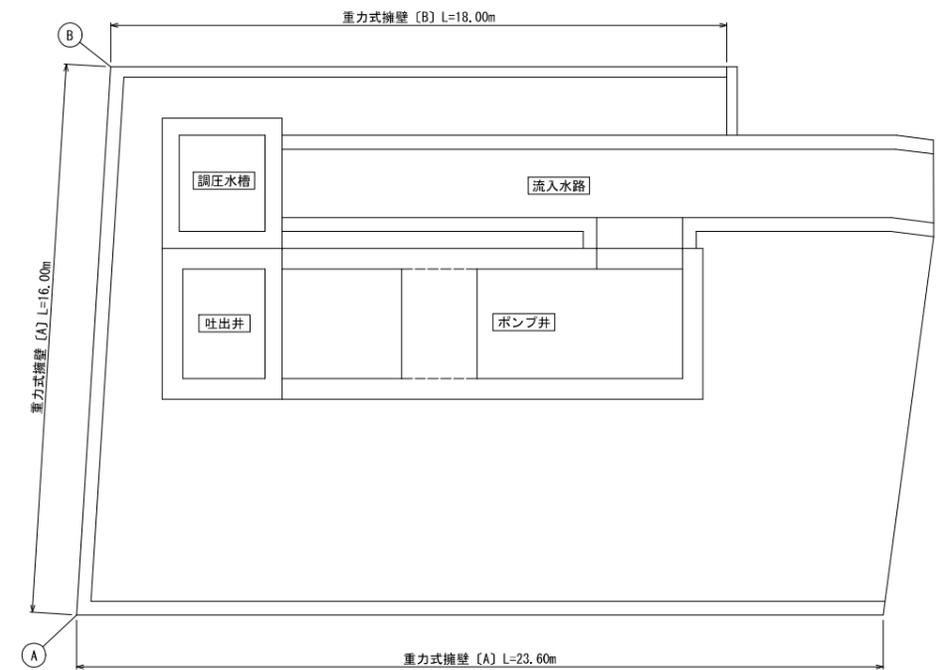
重力式擁壁 [B] S=1:20
[SGW-42]



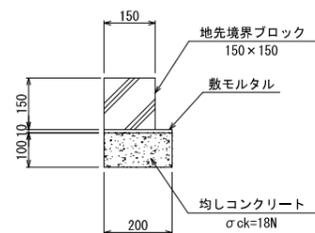
重力式擁壁 [B] 展開図 H=1:100, V=1:50



重力式擁壁平面図



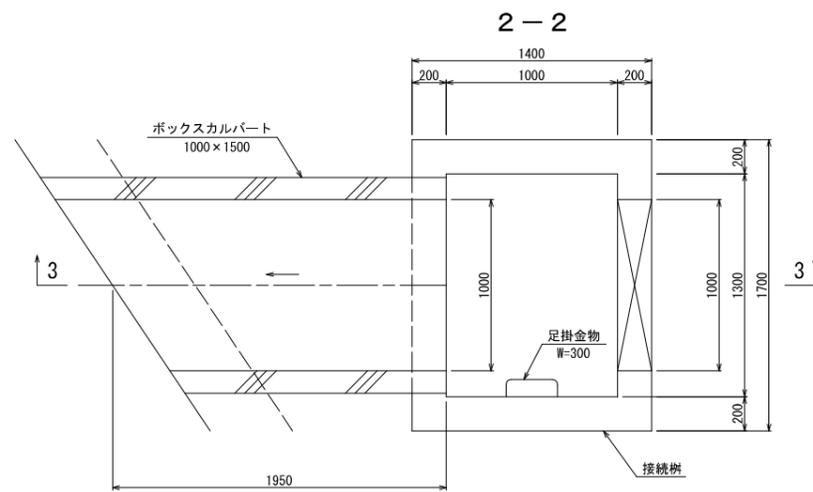
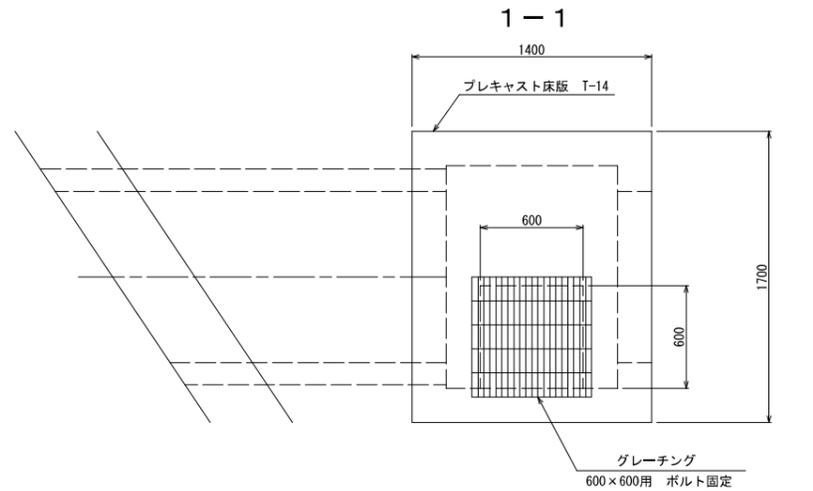
境界工 S=1:10



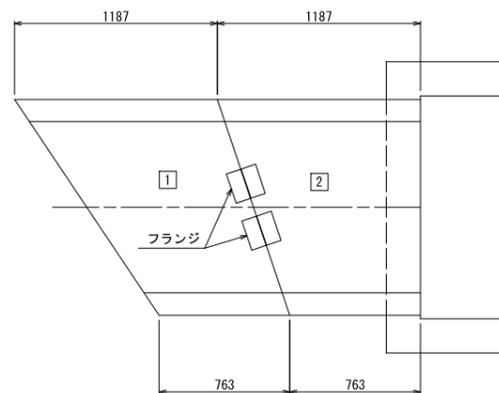
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	18 / 27	縮尺	図示
各種構造図(1)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

既設排水渠付替え S=1:20

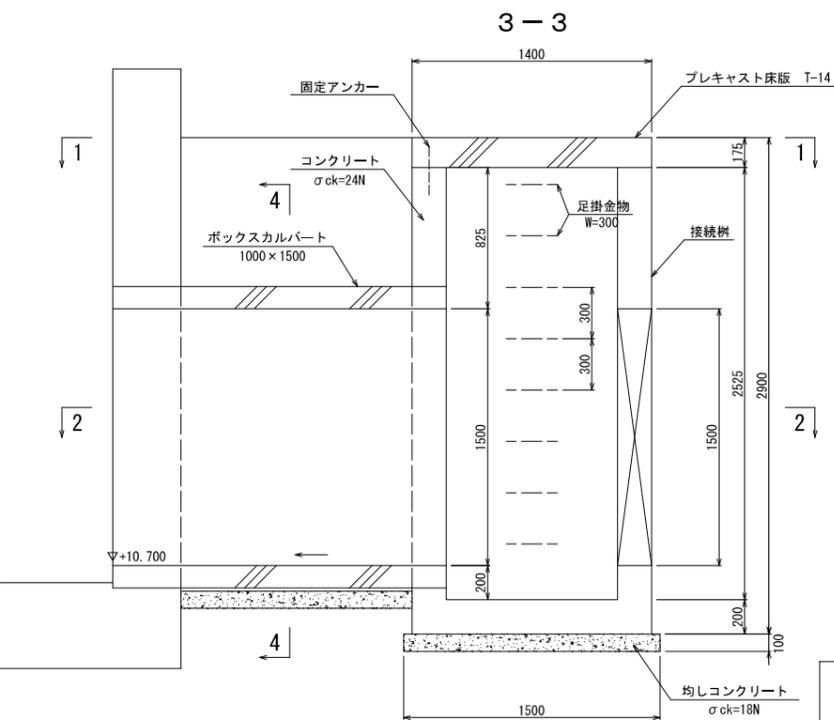


ボックスカルバート割付図《参考》
※施工時の伸びを製品1本当り3mm含む

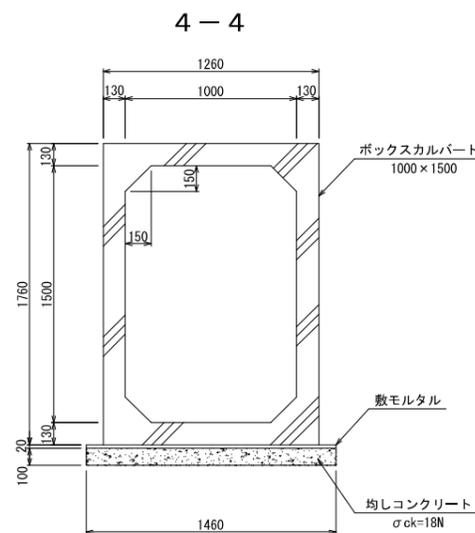


ボックスカルバート参考数量

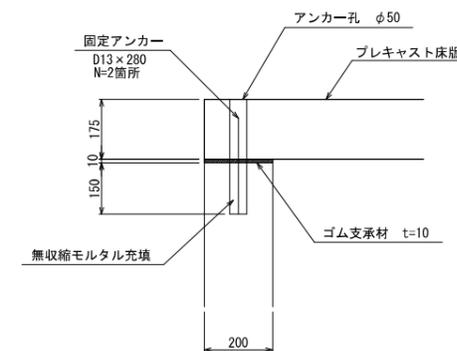
名称	規格	番号	数量	摘要
ボックスカルバート 1000×1500 (T-14)	L-760/1184 凹凸無 フランジ付	①	1個	両斜切
	L-760/1184 凹凸無 フランジ付	②	1個	片斜切



注記)
・接続樹の側壁、底盤は鉄筋D13を、かぶり100mm
250mm間隔で配筋すること。



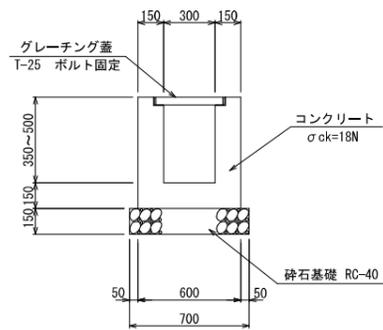
プレキャスト床版支承部詳細図 S=1:10



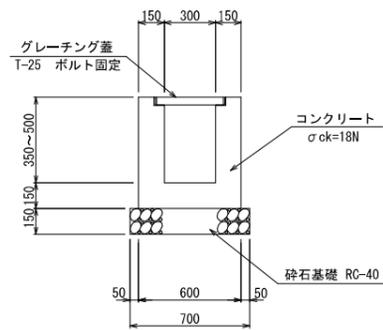
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	19 / 27	縮尺	図示
各種構造図(2)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

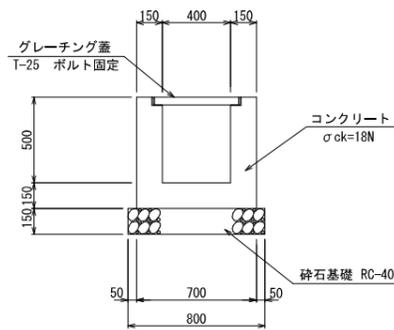
横断側溝 S=1:20



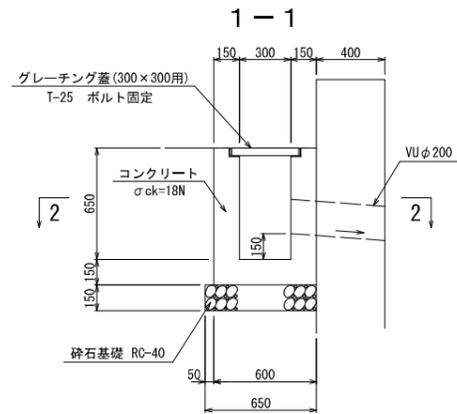
道路側溝付替え [A] S=1:20



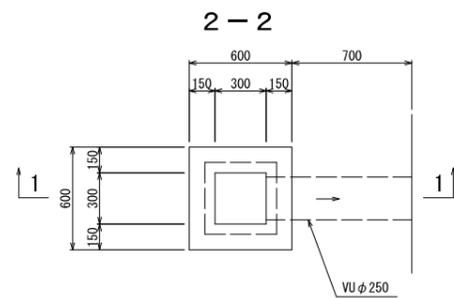
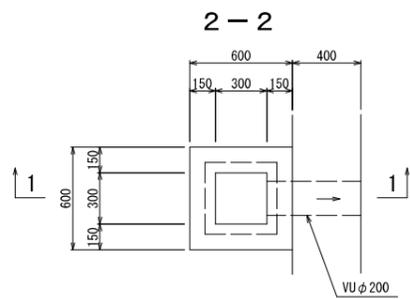
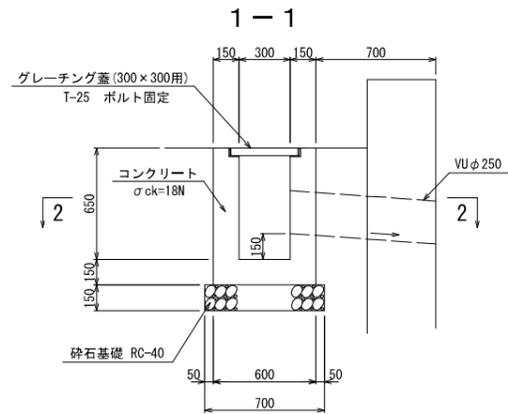
道路側溝付替え [B] S=1:20



集水桝 [A] S=1:20



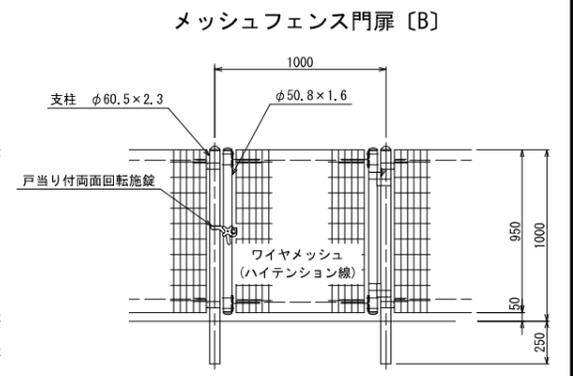
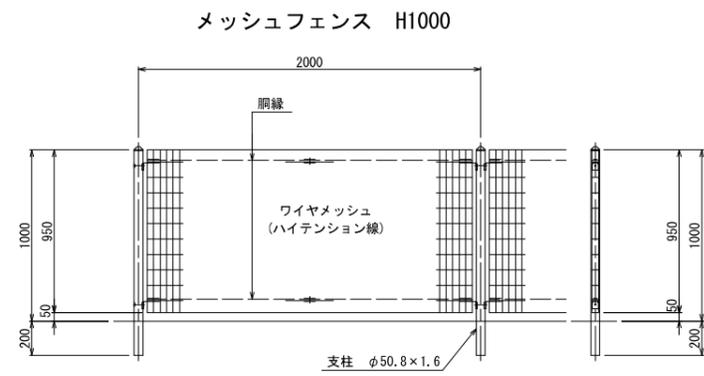
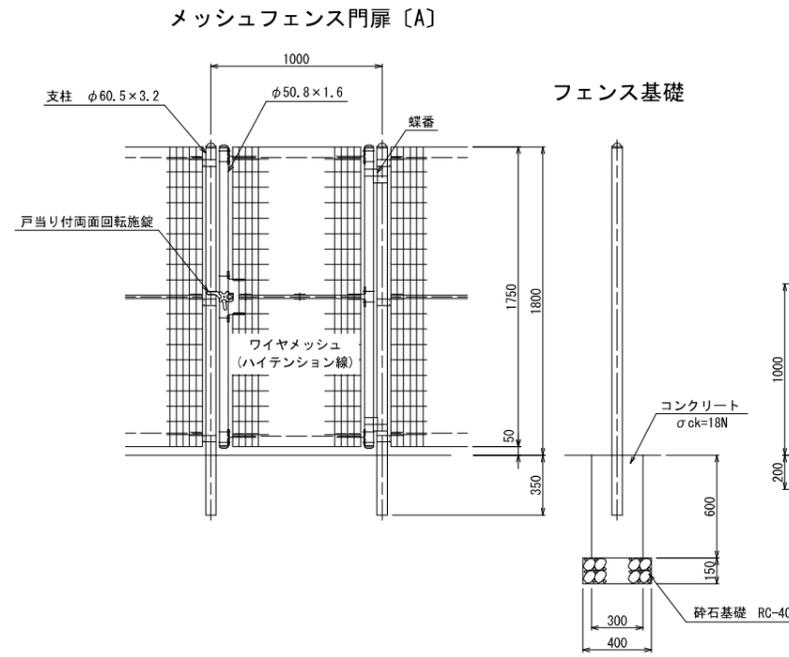
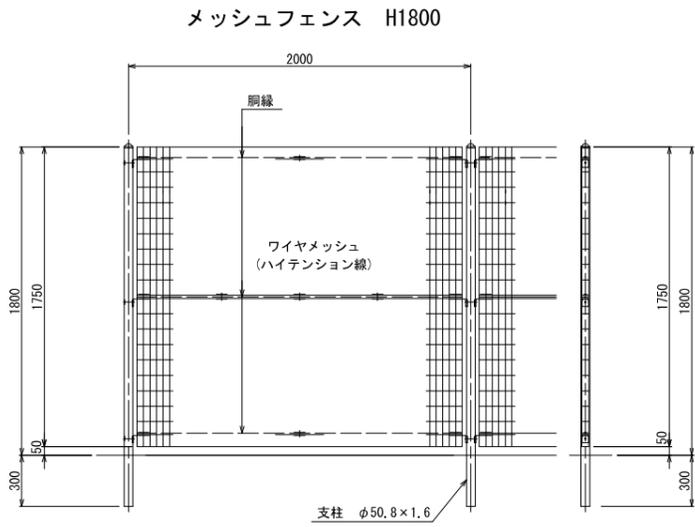
集水桝 [B] S=1:20



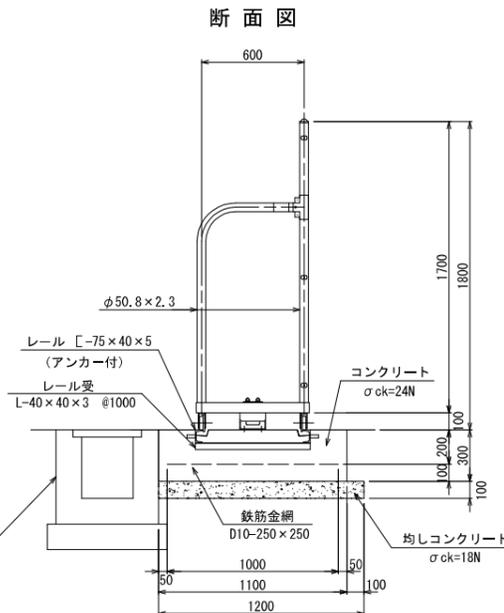
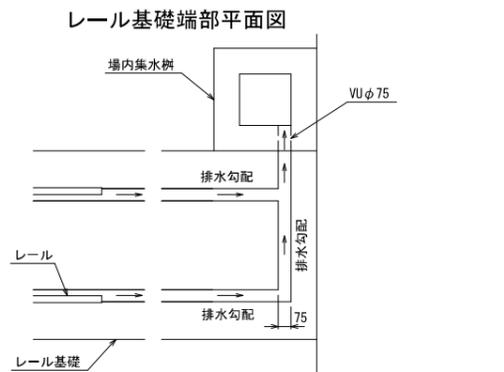
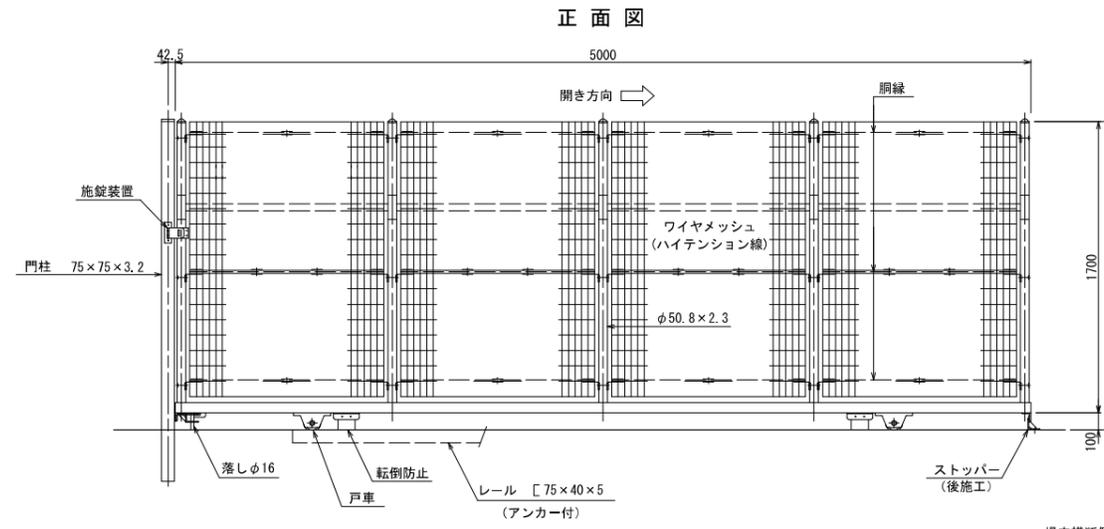
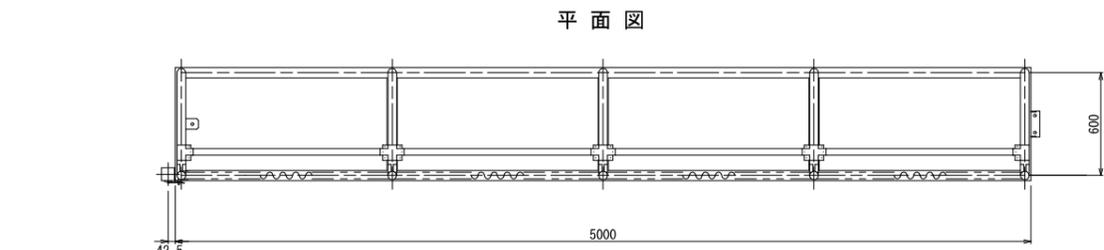
令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	20 / 27	縮尺	図示
各種構造図(3)			
三原市			

【図面縮尺は表示の50%とする】

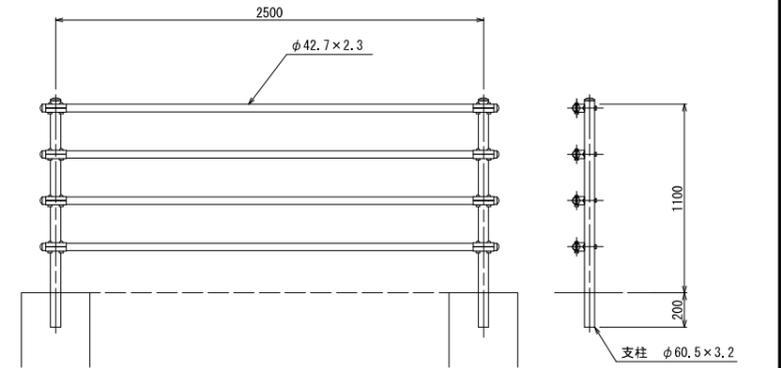
メッシュフェンス S=1:20



メッシュフェンス引き戸門扉 S=1:20



転落防止柵 S=1:20 ガードパイプ [コンクリート建込用]



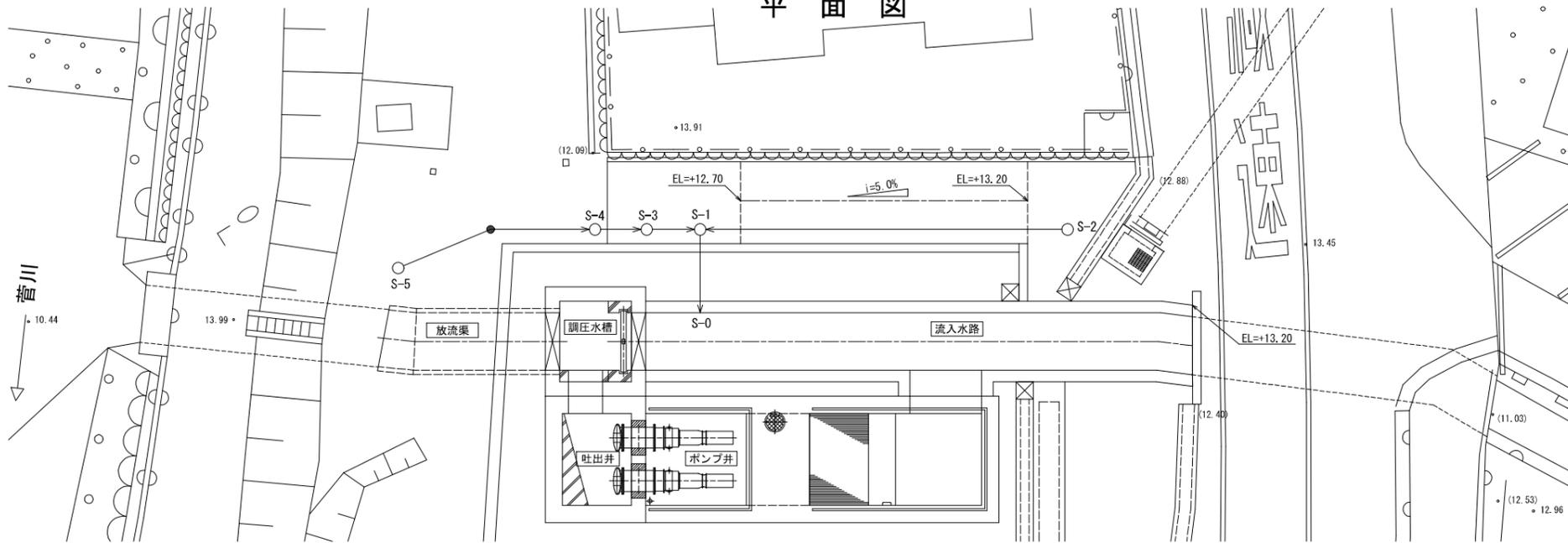
注記)
 ・メッシュフェンス (開き門扉・引き戸門扉を含む) の設計荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行例に基づく風圧力に依る。
 ・フェンス開き門扉、引き戸門扉は施設型とする。
 ・メッシュフェンス (開き門扉・引き戸門扉を含む) 、ガードパイプ等の姿図は参考とする。

令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	21 / 27	縮尺	図示
各種構造図(4)			
三原市			

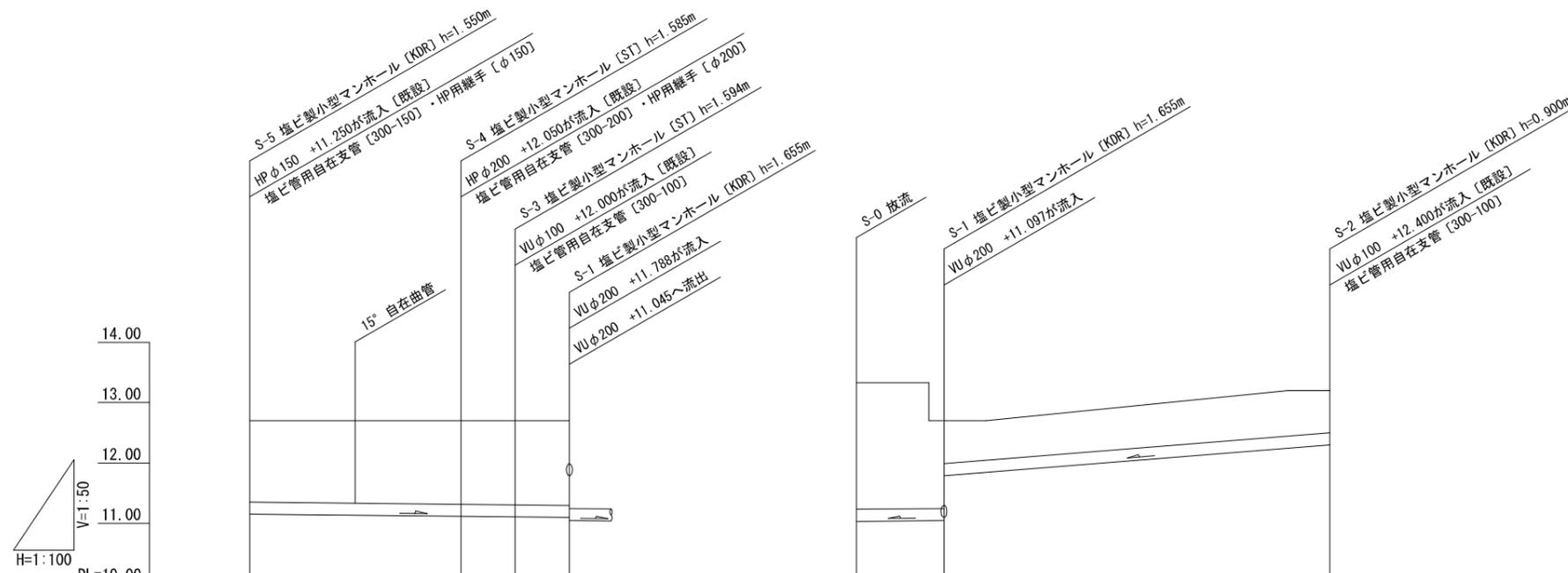
【図面縮尺は表示の50%とする】

既設排水管付替え S=1:100

平面図



縦断図



管径	mm	φ200				φ200				
勾配	%	5.0				5.0	40.0			
区間距離	m	7.00	1.80	1.80	2.90	12.80				
地盤高	m	12.70	12.70	12.70	13.33	12.70	13.20			
土被り	m	1.35	1.39	1.39	2.10	1.46	0.70	0.70		
管底高	m	11.150	11.115	11.106	11.030	11.045	12.300	12.300		
掘削深	m	-	-	-	-	-	-	-		
追加距離	m	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工事名 菅川雨水ポンプ場土工事 (3-1工区)

工事場所 三原市本郷町船木地内

図面番号 22 / 27 縮尺 図示

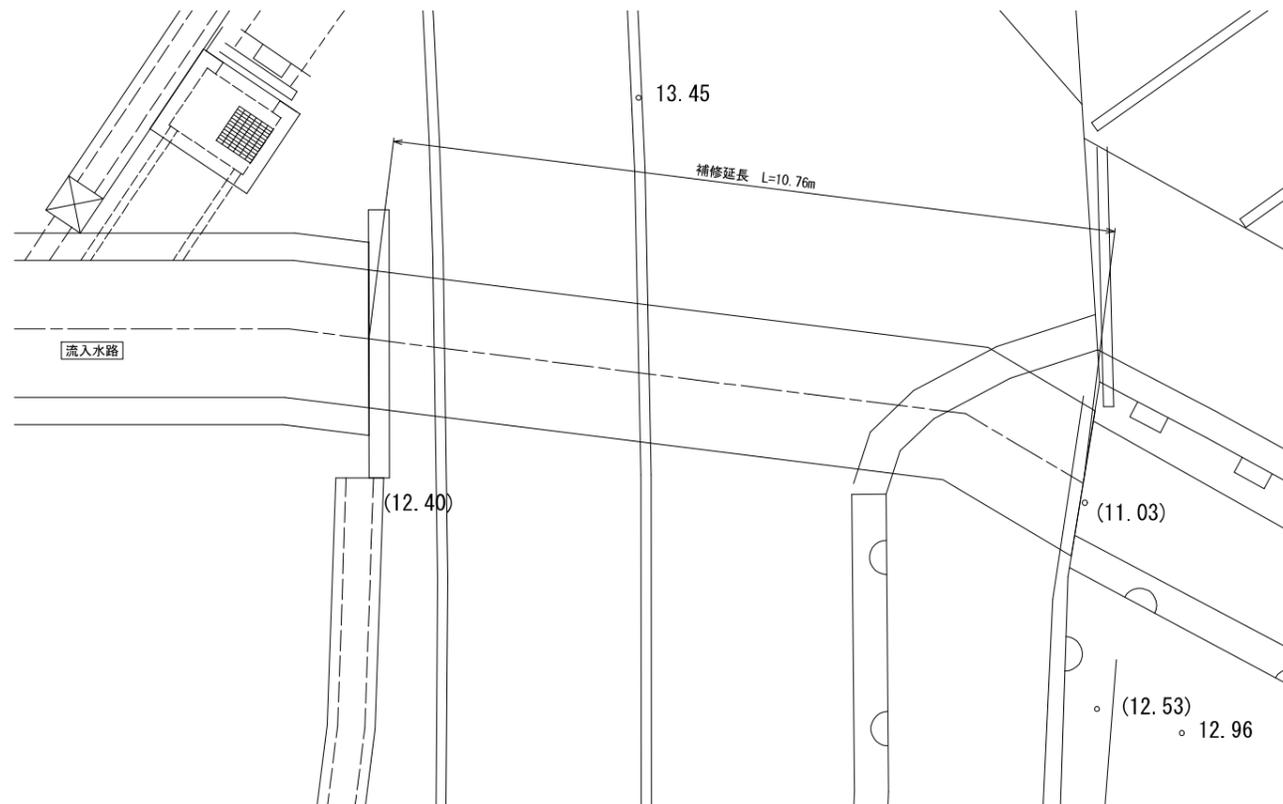
既設排水管付替え計画図

三原市

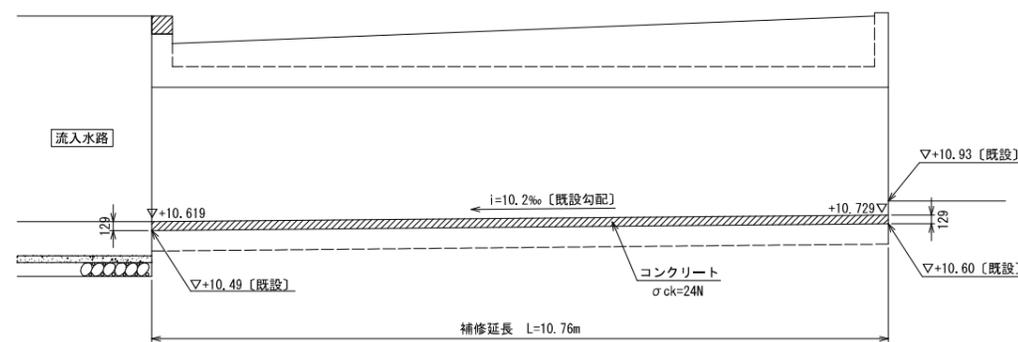
【図面縮尺は表示の50%とする】

既設ボックスカルバート底部補修工 S=1:50

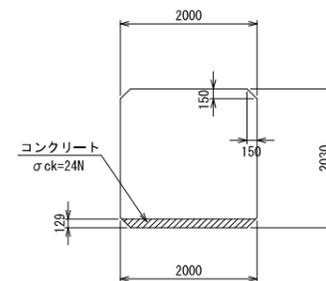
平面図



縦断面図



横断面図



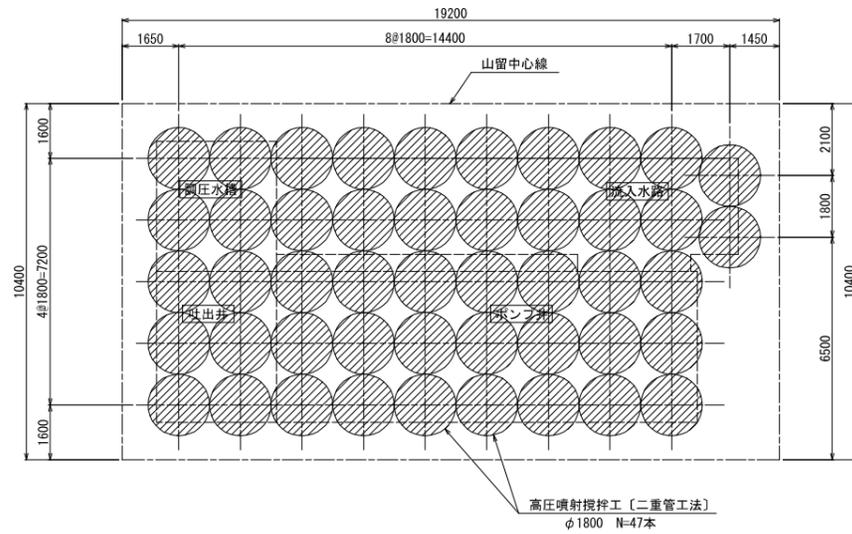
注記)
・コンクリート打継面は目荒し処理を行い、打継用接着剤を塗布すること。

令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	24 / 27	縮尺	図示
既設ボックスカルバート補修図			
三原市			

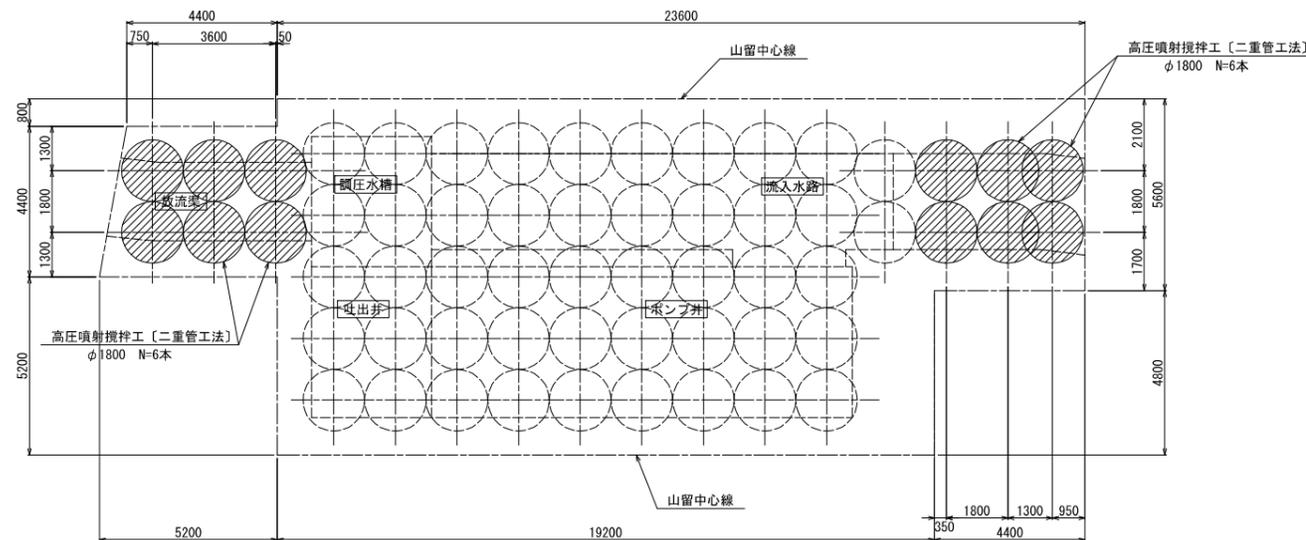
【図面縮尺は表示の50%とする】

地盤改良工平面図 S=1:100

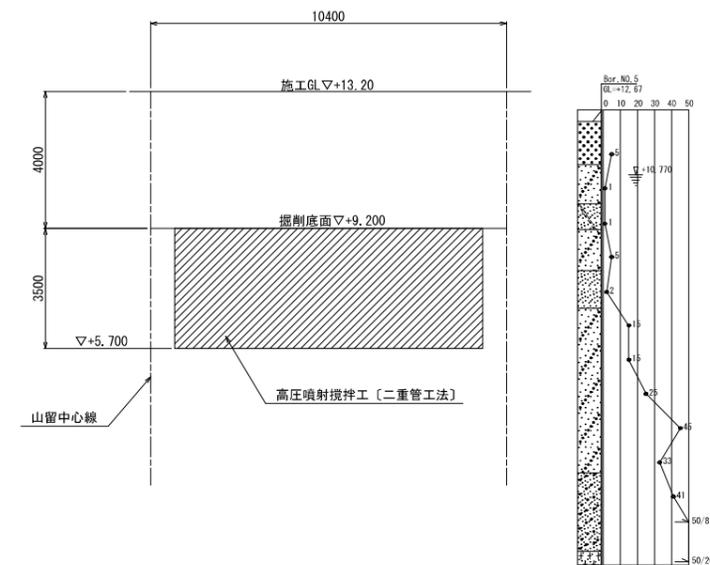
【一次施工時：山留仮設一次施工後】



【二次施工時：山留仮設二次施工後】



断面図 S=1:100



令和3年度 公共下水道事業(雨水)

工事名 菅川雨水ポンプ場土木工事 (3-1工区)

工事場所 三原市本郷町船木地内

図面番号 25 / 27 縮尺 図示

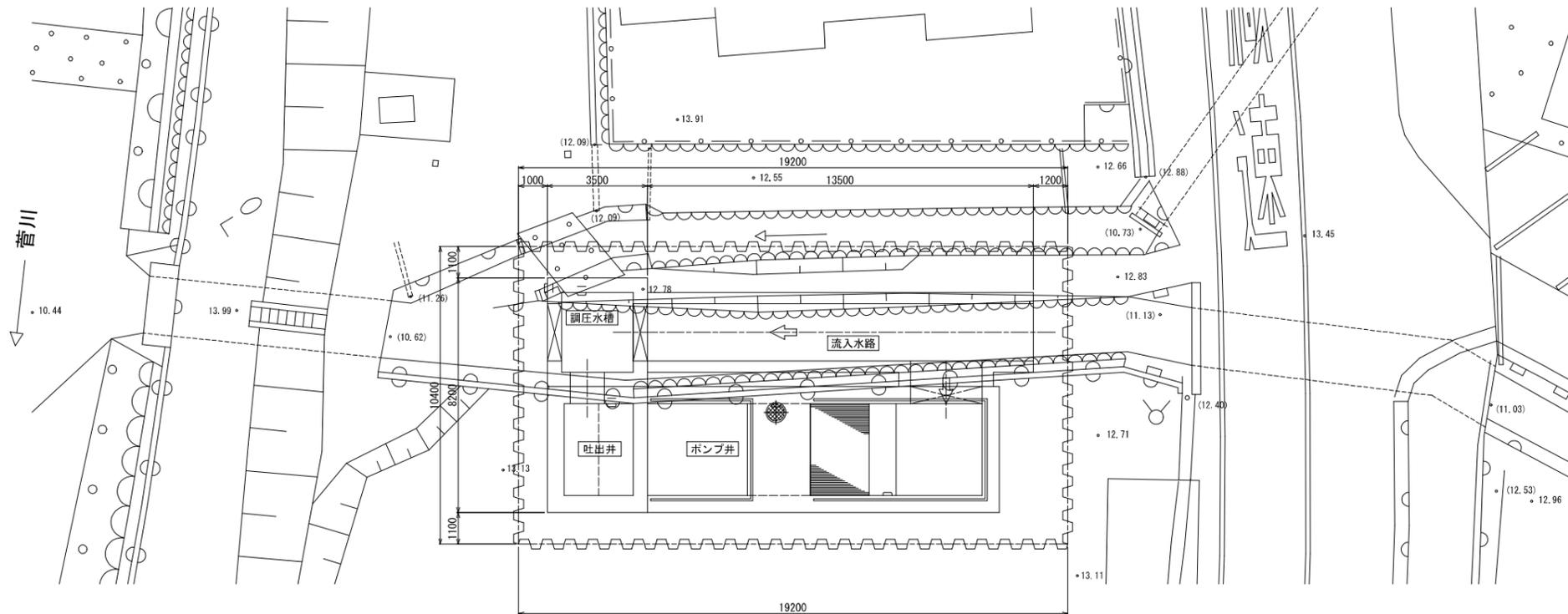
地盤改良図

三原市

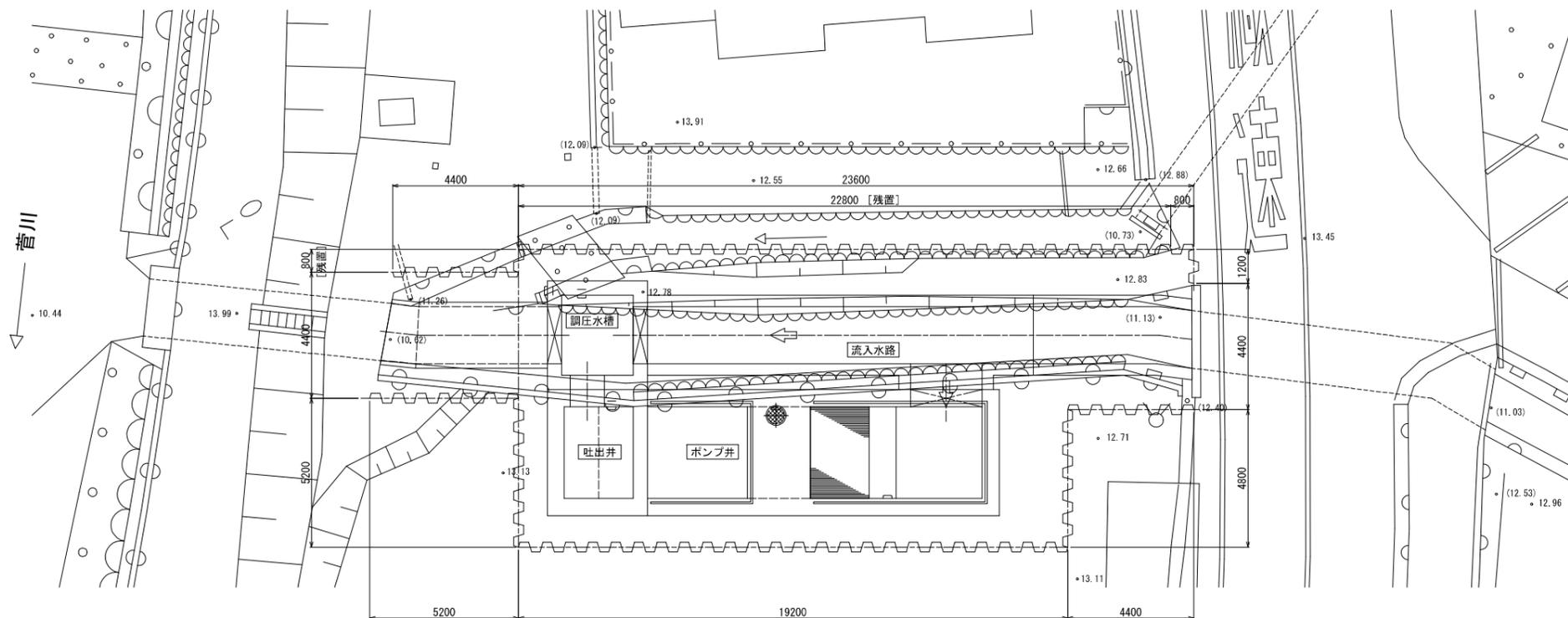
【図面縮尺は表示の50%とする】

山留仮設平面図 S=1:100

【一次施工時：ポンプ井・調圧水槽・流入水路下流部】

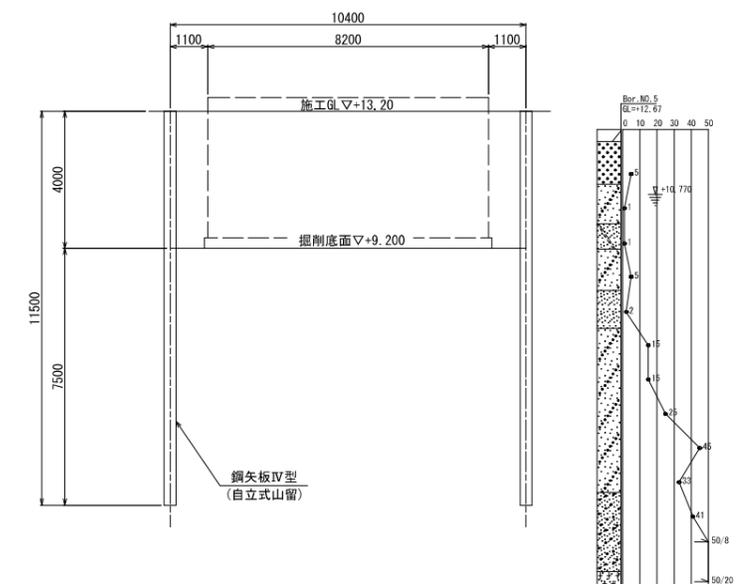


【二次施工時：放流渠・流入水路上流部】



注記)
・残置範囲の矢板は上部1.5mを切断、撤去とする。

断面図 S=1:100



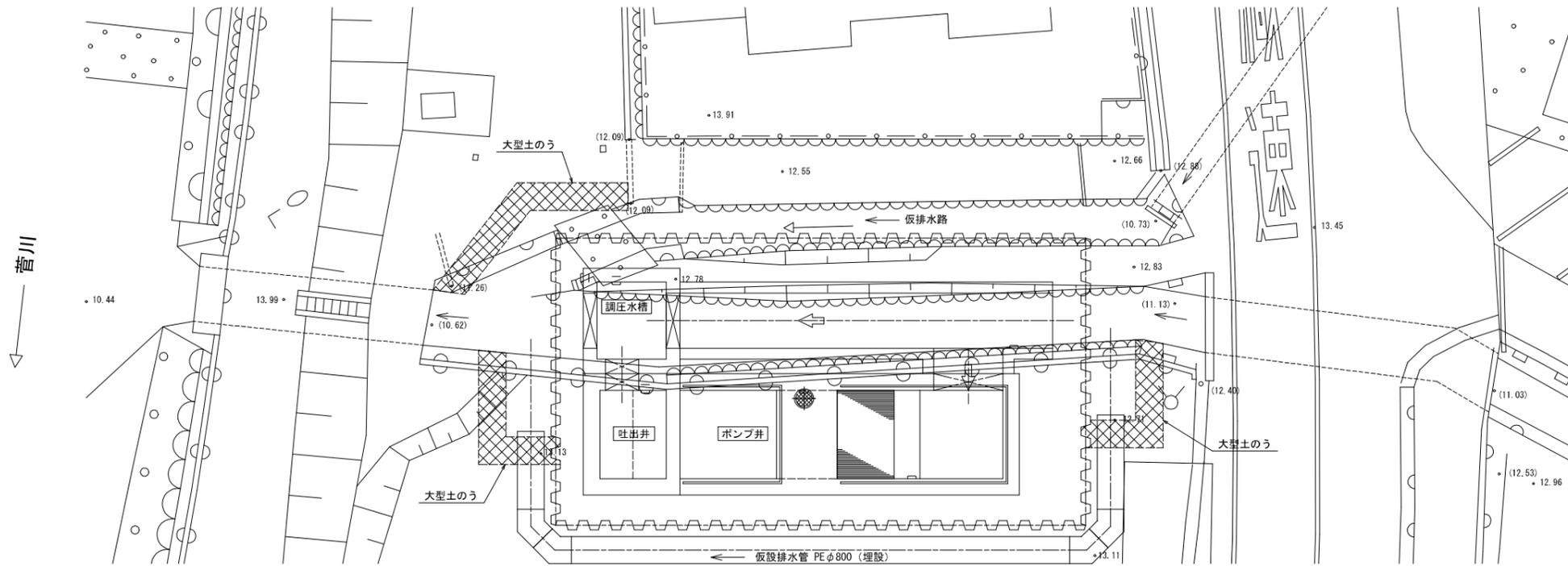
《参考図》

令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	26 / 27	縮尺	図示
山留仮設計画図			
三原市			

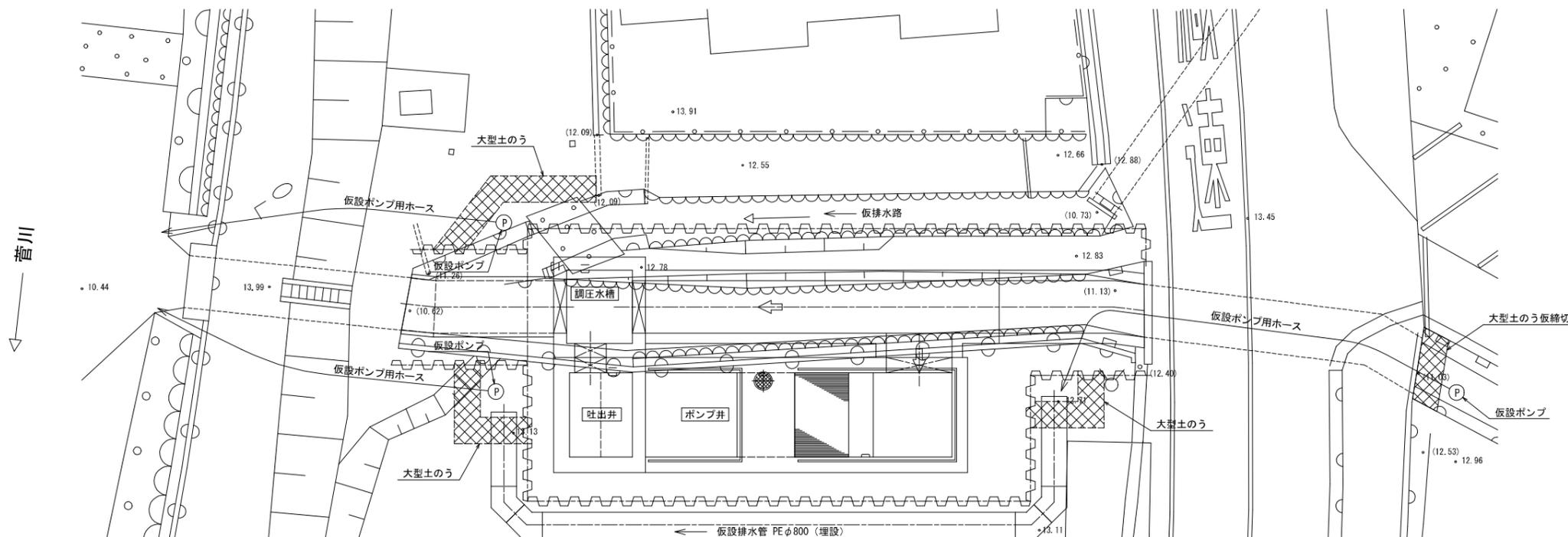
【図面縮尺は表示の50%とする】

仮締切計画図 S=1:100

【一次施工時：ポンプ井・調圧水槽・流入水路下流部】



【二次施工時：放流渠・流入水路上流部】



《参考図》

令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)		
工事場所	三原市本郷町船木地内		
図面番号	27 / 27	縮尺	図示
仮締切計画図			
三原市			

－ 参 考 資 料 －

菅川雨水ポンプ場土木工事(3-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-03.05.20(0) 1 公共(一般)	<<凡例>> Co ...コンクリート As ...アスファルト DT ...ダンプトラック BH ...バックホウ CC ...クローラクレーン TC ...トラッククレーン RTC...ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	32 下水道工事(3) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
処理場・ポンプ場					Y1I06 レベル1
本体仮設工	1	式			Y1I0605 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1I060501 レベル3
仮設鋼矢板	1	式			Y1I06050101 レベル4
鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 50)	197	枚			S0450 00
25 < Nmax ≤ 50 陸上施工 4型 圧入長(m)_12以下(9超)	197	枚			単第0 -0001 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 4型 引抜長(m)_12以下(9超)	138	枚			S0454 00
ガス切断 鋼矢板	59	箇所			単第0 -0005 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax ≤ 50) IV型	2	回			S0180 00
					単第0 -0006 表
					S0458 00
					単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き IV型	1	回			S0458 00 単第0 -0008 表
仮設鋼矢板賃料	1	式			Y1I06050102レベル4
鋼矢板4型賃料【A】 1回使用 供用日数190日	78	t			S0850 00 単第0 -0009 表
鋼矢板4型賃料【B】 1回使用 供用日数60日	21	t			S0850 00 単第0 -0010 表
鋼矢板購入 IV型	52	t			F0000000001 00 市中価格×0.8
【経費対象外】					#0046
スクラップ ヘビーH2	-7	t			F0000000002 00 物価資料
水替工					Y1I060505 レベル3
ポンプ排水	1	式			Y1I06050501レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転 排水量 450以上1,300未満 (m3/h) 常時排水	40	日			S1050031 00 単第0 -0011 表
ポンプ設置・撤去	3	箇所			SHD10037 00 単第0 -0014 表
仮排水工	1	式			Y1I06050501レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	57	袋			SHD10003 00 単第0 -0016 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	57	袋			SHD10011 00 単第0 -0018 表
本体築造工	1	式			Y1I0606 レベル2
直接基礎工(改良)	1	式			Y1I060601 レベル3
高圧噴射攪拌	59	本			Y1I06060102レベル4
高圧噴射攪拌工(二重管工法)	59	本			S0734 00 単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
二重管工法削孔損耗材料費	59	本			F000000047 00 見積
二重管工法注入損耗材料費	59	本			F000000048 00 見積
硬化材 JG-1号	59	本			V00013 00 セメント=0.76 t / $\times 8.46$ / 単第0 -0022 表
注入設備 据付・解体工 高圧噴射攪拌工用 二重管工法	1	現場			S0738 00 単第0 -0023 表
汚泥吸排車運搬	668	m3			SHD10039 00 単第0 -0024 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
建設汚泥再生処分費 セメントミルク汚泥	668	m3			F000000046 00
ポンプ室築造工	1	式			Y1I060607 レベル3
基礎材	88	m2			Y1I06060703 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	88	m2			SPK20040039 00 単第0 -0026 表
均しコンクリート	1	式			Y1I06060704レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	12	m3			SPK20040148 00 単第0 -0027 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	7	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
コンクリート	155	m3			Y1I06060705レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	146	m3			SPK20040148 00 単第0 -0029 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	9	m3			SPK20040148 00 単第0 -0027 表
型枠	440	m2			Y1I06060706レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	440	m2			SPK20040150 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	5	m2			SPK20040150 00 単第0 -0031 表
鉄筋	22.51	t			Y1I06060707 レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.68	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	3.28	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	3.36	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	4.6	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
鉄筋工 SD345_D29~D32 一般構造物 [規]10t以上	10.6	t			SS000099 00 単第0 -0034 表
足場	240	掛m2			Y1I06060708 レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	240	掛m2			S0380 00 単第0 -0035 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保	50	空m3			Y1I06060709 レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	50	空m3			S0370 00 単第0 -0036 表
接続工	1	式			Y1I060608 レベル3
伸縮継手工	1	式			Y1I06060803 レベル4
塩ビ管 底部継手 φ40mm	10	m			F000000003 00 物価資料
塩ビ管 空気抜き管 φ150mm	1	m			F000000004 00 物価資料
止水板	15	m			Y1I06060801 レベル4
止水板設置	15	m			S2030045 00 単第0 -0037 表
目地材	23	m2			Y1I06060802 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板設置 瀝青繊維質目地板 t=20mm	23	m2			SHD10001 00
角落し工	1	式			単第0 -0038 表 Y1I060612 レベル3
角落し	1	箇所			Y1I06061201 レベル4
角落し 合成木材 戸当り金物含む	1	式			F000000009 00 見積
手摺工	1	式			Y1I060613 レベル3
手すり等	1	式			Y1I06061301 レベル4
アルミ手摺 H=1100 ベースポスト型 取り外し式	22	m			F000000005 00 見積
アルミ手摺設置費 H=1100mm	22	m			F000000043 00 見積
アルミ手摺門扉 H=1100 W=900 ポンプ井	2	箇所			F000000006 00 見積

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アルミ手摺門扉 設置費 H=1100mm W=900mm	2	箇所			F0000000044 00 見積
グレーチング床版架設 床版架設面積 9m ²	9	m ²			S3070025 00 単第0 -0039 表
床用グレーチング H=32mm すべり止めタイプ	4.13	m ²			F0000000010 00 物価資料
床用グレーチング H=38mm すべり止めタイプ	4.83	m ²			F0000000011 00 物価資料
鋼製加工品 製作 (労務含む)	1	式			V00014 00 単第0 -0040 表
足掛金物取付工	67	本			S6578 00 単第0 -0041 表
足掛け金物 W=300mm	67	本			F0000000042 00 物価資料
ゴムマット t =10mm	4	m ²			F0000000007 00 物価資料
流入水路工	1	式			Y1I060607 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎材	58	m2			Y1I06060703 レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	58	m2			SPK20040039 00 単第0 -0026 表
均しコンクリート	6	m2			Y1I06060704 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	6	m3			SPK20040148 00 単第0 -0027 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	4	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
コンクリート	71	m3			Y1I06060705 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	71	m3			SPK20040148 00 単第0 -0042 表
型枠	240	m2			Y1I06060706 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	240	m2			SPK20040150 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋	7.65	t			Y1I06060707レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	1.01	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	2.27	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	4.31	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
鉄筋工 SD345_D29~D32 一般構造物 [規]10t未満	0.07	t			SS000099 00 単第0 -0043 表
足場	130	掛m2			Y1I06060708レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	130	掛m2			S0380 00 単第0 -0035 表
接続工	1	式			Y1I060608 レベル3
伸縮継手工	1	式			Y1I06060801レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塩ビ管 底部継手 φ40mm	7	m			F000000003 00 物価資料
止水板	11	m			Y1I06060801 レベル4
止水板設置	11	m			S2030045 00 単第0 -0037 表
目地材	14	m2			Y1I06060802 レベル4
目地板設置 瀝青繊維質目地板 t=20mm	14	m2			SHD10001 00 単第0 -0038 表
取付工	1	式			Y1I060613 レベル3
樹脂カプセル D13用 あと施工アンカー用	7	個			F000000014 00 物価資料
足掛金物取付工	9	本			S6578 00 単第0 -0041 表
足掛け金物 W=300mm	9	本			F000000042 00 物価資料

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ200mm以上400mm以下	7	孔			SPK20040116 00 単第0 -0044 表
放流渠築造工	1	式			Y1I060607 レベル3
ボックスカルバート 据付 $1.25 < B \leq 2.5$ $1.25 < H \leq 2.5$ ボックスカルバート(各種)	6	m			SPK20040086 00 単第0 -0045 表
ボックスカルバート L=2000 2000×1500mm	1	個			F000000016 00 物価資料
ボックスカルバート L=1231/923 2000×1500mm	1	個			F000000017 00 下水道単価
ボックスカルバート L=1592/1470 2000×1500mm	1	個			F000000018 00 下水道単価
ボックスカルバート L=1500 2000×1500mm	1	個			F000000019 00 下水道単価
止水材 ベントナイト系	17	m			F000000023 00 物価資料
無収縮モルタル 無収縮モルタル 人力打設	0.21	m3			SPK20040148 00 単第0 -0046 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート	1	m3			Y1I06060705 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK20040148 00 単第0 -0047 表
型枠	5	m2			Y1I06060706 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5	m2			SPK20040150 00 単第0 -0030 表
鉄筋	0.01	t			Y1I06060707 レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.01	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
取付工	1	式			Y1I060613 レベル3
樹脂カプセル D13用 あと施工アンカー用	20	個			F000000014 00 物価資料
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	20	孔			SPK20040116 00 単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁工	1	式			Y1I0607 レベル2
重力式擁壁工	1	式			Y1I060709 レベル3
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	42	m3			SPK20040068 00 単第0 -0049 表
既設排水渠付替え工	1	式			Y1I0608 レベル2
既設配管渠付替え工	1	式			Y1I060803 レベル3
コンクリート	2	m3			Y1I06080301 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK20040148 00 単第0 -0047 表
型枠	22	m2			Y1I06080302 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	22	m2			SPK20040150 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート	1	式			Y1I06080303レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK20040148 00 単第0 -0050 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.7	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
鉄筋	0.09	t			Y1I06080304レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.09	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
支保工	0.3	空m3			Y1I06080305レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	0.3	空m3			S0370 00 単第0 -0036 表
プレキャスト床版	1	個			Y1I06080306レベル4
プレキャスト床版 T-14 1700×1400mm	1	個			F000000025 00 物価資料

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ゴム支承材 t =10mm	1	m ²			F000000026 00 物価資料
ボックスカルバート据付	2	m			Y1I06080306 レベル4
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5 ボックスカルバート(各種)	2	m			SPK20040086 00 単第0 -0051 表
ボックスカルバート L=760/1184 1000×1500mm L=760/1184mm 両斜切	1	個			F000000020 00 下水道単価
ボックスカルバート L=760/1184 1000×1500mm L=760/1184mm 片斜切	1	個			F000000021 00 下水道単価
排水構造物工	1	式			Y1I0610 レベル2
横断側溝	1	式			Y1I061001 レベル3
横断側溝	10	m			Y1I06100101 レベル4
横断側溝	10	m			V00001 00 単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路側溝付替え (A)	5	m			Y1I06100102レベル4
道路側溝付替え (A)	5	m			V00002 00 単第0 -0055 表
道路側溝付替え (B)	11	m			Y1I06100102レベル4
道路側溝付替え (B)	11	m			V00003 00 単第0 -0056 表
集水枡 (A)	2	基			Y1I06100102レベル4
集水枡 (A)	2	基			V00004 00 単第0 -0057 表
集水枡 (B)	1	基			Y1I06100102レベル4
集水枡 (B)	1	基			V00005 00 単第0 -0058 表
付帯工	1	式			Y1I0611 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工	1	式			Y1I061101 レベル3
付帯工	1	式			Y1I06110101 レベル4
メッシュフェンス引き戸門扉 H=1800 W=5000mm	1	式			V00006 00 単第0 -0059 表
メッシュフェンス H=1800mm	73	m			V00007 00 単第0 -0061 表
メッシュフェンス門扉 H=1800mm	2	箇所			V00008 00 単第0 -0063 表
メッシュフェンス H=1000mm	26	m			V00009 00 単第0 -0064 表
メッシュフェンス門扉 H=1000mm	1	箇所			V00010 00 単第0 -0065 表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色	3	m			SS000145 00 単第0 -0066 表
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 基礎碎石無し 養生工有り	18	m			SPK20040288 00 単第0 -0067 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フェンス基礎	2	m			V00011 00 単第0 -0068 表
舗装復旧工	1	式			Y1I0612 レベル2
舗装復旧工	1	式			Y1I061201 レベル3
アスファルト舗装	258	m3			Y1I06120101 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚5mm	190	m2			SPK20040241 00 単第0 -0069 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚5mm	8	m2			SPK20040241 00 単第0 -0070 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚3mm	60	m2			SPK20040241 00 単第0 -0071 表
コンクリート舗装 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK20040148 00 単第0 -0072 表
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	1	m2			T3524 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚10mm 1層施工	8	m2			SPK20040234 00 単第0 -0073 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚10mm 1層施工 RC-40	190	m2			SPK20040232 00 単第0 -0074 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚10mm 1層施工 RC-40	8	m2			SPK20040232 00 単第0 -0074 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚10mm 1層施工 RC-30	64	m2			SPK20040232 00 単第0 -0075 表
既設排水渠付替え工	1	式			Y1I0613 レベル2
既設排水渠付替え工	1	式			Y1I061301 レベル3
既設排水渠付替え工	1	式			Y1I06130101 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	25	m			SG1D0006001 00 単第0 -0076 表
砂基礎工	1	式			V00012 00 単第0 -0077 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	5	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0079 表
塩ビ製小型マンホール蓋 φ300用	5	枚			F0000000051 00
可とう性支管 管径100mm	2	箇所			F0000000034 00 物価資料
可とう性支管 管径150mm	1	箇所			F0000000035 00 物価資料
可とう性支管 管径200mm	1	箇所			F0000000036 00 物価資料
既設ボックスカルバート底部補修工	1	式			Y1I0610 レベル2
既設ボックスカルバート底部補修工	1	式			Y1I061001 レベル3
既設ボックスカルバート底部補修工	1	式			Y1I06100101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	2	m3			SPK20040148 00 単第0 -0080 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土工					Y1I0604 レベル2
	1	式			
土工					Y1I060401 レベル3
	1	式			
掘削(土砂)					Y1I06040101 レベル4
	1,190	m3			
床掘り 土砂 標準 自立式 障害無し					SPK20040015 00
	640	m3			単第0 -0081 表
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し					SPK20040015 00
	550	m3			単第0 -0082 表
埋戻					Y1I06040101 レベル4
	910	m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK20040019 00
	850	m3			単第0 -0083 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK20040019 00
	60	m3			単第0 -0084 表
盛土					Y1I06040101 レベル4
	8	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	8	m3			SPK20040004 00 単第0 -0085 表
中詰碎石	80	m3			Y1I06040101レベル4
中詰碎石 RC-40	80	m3			SPK20040040 00 単第0 -0086 表
残土処分	170	m3			Y1I06040101レベル4
発生土運搬工(10t積級, 機械積込み)	170	m3			SG1E0003001 00 単第0 -0087 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入れ費 砂質土, 礫質土	170	m3			F0000000037 00 大地産業
構造物取壊し	1	式			Y1I06040101レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	72	m3			SDT00031 00 単第0 -0089 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	0.8	m3			SDT00033 00 単第0 -0090 表
石積取壊し(人力) 空積控え45cm未満	80	m2			SPK20040111 00 単第0 -0091 表
舗装版切断工	17	m			Y1I06040101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	17	m			SPK20040308 00 単第0 -0092 表
舗装版破碎工	8	m2			Y1I06040101レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	8	m2			SPK20040307 00 単第0 -0093 表
ガラ運搬処理	1	式			Y1I06040101レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	72	m3			SPK20040146 00 単第0 -0094 表
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(5.5km超)	0.8	m3			SPK20040146 00 単第0 -0095 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(10t積級, 機械積込み) 岩塊・玉石	29	m3			SG1E0003001 00 単第0 -0096 表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	0.4	m3			SPK20040146 00 単第0 -0097 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入れ費 Co塊 無筋	1	式			
受入れ費 Co塊 無筋	166	t			F0000000039 00 中博建設
受入れ費 Co塊 有筋	2	t			F0000000040 00 大地産業
受入れ費 岩塊・玉石	29	m3			F0000000041 00 津田建設
受入れ費 As塊	0.9	t			F0000000038 00 中博建設
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	135	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	135	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	1	t			S1000007 00
運搬距離 34km 製品長 12m以内	1	式			単第0 -0098 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 34km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0101 表
共通仮設费率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

施工単価表

鋼矢板圧入 ($N_{max} \leq 50$)
 $25 < N_{max} \leq 50$ 陸上施工 4型

S0450
 圧入長 (m) 12以下 (9超)

単第0 -0001 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.625	人			
特殊作業員	0.625	人			
とび工	1.250	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力 981~1,471kN 排出ガス対策型1次基準	0.625	日			単第0-0002 表 10/16
機-24_杭打用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm ²)	0.625	日			単第0-0003 表 10/16
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.625	日			単第0-0004 表 10/16
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=3 4型			B=1 D=3	$25 < N_{max} \leq 50$ 圧入長 (m) 12以下 (9超)	

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 4型

S0454
引抜長(m) 12以下(9超)

単第0 -0005 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.250	人			
特殊作業員	0.250	人			
とび工	0.500	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力 981~1,471kN 排出ガス対策型1次基準	0.250	日			単第0-0002 表 10/40
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.250	日			単第0-0004 表 10/40
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=3 引抜長(m)_12以下(9超)			B=3 4型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax≤50)

S0458

単第0 -0007 表

IV型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.500	人			
とび工	1.000	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力 981~1,471kN 排出ガス対策型1次基準	0.290	日			単第0-0002 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.450	日			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 圧入 (Nmax≤50) C=1 陸上施工			B=3 IV型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0008 表

1 回 当り

IV型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			
特殊作業員	0.190	人			
とび工	0.390	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力 981~1,471kN 排出ガス対策型1次基準	0.130	日			単第0-0002 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.190	日			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=4 引抜き C=1 陸上施工			B=3 IV型		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0016 表

頁0 -0045

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型, 径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0017 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm×長108cm)					

施工単価表

高圧噴射攪拌工（二重管工法）

S0734

単第0 -0020 表

頁0 -0049

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.598	人			1*0.5982
特殊作業員	1.795	人			3*0.5982
普通作業員	1.795	人			3*0.5982
高圧噴射攪拌式地盤改良機 二重管専用型	0.598	日			1*0.5982
高圧噴射攪拌式地盤改良機 0562-110~310付属機器 超高压ポンプ19.6MPa20~100L/min	0.598	日			1*0.5982
空気圧縮機運転（賃料） エンジン 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	0.598	日			単第0-0021 表 1*0.5982
<作>トラックレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.598	日			1*0.5982
諸雑費	28	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=0 レキ質土の削孔長(m) C=0 砂質土 N>30の削孔長(m) E=1 N≤10 /2000mm			B=7.5 砂質土 N≤30の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=6 注入無し		
G=3.5 砂質土の注入長(m) K=2 材料別途 O=2 排ガス対策型			H=0 粘性土の注入長(m) M=1 -		

施工単価表

頁0 -0056

基礎砕石

SPK20040039

単第0 -0026 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.46%

労務構成比:

66.62%

材料構成比:

27.92%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,232.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.43%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	23.36%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0058

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0027 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.12%

労務構成比:

18.10%

材料構成比:

76.78%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

20,371.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	75.67%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.10%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 均しコンクリート 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%
 SPK20040150 単第0 -0028 表 1 m2 当り 標準単価: 4,318.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.52%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0061

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 1.47%

労務構成比:

10.98%

材料構成比: 87.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,671.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	0.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	87.24%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 鉄筋・無筋構造物 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%
 SPK20040150 単第0 -0030 表 1 m2 当り 標準単価: 8,496.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.51%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

型枠 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%
 SPK20040150 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用) 単第0 -0031 表 1 m2 当り
 標準単価: 11,479.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.14%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	32.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0035 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	6.300	人			
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

単第0 -0036 表

100 空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			
型わく工	4.700	人			
とび工	2.200	人			
普通作業員	5.100	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

頁0 -0072

グレーチング床版架設

S3070025

単第0 -0039 表

床版架設面積 9m²

100

m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	3.100	人			
橋りょう特殊工	6.200	人			
溶接工	3.100	人			
普通作業員	9.300	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	3.100	日			
諸雑費	7.00	%			#09
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 C=0	500kg未満 TC又はRTC賃料補正		B=9	床版架設面積A (m ²)	

施工単価表

頁0 -0075

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0042 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.12%

労務構成比:

18.10%

材料構成比: 76.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,371.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.67%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.10%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0078

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK20040116

単第0 -0044 表

削孔径100mm以上110mm未満

削孔深さ200mm以上400mm以下

1

孔 当り

機械構成比: 3.36%

労務構成比:

62.46%

材料構成比:

34.18%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,208.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.75%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	1.05%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	37.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	31.17%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.51%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0080

ボックスカルバート

SPK20040086

単第0 -0045 表

据付 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5

ボックスカルバート(各種)

1 m 当り

機械構成比: 3.68%

労務構成比: 19.49%

材料構成比: 76.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 124,210.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	2.02%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート 材料別途	76.83%		ボックスカルバート RC B1500×H1500×L1500 T-25 土被り0.5~3.0m		F000000022 TTPT00155
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=4 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5 E=22 【F】RCボックスカルバート(個) G=1 PC鋼材による縦締め無し			B=2 1.5m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎砕石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0082

無収縮モルタル

SPK20040148

単第0 -0046 表

無収縮モルタル

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

29.59%

材料構成比:

70.41%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

21,889.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
無収縮モルタル	70.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F000000024 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=4 F=1 J=1	無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種) 養生無し -		B=3 D=24 H=2 K=1	人力打設 【F】コンクリート(m3) 現場内小運搬無し -(全ての費用)	

施工単価表

頁0 -0083

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0047 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61%

労務構成比:

37.84%

材料構成比:

57.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0085

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK20040116

単第0 -0048 表

削孔径100mm以上110mm未満

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 3.00%

労務構成比:

60.80%

材料構成比:

36.20%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,631.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.52%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.92%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	35.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	33.52%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0087

重力式擁壁

SPK20040068

単第0 -0049 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.90%

労務構成比:

65.83%

材料構成比:

32.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

44,918.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.41%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.59%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.95%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0089

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0050 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61%

労務構成比:

37.84%

材料構成比:

57.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0091

ボックスカルバート

SPK20040086

単第0 -0051 表

据付 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5

ボックスカルバート(各種)

1 m 当り

機械構成比: 2.53%

労務構成比:

12.26%

材料構成比: 85.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

179,610.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.63%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート 材料別途	85.21%		ボックスカルバート RC B1500×H1500×L1000 T-25 土被り0.5~3.0m		F0000000022 TTPT00152
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=4 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5 E=22 【F】RCボックスカルバート(個) H=1 -(全ての費用)			B=1 1.0m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=3 均しコンクリート		

施工単価表

型枠 SPK20040150 単第0 -0053 表 1
 一般型枠 小型構造物 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,673.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0095

基礎砕石

SPK20040039

単第0 -0054 表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.81%

労務構成比: 70.75%

材料構成比: 23.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,160.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.77%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.60%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

メッシュフェンス引き戸門扉
H=1800 W=5000mm

V00006

単第0 -0059 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
メッシュフェンス 引き戸門扉設置 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料別途	5	m			単第0-0060 表
メッシュフェンス 引き戸門扉 H=1800 W=5000mm	1	組			物価資料
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4	m3			単第0-0047 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3	m2			単第0-0053 表
鉄筋金網 D10-250×250	48	kg			物価資料
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			単第0-0050 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			単第0-0028 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0109

地先境界ブロック
C種(150×150×600)

SPK20040288

単第0 -0067 表

設置 基礎碎石無し 養生工有り

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

73.64%

材料構成比:

26.36%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,289.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	27.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	13.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	12.63%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)C 150×150×600 参考質量32kg	17.15%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	9.21%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎碎石無し G=2 養生工有り			B=3 C種(150×150×600) F=2 18-8-40BB H=1 -		

施工単価表

頁0 -0112

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0069 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚5mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

13.91%

材料構成比:

84.28%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.21%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0069 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚5mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

13.91%

材料構成比:

84.28%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.98%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.05%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=5 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):5.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0114

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0070 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚5mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50%

労務構成比:

43.62%

材料構成比:

55.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,466.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.14%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	51.04%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.67%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0070 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚5mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50%

労務構成比:

43.62%

材料構成比:

55.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,466.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=5 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):5.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0116

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0071 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚3mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50%

労務構成比:

43.62%

材料構成比:

55.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,466.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	51.04%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.67%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0071 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚3mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50%

労務構成比:

43.62%

材料構成比:

55.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,466.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=3 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):3.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0118

コンクリート舗装

SPK20040148

単第0 -0072 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61%

労務構成比:

37.84%

材料構成比:

57.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0120

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0073 表

RM-30

全仕上り厚10mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44%

労務構成比:

30.39%

材料構成比:

59.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

541.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.22%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.27%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.07%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0073 表

RM-30

全仕上り厚10mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44%

労務構成比:

30.39%

材料構成比:

59.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

541.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	56.36%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=10 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm): 10.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0122

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0074 表

全仕上り厚10mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0074 表

全仕上り厚10mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 40~0mm	78.05%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=10 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):10.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0124

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0075 表

全仕上り厚10mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比:

79.46%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0075 表

全仕上り厚10mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	78.05%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=10 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):10.000(mm)					

施工単価表

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0080 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

31.87%

材料構成比: 68.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

22,622.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.13%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

床掘り SPK20040015 単第0 -0081 表
 土砂 標準 自立式 障害無し 1 m3 当り
 機械構成比: 35.76% 労務構成比: 49.27% 材料構成比: 14.97% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 348.34000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	35.76%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	31.10%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 自立式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り SPK20040015 単第0 -0082 表 1
 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し m3 当り
 機械構成比: 31.93% 労務構成比: 55.08% 材料構成比: 12.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 288.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	31.93%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
運転手(特殊)	55.08%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.99%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0133

埋戻し SPK20040019 単第0 -0083 表
 最大埋戻幅1m以上4m未満 1 m3 当り
 機械構成比: 12.68% 労務構成比: 82.43% 材料構成比: 4.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,770.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	10.86%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.71%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.60%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0135

埋戻し

SPK20040019

単第0 -0084 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.55% 労務構成比: 90.34% 材料構成比: 3.11% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,692.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.83%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.72%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	54.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.39%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.72%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0137

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比:

SPK20040004

単第0 -0085 表

1 m3 当り
 標準単価: 5,605.30000

0.80% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.22% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.80%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0138

中詰砕石

SPK20040040

単第0 -0086 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比:

4.81%

労務構成比:

65.50%

材料構成比:

29.69%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,743.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	31.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	10.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	25.07%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.60%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0088 表

011_オンロード ディーゼル

10t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	62.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 10t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=5 10t積級 D=62 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0145

舗装版切断

SPK20040308

単第0 -0092 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 6.29%

労務構成比:

54.24%

材料構成比:

39.47%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

558.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.25%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.63%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0147

舗装版破碎

SPK20040307

単第0 -0093 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 33.74%

労務構成比:

59.03%

材料構成比:

7.23%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

533.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	24.04%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(建物用) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.70%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
運転手(特殊)	26.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬 SPK20040146 単第0 -0094 表
 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09% 材料構成比: 15.20% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,242.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.5km以下(4.0km超)		

施工単価表

殻運搬 SPK20040146 単第0 -0095 表
 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(5.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09% 材料構成比: 15.20% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,449.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=31 運搬距離6.5km以下(5.5km超)		

施工単価表

般運搬 SPK20040146 単第0 -0097 表
 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09% 材料構成比: 15.20% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,244.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

数量集計表 (1)

レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	摘 要	頁
ポンプ室築造工						8
	コンクリート	鉄筋 $\sigma_{ck}=24N$	m ³	145.73		
		無筋 $\sigma_{ck}=18N$	m ³	8.68		
	型枠	鉄筋・無筋	m ²	435.82		
		円形・合板	m ²	4.52		
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N$	m ³	11.65		
	同上型枠		m ²	7.19		
	砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ²	87.66		
	鉄筋加工・組立	一般構造物	t	22.51		
	鉄筋材料	SD345 D13	t	0.68		
		SD345 D16	t	3.28		
		SD345 D19	t	3.36		
		SD345 D25	t	4.60		
		SD345 D29	t	10.60		
	塩ビ管材料	ビニールパイプ ϕ 40mm	m	10.00		
		硬質塩化ビニル管 ϕ 150mm	m	1.10		
	止水板	塩ビ製 t=5mm W=150mm	m	14.70		
	目地板設置	瀝青繊維質板 t=20mm	m ²	22.65		
	足掛け金物	W=300mm	本	67		
	足場工	枠組足場	掛/m ²	240.43		
	支保工	パイプサポート F \leq 40KN/m ²	空/m ³	46.67		
	アルミ手摺	H=1100mm ベースポスト型 取り外し式	m	22.00		
	アルミ手摺門扉	H=1100mm W=900mm	箇所	2		
	床用グレーチング	h=32mm すべり止め型 クローズエンド	m ²	4.13		
		h=38mm すべり止め型 クローズエンド	m ²	4.83		
	ゴムマット	t=10mm	m ²	4.13		

数量集計表 (2)

レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要	頁
	鋼製加工品		式	1	桁受材等	
	角落し		式	1	戸当り金物等含む	
流入水路築造工						17
	コンクリート	鉄筋 σ ck=24N	m ³	70.59		
	型枠	鉄筋・無筋	m ²	236.43		
	均しコンクリート	σ ck=18N	m ³	5.84		
	同上型枠		m ²	3.88		
	砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ²	58.40		
	鉄筋加工・組立	一般構造物	t	7.65		
	鉄筋材料	SD345 D13	t	1.01		
		SD345 D16	t	2.27		
		SD345 D25	t	4.31		
		SD345 D29	t	0.07		
	塩ビ管材料	ビニールパイプ φ 40mm	m	7.00		
	樹脂カプセル	D13用	個	7	あと施工アンカー用	
	コンクリート削孔	φ 10~30m L=30~200mm	孔	7		
	止水板	塩ビ製 t=5mm W=150mm	m	11.06		
	目地板設置	瀝青繊維質板 t=20mm	m ²	14.50		
	足掛け金物	W=300mm	本	9		
	足場工	枠組足場	掛/m ²	132.66		
放流渠築造工						21
	ボックスカルバート据付	内空区分[4] 砕石+均しコンクリート	m	6.13	縦締めなし	
	ボックスカルバート	2000mm×1500mm L=2000mm	個	1		
		2000mm×1500mm L=1231/923mm	個	1	フランジ付 両斜切	

数量集計表 (3)

レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要	頁
		2000mm×1500mm L=1592/1470mm	個	1	フランジ付 片斜切	
		2000mm×1500mm L=1500mm	個	1	短尺	
	止水材	ベントナイト系	m	17.52		
	無収縮モルタル		m ³	0.21		
	コンクリート	鉄筋 σ ck=24N	m ³	1.05		
	型枠	鉄筋・無筋	m ²	4.57		
	鉄筋加工・組立	一般構造物	t	0.01		
	鉄筋材料	SD345 D13	t	0.01		
	樹脂カプセル	D13用	個	20	あと施工アンカー用	
	コンクリート削孔	φ 10～30m L=30～200mm	孔	20		
重力式擁壁工						23
	コンクリート	無筋 σ ck=18N	m ³	41.57	擁壁[A]: 30.18 擁壁[B]: 11.39	
	型枠	鉄筋・無筋	m ²	135.87	擁壁[A]: 93.93 擁壁[B]: 41.94	
	目地板設置	瀝青繊維質板 t=10mm	m ²	5.08	擁壁[A]: 3.81 擁壁[B]: 1.27	
	水抜きパイプ	VU φ 50mm	m	6.41	擁壁[A]: 4.49 擁壁[B]: 1.92	
	フィルター材	φ 50mm用	個	12	擁壁[A]: 8 擁壁[B]: 4	
	砕石基礎	RC-40 t=15cm	m ²	64.84	擁壁[A]: 45.94 擁壁[B]: 18.90	
既設排水渠付替え工						25
	コンクリート	鉄筋 σ ck=24N	m ³	2.45		
	型枠	鉄筋・無筋	m ²	21.57		
	均しコンクリート	σ ck=18N	m ³	0.27		
	同上型枠		m ²	0.66		
	鉄筋加工・組立	一般構造物	t	0.09		
	鉄筋材料	SD345 D13	t	0.09		

数量集計表 (4)

レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要	頁
	支保工	パイプサポート F≤40KN/m ²	空/m ³	0.30		
	プレキャスト床版	T-14 1700mm×1400mm	個	1	600mm×600mm グレーチング含む	
	ゴム支承材	t=10mm	m ²	1.08		
	ボックスカルバート据付	内空区分[3] 均しコンクリート	m	1.95	縦締めなし	
	ボックスカルバート	1000mm×1500mm L=760/1184mm	個	1	フランジ付 両斜切	
		1000mm×1500mm L=760/1184mm	個	1	フランジ付 片斜切	
排水構造物工						
	横断側溝		m	10.20		28
	道路側溝付替え[A]		m	5.10		29
	道路側溝付替え[B]		m	10.50		30
	集水枿[A]		基	2		31
	集水枿[A]		基	1		32
付帯工						
	メッシュフェンス引き戸門扉	H=1800mm W=5000mm	式	1		33
	メッシュフェンス	H=1800	m	72.70	外周部	34
	同上開き門扉	W=1000mm	箇所	2		34
	メッシュフェンス	H=1000	m	25.60	流入水路部	34
	同上開き門扉	W=1000mm	箇所	1		34
	転落防止柵	H=1100 コンクリート建て込み用	m	2.50		34
	境界工	路側工据付 地先境界ブロック150×150	m	18.30		34
	フェンス基礎		m	2.00		35

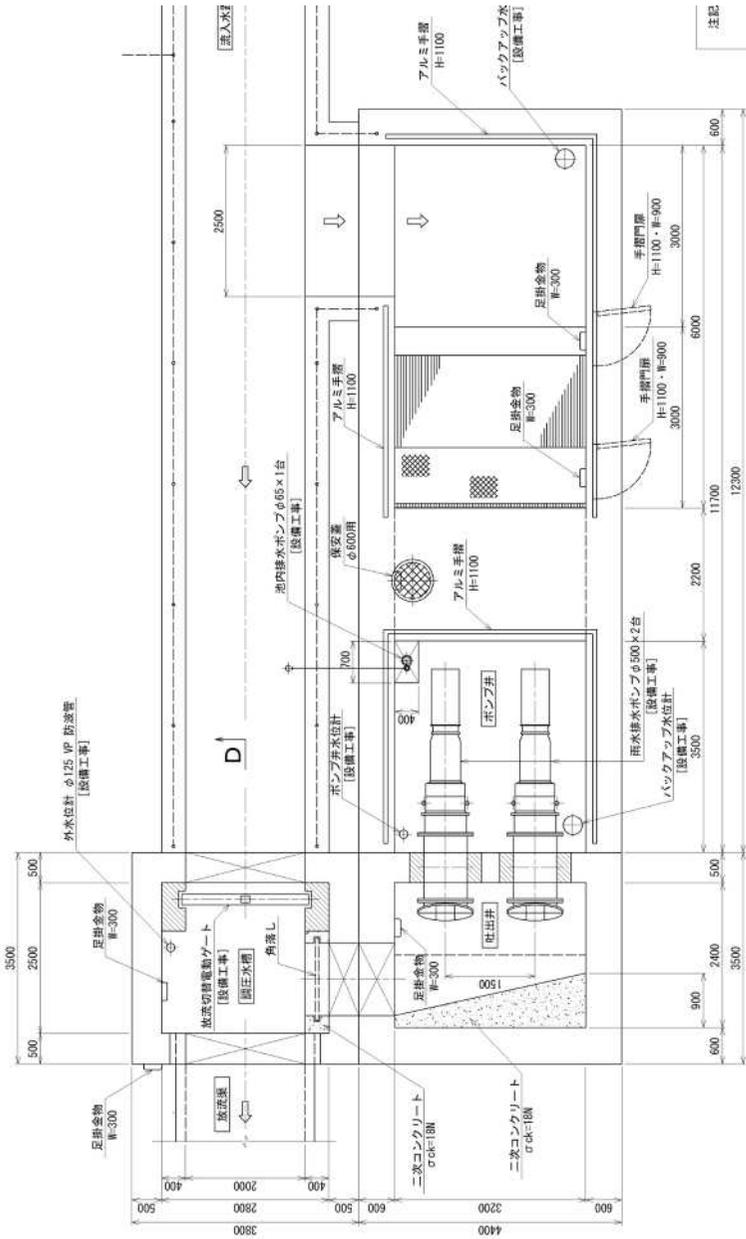
数量集計表 (5)

レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要	頁
舗装復旧工						36
	アスファルト舗装	再生密粒度アスコン t=5cm 1.4m≦平均W≦3m	m ²	189.7	表層(車道・路肩) 場内	
		再生密粒度アスコン t=5cm 平均W<1.4m	m ²	7.8	表層(車道・路肩) 県道復旧	
		再生細粒度アスコン t=3cm 1.4m≦平均W	m ²	59.6	表層(歩道) 場外	
	コンクリート舗装	コンクリート σ ck=18N	m ³	0.31		
	目地板設置	瀝青繊維質板 t=10mm	m ²	1.30		
	上層路盤	再生粒度調整路盤 RM30 t=10cm 平均W<1.4m	m ²	7.8	(車道・路肩) 県道復旧	
	下層路盤	再生碎石路盤 RC40 t=10cm 1.4m≦平均W≦3m	m ²	189.7	(車道・路肩) 場内	
		再生碎石路盤 RC40 t=10cm 平均W<1.4m	m ²	7.8	(車道・路肩) 県道復旧	
		再生碎石路盤 RC30 t=10cm 平均W<1.4m	m ²	64.0	(歩道) 場外, CO舗装部	
既設排水管付替え工						37
	硬質塩化ビニル管布設工	呼び径200mm	m	24.85		
	砂基礎工		m ³	5.09		
	小型マンホール工	マンホール径300mm KDR マンホールh≦2.0m	箇所	5		
	取付管布設および支管取付工	可とう性支管設置 管径100mm	箇所	2		
		可とう性支管設置 管径150mm	箇所	1		
		可とう性支管設置 管径200mm	箇所	1		
既設ボックスカルバート 底部補修工						38
	コンクリート	鉄筋 σ ck=24N	m ³	2.45		
土工						39
	床掘	土砂 標準 自立式土留	m ³	640.6		
		土砂 1m≦W<2m 土留なし	m ³	554.8		
	埋戻	1m≦W1<4m	m ³	854.4		

数量集計表 (6)

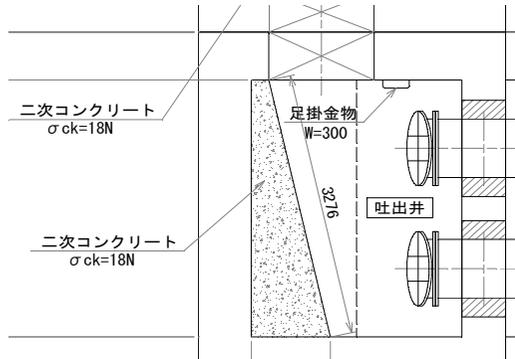
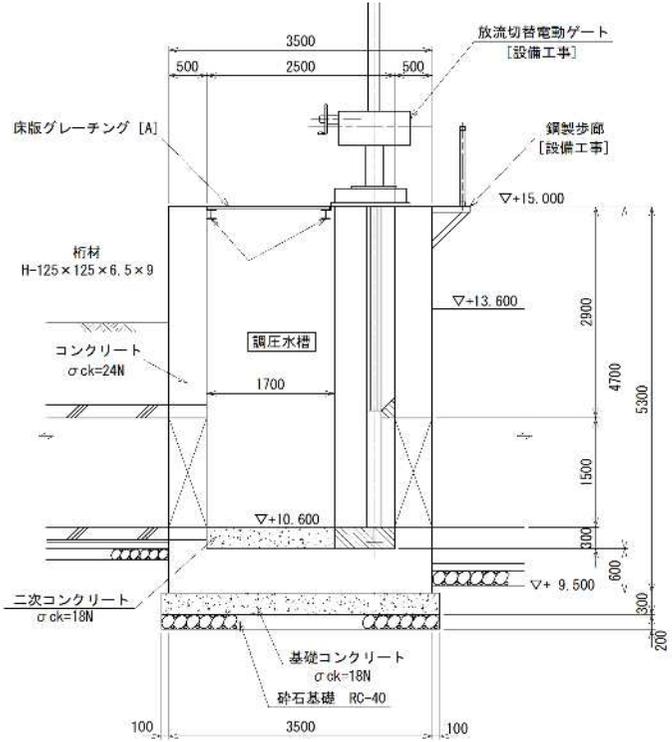
レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要	頁
		W1<1m	m ³	60.8		
	盛土	W<2.5m	m ³	8.2		
	中詰砕石		m ³	79.5	底部埋戻 裏込砕石	
	土砂運搬	残土処分	m ³	169.5		
	構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m ³	72.1		
		鉄筋構造物 機械施工	m ³	0.8		
		石積取壊し 人力 空積 控え45cm未満	m ²	81.7		
	舗装版切断工	アスファルト舗装 t=5cm	m	17.1		
	舗装版破碎工	アスファルト舗装 t=5cm	m ²	7.8		
	殻運搬工	コンクリート殻 無筋	m ³	72.1		
		コンクリート殻 鉄筋	m ³	0.8		
		石積殻	m ³	28.6		
		アスファルト殻	m ³	0.4		
	残土受入費		m ³	169.5		
	ガラ処分費	コンクリート殻 無筋	t	165.8		
		コンクリート殻 鉄筋	t	2.1		
		石積殻	t	65.8		
		アスファルト殻	t	0.9		
地盤改良工						46
	高圧噴射攪拌工	二重管工法 施工径1800mm	式	1	施工本数:59本	
		注入設備据付解体	式	1		

ポンプ室 数量計算



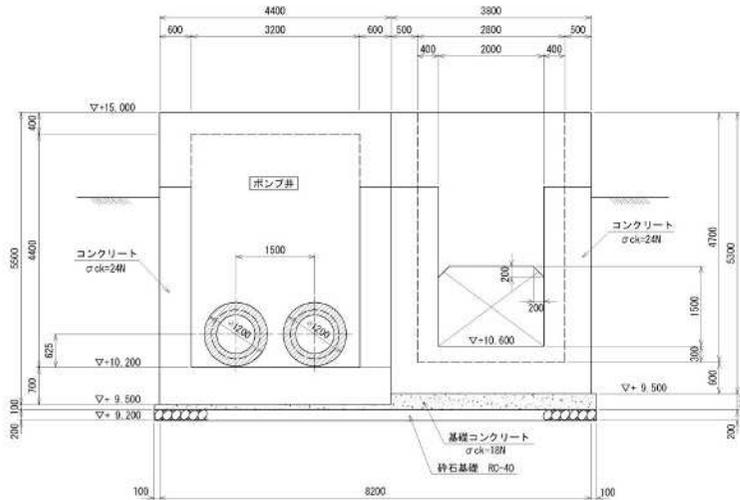
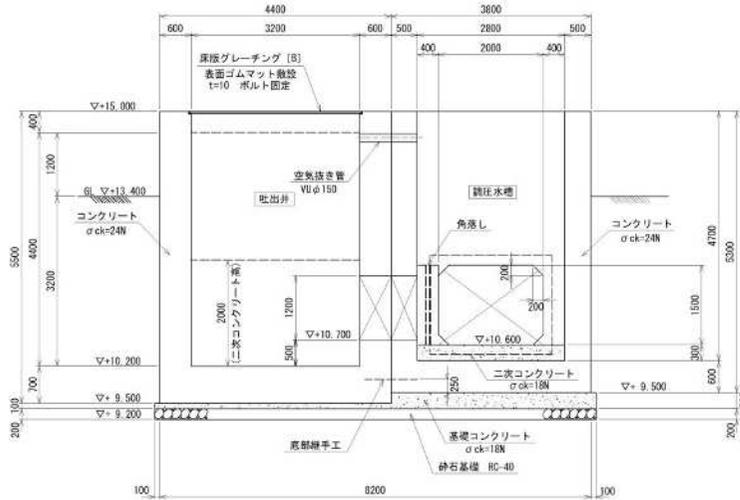
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
コンクリート	鉄筋	$\sigma_{ck}=24N$		
	控除前	ポンプ井	$V = 4.00 \times 12.30 \times 4.10 = 201.720$	m³
		吐出井	$V = 4.00 \times 3.50 \times 5.50 = 77.000$	m³
		調圧水槽	$V = 3.80 \times 3.50 \times 5.30 = 70.490$	m³
		小計	$V = 349.210$	m³
控除量	ポンプ井			
	内空部	$V = 3.20 \times 11.70 \times 3.00 = -112.320$	m³	
	流入部	$V = 2.50 \times 2.70 \times 0.60 = -4.050$	m³	
	頂版開口	$V = 3.20 \times 0.40 \times (6.00 + 3.50) = -12.160$	m³	
	保安蓋開口	$V = \pi/4 \times 0.60^2 \times 0.40 = -0.113$	m³	
	池排水ポンプヒット	$V = 0.40 \times 0.70 \times 0.30 = -0.084$	m³	
	吐出井			
	内空部	$V = 3.20 \times 2.40 \times 4.40 = -33.792$	m³	
	ポンプ用開口	$V = \pi/4 \times 1.20^2 \times 0.50 \times 2 = -1.131$	m³	
	流出部	$V = (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20) \times 0.60 = -0.840$	m³	
	頂版開口	$V = 3.20 \times 1.20 \times 0.40 = -1.536$	m³	
	調圧水槽			
	内空部	$V = 2.80 \times 2.50 \times 4.70 = -32.900$	m³	
	流入部水路	$V = (2.00 \times 1.50 - 0.20 \times 0.20) \times 0.50 = -1.480$	m³	
	流入部吐出井	$V = (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20) \times 0.50 = -0.700$	m³	
流出部	$V = (2.42 \times 1.96) \times 0.50 = -2.372$	m³		
	小計	$V = -203.478$	m³	
	控除後合計	$V = 145.732$	m³	145.73

ポンプ室 数量計算



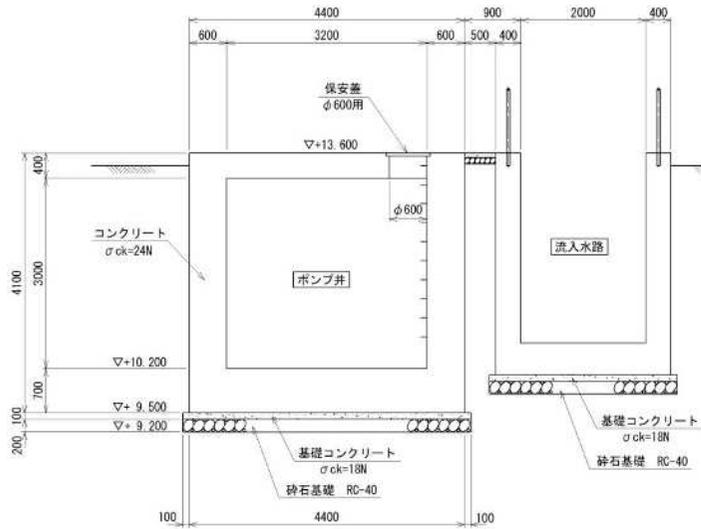
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
型枠	鉄筋・無筋 構造物			
	控除前	ポンプ井		
		側壁外面	$A = (4.40 + 12.30 \times 2) \times 4.10$	$= 118.900 \text{ m}^2$
		側壁内面	$A = (3.40 + 11.70 \times 2) \times 3.40$	$= 91.120 \text{ m}^2$
		流入側部	$A = 0.60 \times 2.70 \times 2$	$= 3.240 \text{ m}^2$
		頂版側部	$A = 3.20 \times 0.40 \times 2$	$= 2.560 \text{ m}^2$
		池排ポンプピット	$A = (0.40 + 0.70) \times 2 \times 0.30$	$= 0.660 \text{ m}^2$
		池排ポンプピット	$A = (0.40 + 0.70) \times 2 \times 0.30$	$= 0.660 \text{ m}^2$
		吐出井		
		側壁外面	$A = (4.40 + 3.50) \times 2 \times 5.50$	$= 86.900 \text{ m}^2$
		側壁内面	$A = (3.20 + 2.40) \times 2 \times 4.80$	$= 53.760 \text{ m}^2$
		頂版側部	$A = 3.20 \times 0.40$	$= 1.280 \text{ m}^2$
		流出側部	$A = (1.00 + 0.283) \times 0.60 \times 2$	$= 1.540 \text{ m}^2$
		二次CO壁面	$A = 3.276 \times 2.00$	$= 6.552 \text{ m}^2$
		調圧水槽		
		側壁外面	$A = (3.80 \times 2 + 3.50) \times 5.30$	$= 58.830 \text{ m}^2$
		側壁内面	$A = (2.80 + 2.50) \times 2 \times 4.70$	$= 49.820 \text{ m}^2$
		流入側部 水路	$A = (1.30 + 0.283) \times 0.50 \times 2$	$= 1.583 \text{ m}^2$
		流入側部 吐出井	$A = (1.00 + 0.283) \times 0.50 \times 2$	$= 1.283 \text{ m}^2$
		流出側部 放流渠	$A = 1.96 \times 0.50 \times 2$	$= 1.960 \text{ m}^2$
		角落し戸当部	$A = (1.70 - 1.20) \times 1.50 + 0.40 \times 1.50 \times 2$	$= 1.950 \text{ m}^2$
		小計	$A =$	$= 482.598 \text{ m}^2$
	控除量	ポンプ井		
		流入部	$A = 2.50 \times 2.70 \times 2$	$= -13.500 \text{ m}^2$
		頂版部	$A = 2.70 \times 0.40 \times 2$	$= -2.160 \text{ m}^2$

ポンプ室 数量計算



種別	細別・規格	算出式	単位	数量
	吐出井			
	ポンプ井側壁	$A = 0.60 \times 3.40 \times 2$	$= -4.080$	m^2
	ポンプ井底盤	$A = 4.00 \times 0.70$	$= -2.800$	m^2
	ポンプ用開口	$A = \pi/4 \times 1.20^2 \times 4$	$= -4.524$	m^2
	頂版部	$A = 1.2 \times 0.40 \times 2$	$= -0.960$	m^2
	流出部	$A = (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20) \times 2$	$= -2.800$	m^2
	調圧水槽			
	流入部水路	$A = (2.00 \times 1.50 - 0.20 \times 0.20) \times 2$	$= -5.920$	m^2
	流入部吐出井	$A = 1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20$	$= -1.400$	m^2
	流出部	$A = (2.32 \times 1.86) \times 2$	$= -8.630$	m^2
	小計	$A =$	$= -46.774$	m^2
	控除後合計	$A =$	$= 435.824$	m^2 435.82
型枠	円形・合板			
	ポンプ井			
	保安蓋開口側部	$A = \pi \times 0.60 \times 0.40$	$= 0.754$	m^2
	吐出井			
	ポンプ用開口側部	$A = \pi \times 1.20 \times 0.50 \times 2$	$= 3.770$	m^2
	合計	$A =$	$= 4.524$	m^2 4.52

ポンプ室 数量計算



種 別	細別・規格	算 出 式	単 位	数 量
均しコンクリート				
	ポンプ井	$V = 4.60 \times 0.10 \times 12.30 = 5.658$	m ³	
	吐出井	$V = 4.50 \times 0.10 \times 3.70 = 1.665$	m ³	
	調圧水槽	$V = 3.90 \times 0.30 \times 3.70 = 4.329$	m ³	
	合計	$V = 11.652$	m ³	11.65
均しコンクリート型枠				
	ポンプ井	$A = (4.60 + 12.30 \times 2) \times 0.10 = 2.920$	m ²	
	吐出井	$A = (4.50 + 3.70) \times 0.10 = 0.820$	m ²	
	調圧水槽	$A = (3.90 \times 2 + 3.70) \times 0.30 = 3.450$	m ²	
	合計	$A = 7.190$	m ²	7.19
砕石基礎	RC-40	t=20cm		
	ポンプ井	$A = 4.60 \times 12.30 = 56.580$	m ²	
	吐出井	$A = 4.50 \times 3.70 = 16.650$	m ²	
	調圧水槽	$A = 3.90 \times 3.70 = 14.430$	m ²	
	合計	$A = 87.660$	m ²	87.66

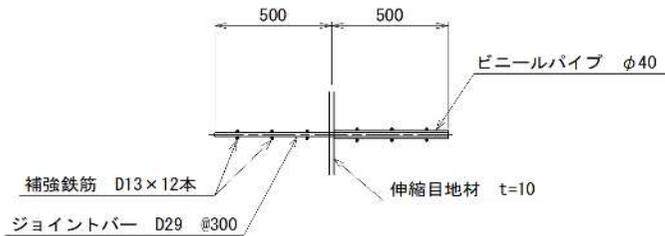
ポンプ室 数量計算

配筋図より(ポンプ井・吐出井)

合計	19881.30
D13	485.51
D16	2263.64
D19	2033.47
D25	4603.16
D29	10495.52

配筋図より(調圧水槽)

合計	2455.45
D13	117.67
D16	1012.22
D19	1325.56

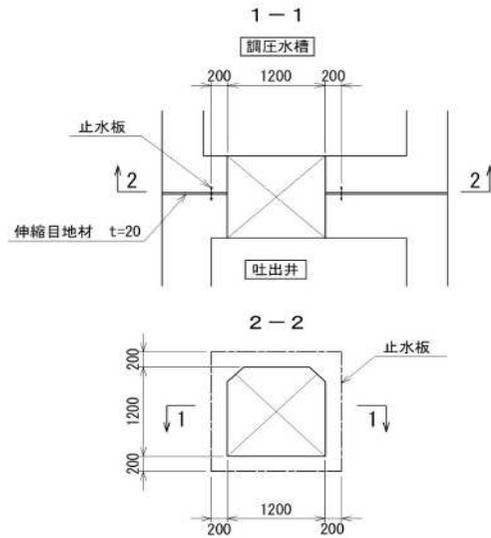


継手箇所	ジョイントバー本数	補強鉄筋長さ
吐出井 - 調圧水槽	11本	3300mm
ポンプ井 - 流入水路	9本	2700mm

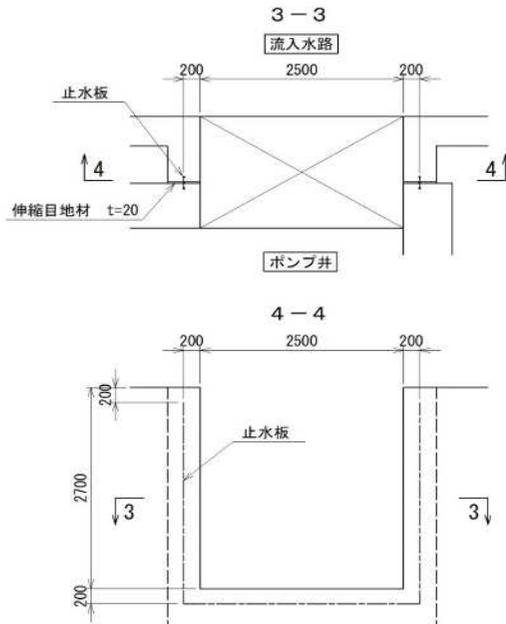
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
鉄筋加工・組立	一般構造物			
	ポンプ井 吐出井	配筋図より W = 19881.300	kg	
	調圧水槽	配筋図より W = 2455.450	kg	
	底部継手工	ジョイントバー D29 W = (1.00 × 5.04) × (11+9) = 100.800	kg	
		補強鉄筋 D13 W = (3.30 × 12 + 2.70 × 12) × 0.995 = 71.640	kg	
	合計	W = 22509.190	kg	
		= 22.509	t	22.51
鉄筋材料	SD345			
	D13	ポンプ井 吐出井 W = 485.510	kg	
		調圧水槽 W = 117.670	kg	
		底部継手工 W = 71.640	kg	
		合計 W = 674.820	kg	
		= 0.675	t	0.68
	D16	ポンプ井 吐出井 W = 2263.640	kg	
		調圧水槽 W = 1012.220	kg	
		合計 W = 3275.860	kg	
		= 3.276	t	3.28
	D19	ポンプ井 吐出井 W = 2033.470	kg	
		調圧水槽 W = 1325.560	kg	
		合計 W = 3359.030	kg	
		= 3.359	t	3.36
	D25	ポンプ井 吐出井 W = 4603.160	kg	
		= 4.603	t	4.60

ポンプ室 数量計算

吐出井・調圧水槽連通部



ポンプ井・流入水路連通部

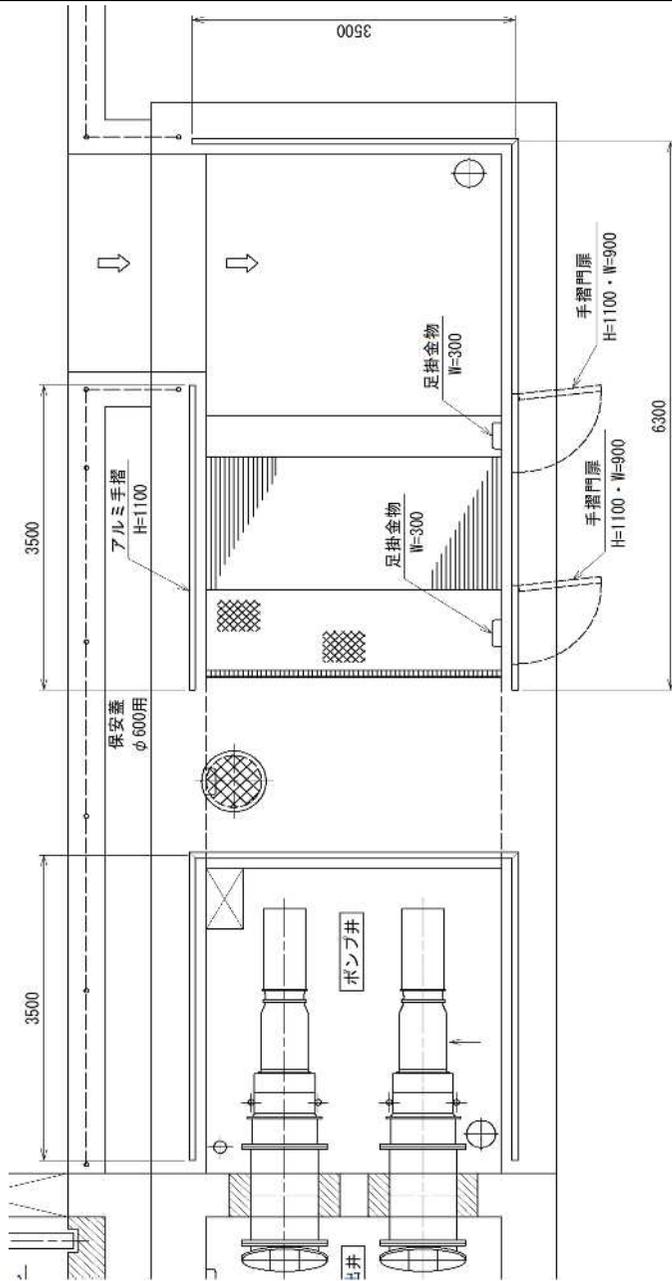


種別	細別・規格		算出式	単位	数量
	D29	ポンプ井 吐出井	$W =$	$= 10495.520$	kg
		底部継手工	$W =$	$= 100.800$	kg
		合計	$W =$	$= 10596.320$	kg
				$= 10.596$	t
塩ビ管材料	ビニルパイプ	φ40 底部継手工	$L = 0.50 \times (11+9)$	$= 10.000$	m
	硬質塩化ビニル管	φ150 空気抜き管	$L =$	$= 1.100$	m
止水板	塩ビ製 t5mm W=150mm	塩ビ製 センターバルブ型 吐出井・調圧 水槽連通部	$L = 1.60 \times 4$	$= 6.400$	m
		ポンプ井・流 入水路連通部	$L = 2.70 \times 2 + 2.90$	$= 8.300$	m
		合計		$= 14.700$	m
伸縮目地材	t=20mm	吐出井・調圧 水槽連通部	$A = 3.50 \times 5.50 - (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20)$	$= 17.850$	m ²
		ポンプ井・流 入水路連通部	$A = 3.30 \times 3.50 - 2.50 \times 2.70$	$= 4.800$	m ²
		合計	$A =$	$= 22.650$	m ²
足掛金物	W=300				
		ポンプ井	$N = 10 \times 3$	$= 30$	本
		吐出井	$N =$	$= 16$	本
		調圧水槽	$N = 15 + 6$	$= 21$	本
		合計	$N =$	$= 67$	本

ポンプ室 数量計算

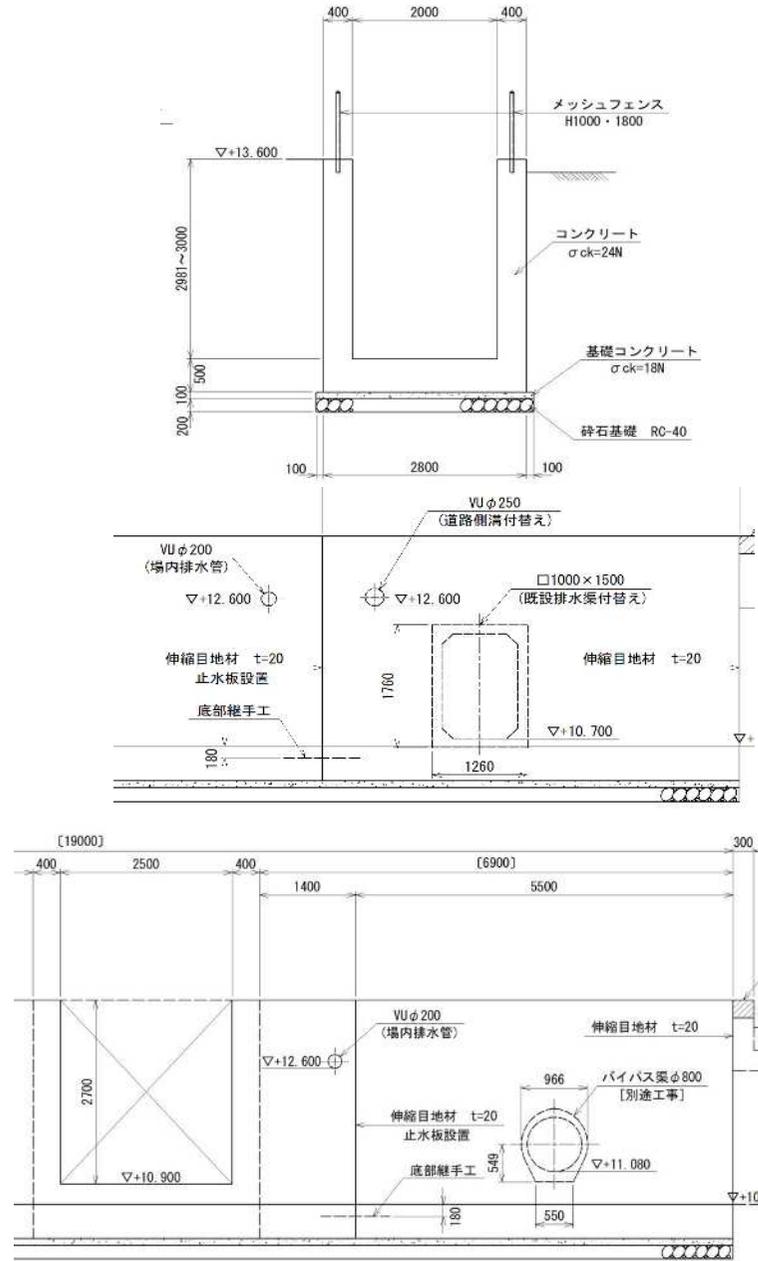
種 別	細別・規格	算 出 式	単 位	数 量
足場工	枠組足場	※外壁面積とする		
	ポンプ井			
	側壁外面	$A = (4.40 + 12.30 \times 2) \times 4.10 = 118.900$	掛/㎡	
	吐出井			
	側壁外面	$A = (4.40 + 3.50 \times 2) \times 5.50 = 62.700$	掛/㎡	
	調圧水槽			
	側壁外面	$A = (3.80 \times 2 + 3.50) \times 5.30 = 58.830$	掛/㎡	
	合計	$A = 240.430$	掛/㎡	240.43
支保工	パイプサポート F \leq 40KN/㎡			
	ポンプ井			
	頂版部	$V = 3.20 \times 2.70 \times 3.00 = 25.920$	空/㎡	
	吐出井			
	頂版部	$V = 3.20 \times 1.20 \times 4.00 = 15.360$	空/㎡	
	吐出井・調圧水槽連通部	$V = (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20) \times 0.60 = 0.840$	空/㎡	
	調圧水槽			
	吐出井・調圧水槽連通部	$V = (1.20 \times 1.20 - 0.20 \times 0.20) \times 0.50 = 0.700$	空/㎡	
	流入部水路	$V = (2.00 \times 1.50 - 0.20 \times 0.20) \times 0.50 = 1.480$	空/㎡	
	流出部	$V = (2.42 \times 1.96) \times 0.50 = 2.372$	空/㎡	
	合計	$V = 46.672$	空/㎡	46.67

ポンプ室 数量計算



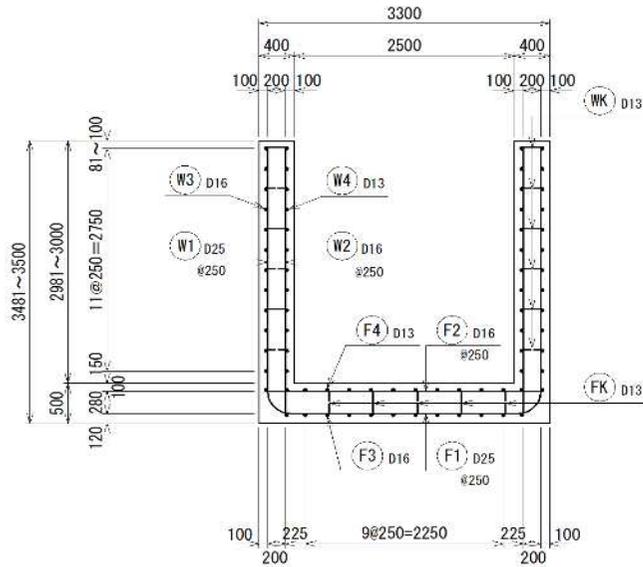
種別	細別・規格		算出式	単位	数量
アルミ手摺	H=1100	ベースポスト型 取り外し式			
		ポンプ井	$L = 3.50 \times 5 + 6.30 - 0.90 \times 2 = 22.000$	m	22.00
アルミ手摺門扉	H=1100	W=900			
		ポンプ井	$N = 2$	箇所	2
床用グレーチング					
	h=32mm	すべり止め タイプ			
		吐出井	$A = 1.268 \times 0.815 \times 4 = 4.134$	m ²	4.13
	h=38mm	すべり止め タイプ			
		調圧水槽	$A = 1.618 \times 0.995 \times 3 = 4.830$	m ²	4.83
ゴムマット					
	t=10mm		$A = 4.134$	m ²	4.13
鋼製加工品	桁受材等			式	1
角落し	合成木材	※戸当り金物等含む		式	1

流入水路 数量計算



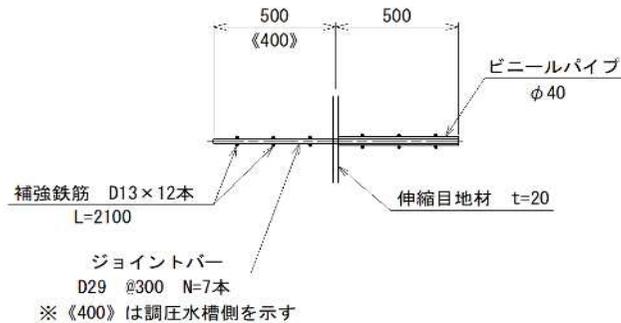
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
コンクリート	鉄筋	σck=24N		
	平均水路高	$H = (2.981+3.00)/2 = 2.991$	m	
	控除前			
	水路部	$V = (0.40 \times 2 \times 2.991 + 2.80 \times 0.50) \times 19.00 = 72.063$	m³	
	分水部	$V = 3.30 \times (2.991 + 0.50) \times 0.50 = 5.760$	m³	
	ウイング 嵩上げ	$V = (0.29 + 0.26)/2 \times 4.00 \times 0.30 = 0.330$	m³	
	小計	$V = 78.153$	m³	
	控除量			
	右岸 VUφ200	$V = \pi/4 \times 0.20^2 \times 0.40 \times 2 = -0.025$	m³	
	右岸 VUφ250	$V = \pi/4 \times 0.25^2 \times 0.50 = -0.025$	m³	
	右岸 BOX1000×1500	$V = 1.26 \times 1.76 \times 0.50 = -1.109$	m³	
	左岸 分水部	$V = 2.50 \times 2.70 \times 0.90 = -6.075$	m³	
	左岸 VUφ200	$V = \pi/4 \times 0.20^2 \times 0.40 = -0.013$	m³	
	左岸 HPφ800	$V = \{\pi/4 \times 0.966^2/2 + (0.966 + 0.55)/2 \times 0.549\} \times 0.40 = -0.313$	m³	
	小計	$V = -7.560$	m³	
	控除後合計	$V = 70.593$	m³	70.59
型枠	鉄筋・無筋 構造物			
	控除前			
	水路部	$A = (2.991 \times 4 + 0.50 \times 2) \times 19.00 = 246.316$	m²	
	分水部	$A = 2.70 \times 2 \times 0.90 + (2.991 + 0.50) \times 2 \times 0.50 = 8.351$	m²	
	ウイング 嵩上げ	$A = (0.29 + 0.26)/2 \times 4.00 + (0.26 + 0.29) \times 0.30 = 1.265$	m²	
	小計	$A = 255.932$	m²	
	控除量			
	右岸 BOX1000×1500	$A = 1.26 \times 1.76 \times 2 = -4.435$	m²	
	左岸 分水部	$A = 2.50 \times 2.70 \times 2 = -13.500$	m²	
	左岸 HPφ800	$A = \{\pi/4 \times 0.966^2/2 + (0.966 + 0.55)/2 \times 0.549\} \times 2 = -1.565$	m²	
	小計	$A = -19.500$	m²	
	控除後合計	$A = 236.432$	m²	236.43

流入水路 数量計算



配筋図より (m当り鉄筋表)

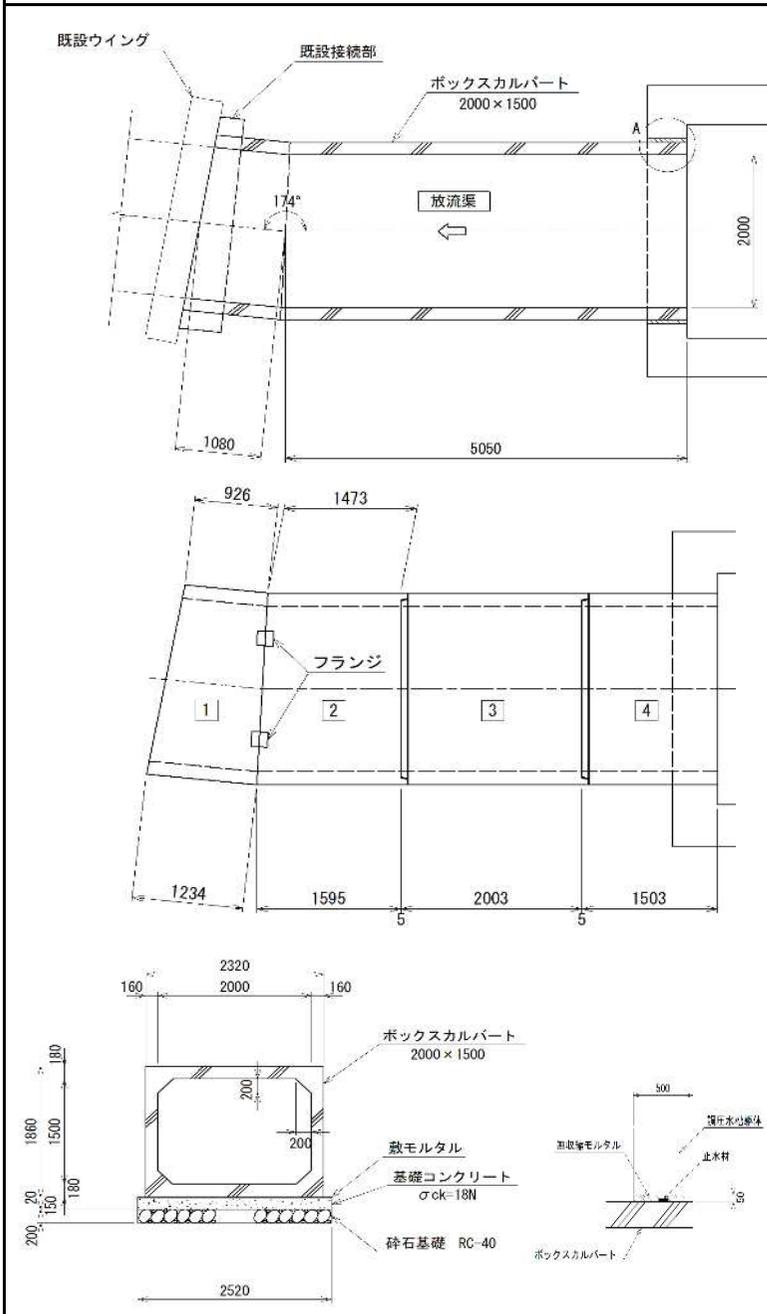
合計	396.38
D13	50.25
D16	119.43
D25	226.70



種別	細別・規格	算出式	単位	数量
鉄筋加工・組立	一般構造物			
	水路部	$W = 396.38\text{kg/m} \times 19.00$	= 7531.220 kg	
	底部継手工	ジョイントパ- D29 $W = (1.00 \times 5.04) \times 7 + (0.90 \times 5.04) \times 7$	= 67.032 kg	
	ウイング 嵩上げ	補強鉄筋 D13 $W = (2.10 \times 12) \times 2 \times 0.995$	= 50.148 kg	
	ウイング 嵩上げ	差し筋 D13 $W = 0.25 \times 7 \times 0.995$	= 1.741 kg	
	合計	$W =$	= 7650.141 kg	
			= 7.650 t	7.65
鉄筋材料	SD345			
	D13	水路部 $W = 50.25\text{kg/m} \times 19.00$	= 954.750 kg	
		底部継手工 $W =$	= 50.148 kg	
		ウイング 嵩上げ $W =$	= 1.741 kg	
		合計 $W =$	= 1006.639 kg	
			= 1.007 t	1.01
	D16	水路部 $W = 119.43\text{kg/m} \times 19.00$	= 2269.170 kg	
			= 2.269 t	2.27
	D25	水路部 $W = 226.7\text{kg/m} \times 19.00$	= 4307.300 kg	
			= 4.307 t	4.31
	D29	底部継手工 $W =$	= 67.032 kg	
			= 0.067 t	0.07
塩ビ管材料	ビニ-ルパイプ	φ40 底部継手工 $L = 0.50 \times 7 \times 2$	= 7.000 m	7.00
樹脂カプセル	D13用	ウイング 嵩上げ $N =$	= 7 個	7
コンクリ-ト削孔	φ10~30m	L=30~200mm $N =$	= 7 孔	7

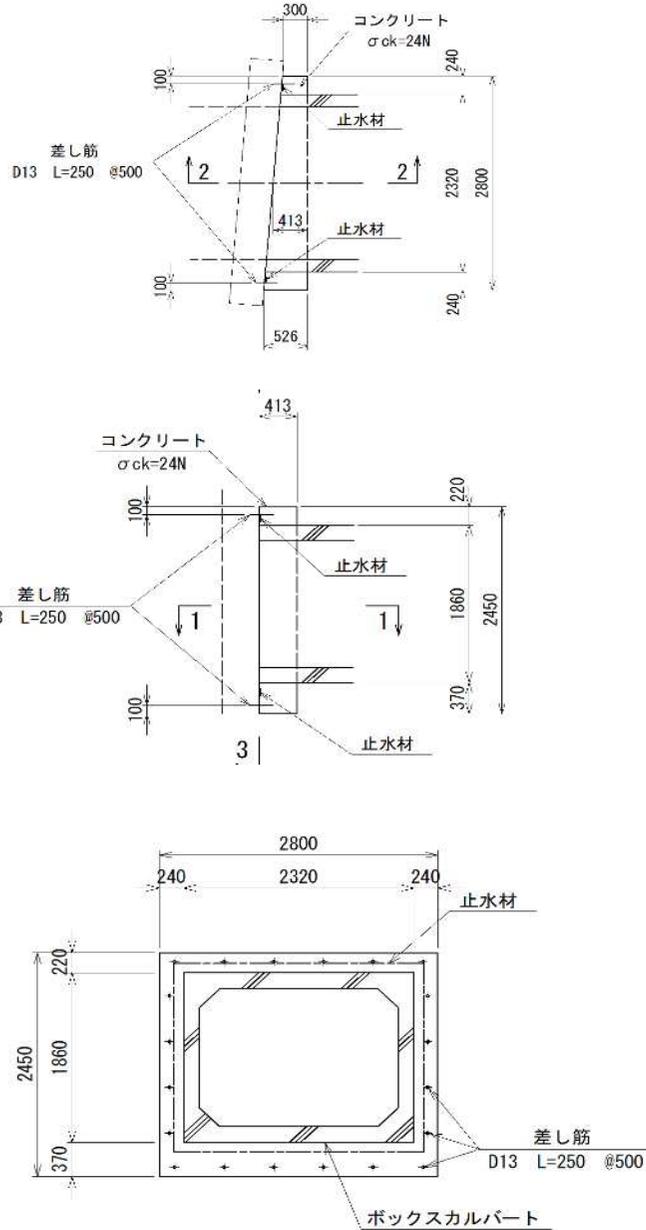
放流渠 数量計算

1



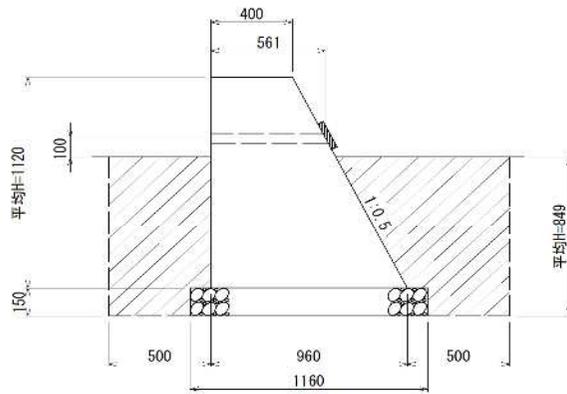
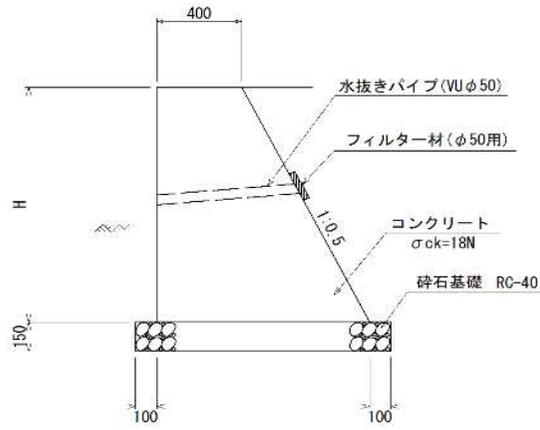
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
ボックスカルバート				
	据付			
	内空区分[4]	砕石+均しC0 縦締めなし L = 5.05+1.08	= 6.130 m	6.13
	ボックスカルバート 2000×1500	L=2000	= 1 個	1
	ボックスカルバート 2000×1500	L=1231/923 フランジ付	N = ※両斜切 = 1 個	1
	ボックスカルバート 2000×1500	L=1592/1470 フランジ付	N = ※片斜切 = 1 個	1
	ボックスカルバート 2000×1500	L=1500	N = 短尺 = 1 個	1
止水材				
	ベントナイト系 調圧水槽側	L = (2.32+1.86) × 2	= 8.360 m	
	既設接続部	L = (2.52+2.066) × 2	= 9.160 m	
	合計	L =	= 17.520 m	17.52
無収縮モルタル				
		V = (2.42 × 1.96 - 2.32 × 1.86) × 0.50	= 0.214 m³	0.21

放流渠 数量計算

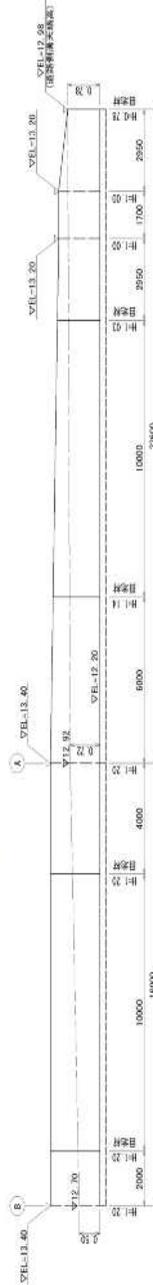


種別	細別・規格	算出式	単位	数量
コンクリート	σck=24N	$V = (2.80 \times 2.45 - 2.32 \times 1.86) \times 0.413 = 1.051$	m ³	1.05
型枠	鉄筋・無筋 構造物	$A = (2.80 \times 2.45 - 2.32 \times 1.86) + (0.30 + 0.526) \times 2.45 = 4.569$	m ²	4.57
鉄筋材料	SD345 D13	$W = 0.25 \times 20 \times 0.995 = 4.975$ $= 0.005$	kg t	0.01
樹脂カプセル	D13用	$N = 20$	個	20
コンクリート削孔	φ10~30m L=30~200mm	$N = 20$	孔	20

重力式擁壁〔A〕 数量計算

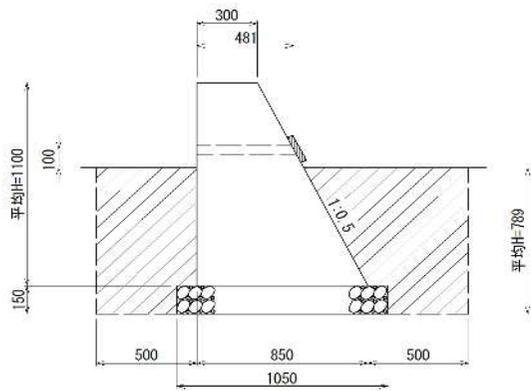
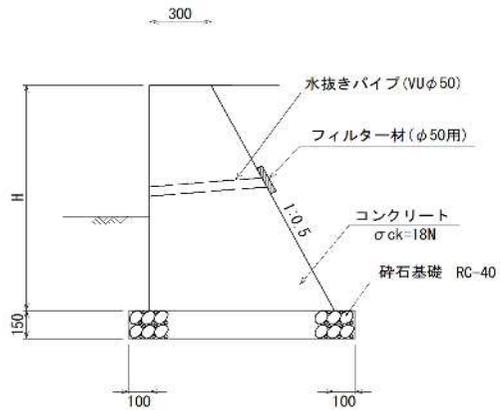
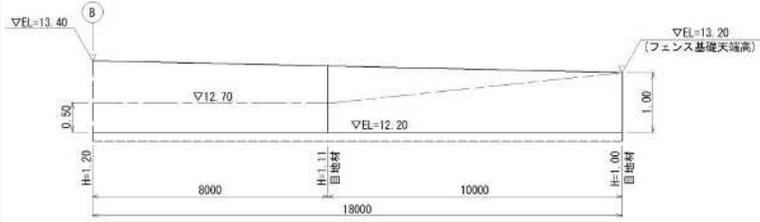


床掘断面積=1.66㎡
埋戻断面積=0.94㎡



種別	細別・規格	算出式	単位	数量		
平均擁壁高	加重面積	$A = \frac{1.20 \times 16.00 + (1.20 + 1.00) / 2 \times 18.95 + 1.00 \times 1.70 + (1.00 + 0.78) / 2 \times 2.95}{}$	= 44.371	㎡		
	荷重平均	$H = 44.371 / (16.00 + 23.60)$	= 1.120	m		
平均床掘深	加重面積	$A = \frac{(0.50 + 0.75) / 2 \times 16.00 + (0.72 + 0.78) / 2 \times 23.60}{}$	= 27.700	㎡		
	荷重平均	$H = 27.7 / (16.00 + 23.60) + 0.15$	= 0.849	m		
コンクリート	無筋 σck=18N	m当り (平均断面)	$V = (0.40 + 0.96) / 2 \times 1.12$	= 0.762	㎡/m	
	総量		$V = 0.762 \times (16.00 + 23.60)$	= 30.175	㎡	30.18
型枠	鉄筋・無筋 構造物	m当り (平均断面)	$A = 1.12 \times (1 + 1.118)$	= 2.372	㎡/m	
	総量		$A = 2.372 \times (16.00 + 23.60)$	= 93.931	㎡	93.93
目地材	瀝青繊維質板 t=10mm		$A = 0.762 \times 5$ 箇所	= 3.810	㎡	3.81
水抜きパイプ	VU φ50	設置個所数	$N = \text{※}5\text{m間隔とする } (16.00 + 23.60) / 5$	= 7.920	箇所	
				= 8	箇所	
		管材料	$L = 8 \times 0.561$	= 4.488	m	4.49
		フィルター材	$N =$	= 8	個	8
砕石基礎	RC-40	t=15cm	$A = 1.160 \times (16.00 + 23.60)$	= 45.936	㎡	45.94
作業土工						
	床掘		$V = 1.66 \times (16.00 + 23.60)$	= 65.74	㎡	別途集計
	埋戻		$V = 0.94 \times (16.00 + 23.60)$	= 37.22	㎡	別途集計

重力式擁壁 [B] 数量計算

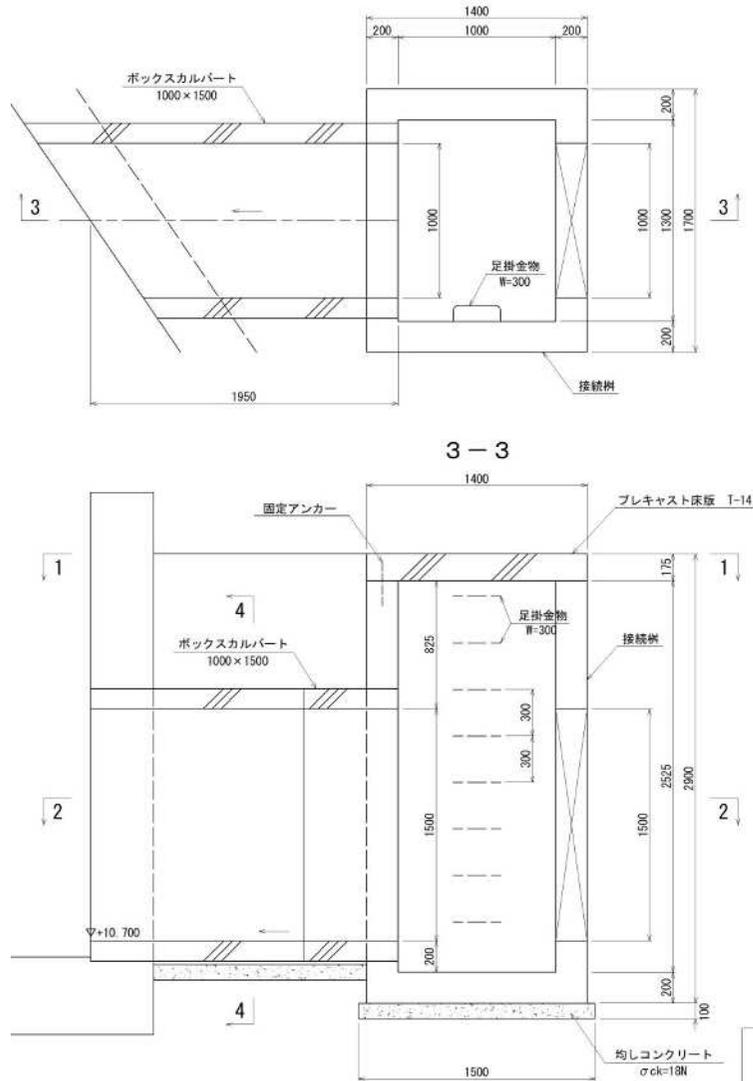


床掘断面積=1.46㎡
埋戻断面積=0.86㎡

種 別		細別・規格		算 出 式		単 位	数 量
平均擁壁高	加重面積	A = (1.20+1.00)/2 × 18.00		=	19.800	㎡	
	荷重平均	H = 19.8/18.00		=	1.100	m	
平均床掘深	加重面積	A = 0.50 × 8.00 + (0.50+1.00)/2 × 10.00		=	11.500	㎡	
	荷重平均	H = 11.5/18.00+0.15		=	0.789	m	
コンクリート	無筋 σck=18N	m当り (平均断面)	V = (0.30+0.85)/2 × 1.10		=	0.633	㎡/m
		総量	V = 0.633 × 18.00		=	11.394	㎡
型枠	鉄筋・無筋 構造物	m当り (平均断面)	A = 1.10 × (1+1.118)		=	2.330	㎡/m
		総量	A = 2.33 × 18.00		=	41.940	㎡
目地材	瀝青繊維質板	t=10mm	A = 0.633 × 2箇所		=	1.266	㎡
水抜きパイプ	VUφ50	設置個所数	N = ※5m間隔とする 18.00/5		=	3.600	箇所
					=	4	箇所
		管材料	L = 4 × 0.481		=	1.924	m
		フィルター材	N =		=	4	個
砕石基礎	RC-40	t=15cm	A = 1.050 × 18.00		=	18.900	㎡
作業土工	床掘		V = 1.46 × 18.00		=	26.28	㎡
	埋戻		V = 0.86 × 18.00		=	15.48	㎡

既設排水渠付替え 数量計算

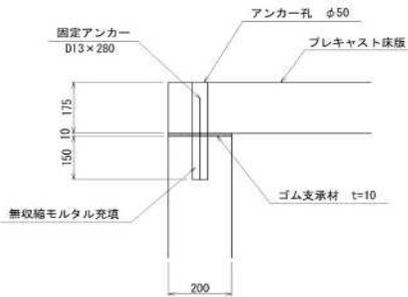
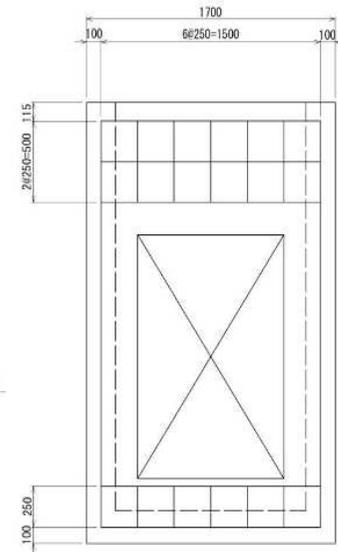
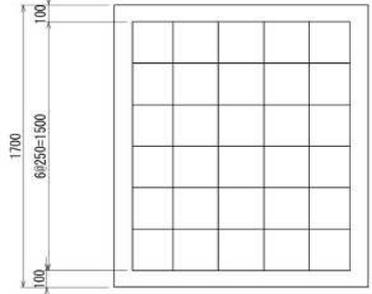
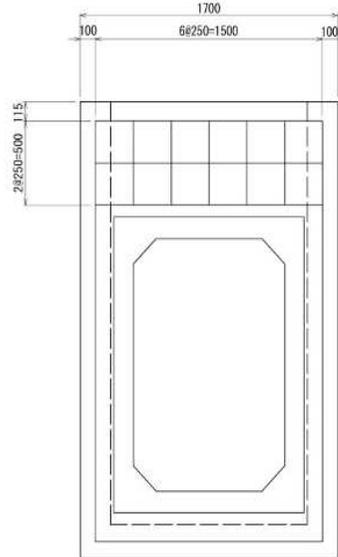
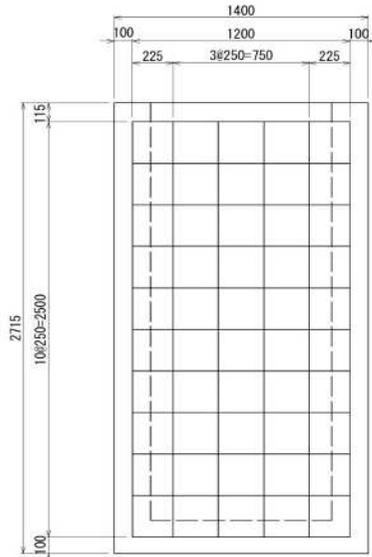
1



種別	細別・規格		算出式		単位	数量
コンクリート	鉄筋	$\sigma_{ck}=24N$				
〔接続柵〕	控除前		$V = 1.40 \times 1.70 \times 2.715$	$= 6.462$	m^3	
	控除量	内空	$V = 1.00 \times 1.30 \times 2.515$	$= -3.270$	m^3	
		流入開口	$V = 1.00 \times 1.50 \times 0.20$	$= -0.300$	m^3	
		流出部	$V = 1.26 \times 1.76 \times 0.20$	$= -0.444$	m^3	
		小計	$V =$	$= -4.014$	m^3	
	控除後合計		$V =$	$= 2.448$	m^3	2.45
型枠	小型					
〔接続柵〕	控除前	側壁外面	$A = (1.40+1.70) \times 2 \times 2.715$	$= 16.833$	m^2	
		側壁内面	$A = (1.00+1.30) \times 2 \times 2.515$	$= 11.569$	m^2	
		流入開口側部	$A = 0.20 \times 1.50 \times 2$	$= 0.600$	m^2	
		小計	$A =$	$= 29.002$	m^2	
	控除量	流入開口	$A = 1.00 \times 1.50 \times 2$	$= -3.000$	m^2	
		流出部	$A = 1.26 \times 1.76 \times 2$	$= -4.435$	m^2	
		小計	$A =$	$= -7.435$	m^2	
	控除後合計		$A =$	$= 21.567$	m^2	21.57
均しコンクリート						
〔接続柵〕			$V = 1.50 \times 1.80 \times 0.10$	$= 0.270$	m^3	0.27
均しコンクリート型枠						
〔接続柵〕			$A = (1.50+1.80) \times 2 \times 0.10$	$= 0.660$	m^2	0.66

既設排水渠付替え

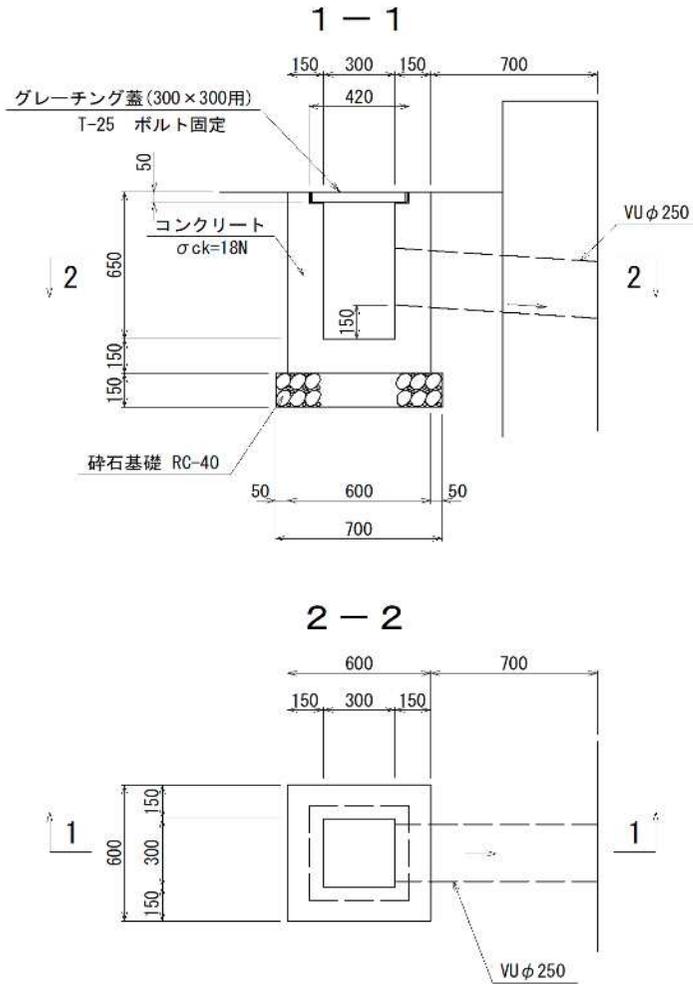
数量計算



種別	細別・規格	算出式	単位	数量
鉄筋材料	SD345			
	D13	底盤	$W = (1.50 \times 6 + 1.20 \times 7) \times 0.995 = 17.313$	kg
		側壁 短辺	$W = (2.50 \times 6 + 1.20 \times 10) \times 2 \times 0.995 = 53.730$	kg
		側壁 下流	$W = (0.50 \times 5 + 1.50 \times 3) \times 0.995 = 6.965$	kg
		側壁 上流	$W = (0.50 \times 5 + 0.25 \times 5 + 1.50 \times 4) \times 0.995 = 9.701$	kg
		床板固定 アンカー	$W = 0.28 \times 2 \times 0.995 = 0.557$	kg
		合計	$W = 88.266$	kg
			$= 0.088$	t
				0.09
鉄筋加工・組立	一般構造物			
		$W =$		
			$= 0.088$	t
				0.09
支保工				
	流入開口	$V = 1.00 \times 1.50 \times 0.20 = 0.300$	空/m ³	0.30
プレキャスト床版				
	T-14	ゲレチング含	$N = 1$	個
				1
ゴム支承材	t=10mm	$A = 1.40 \times 1.70 - 1.00 \times 1.30 = 1.080$	m ³	1.08

集水樹 [B] 数量計算

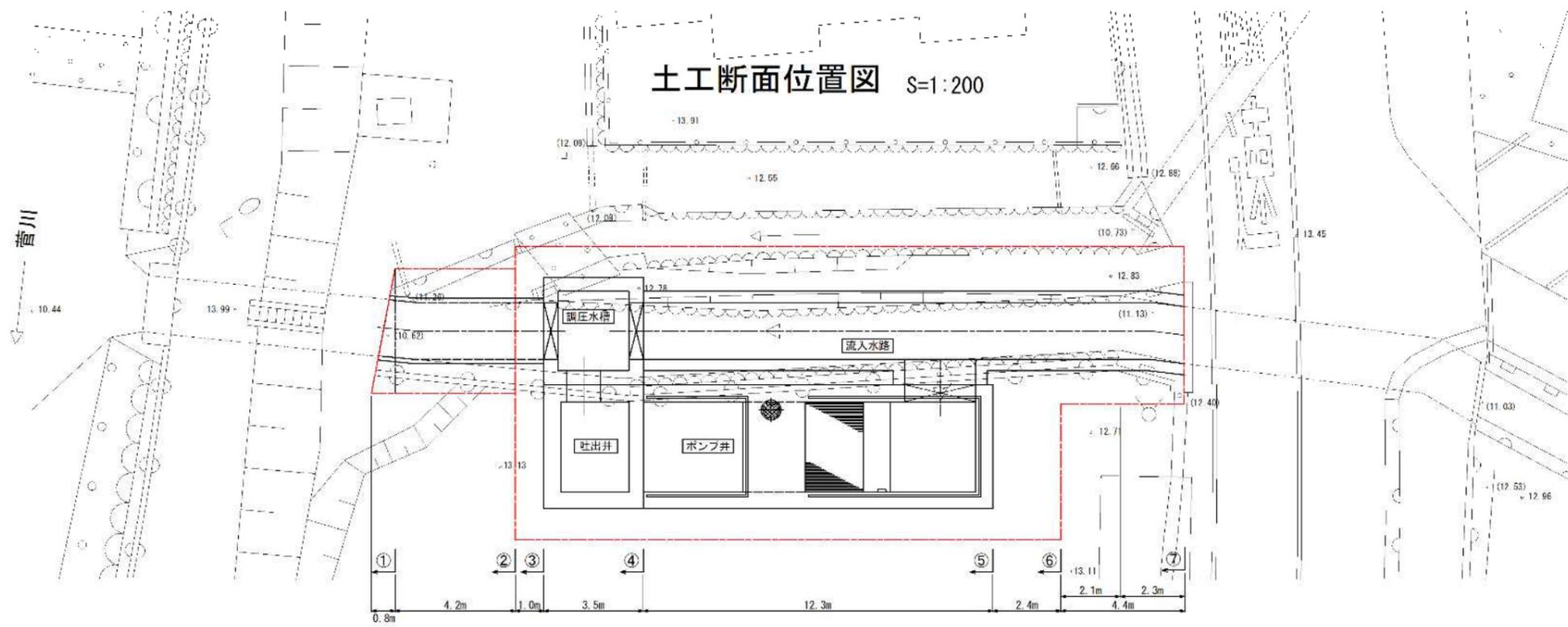
1



種別	細別・規格	算出式	単位	数量
設計数量		$N =$	$= 1$ 基	1
【1基当り数量】				
コンクリート	無筋 $\sigma_{ck}=18N$			
	控除前	$V = 0.60 \times 0.60 \times 0.80$	$= 0.288$ m ³	
	控除量	グレーチング部 $V = 0.42 \times 0.42 \times 0.05$	$= -0.009$ m ³	
		内空 $V = 0.30 \times 0.30 \times 0.60$	$= -0.054$ m ³	
		排水管 φ250 $V = \pi/4 \times 0.25^2 \times 0.15$	$= -0.007$ m ³	
	控除後合計	$V =$	$= 0.218$ m ³	0.22
型枠	小型	$A = 0.60 \times 3 \times 0.80 + 0.42 \times 4 \times 0.05 + 0.30 \times 4 \times 0.75$	$= 2.424$ m ²	2.42
砕石基礎	RC-40	t=15cm	$A = 0.70 \times 0.70$	$= 0.490$ m ² 0.49
排水管	VU φ250		$L =$	$= 0.850$ m 0.85
作業土工		※該当なし		

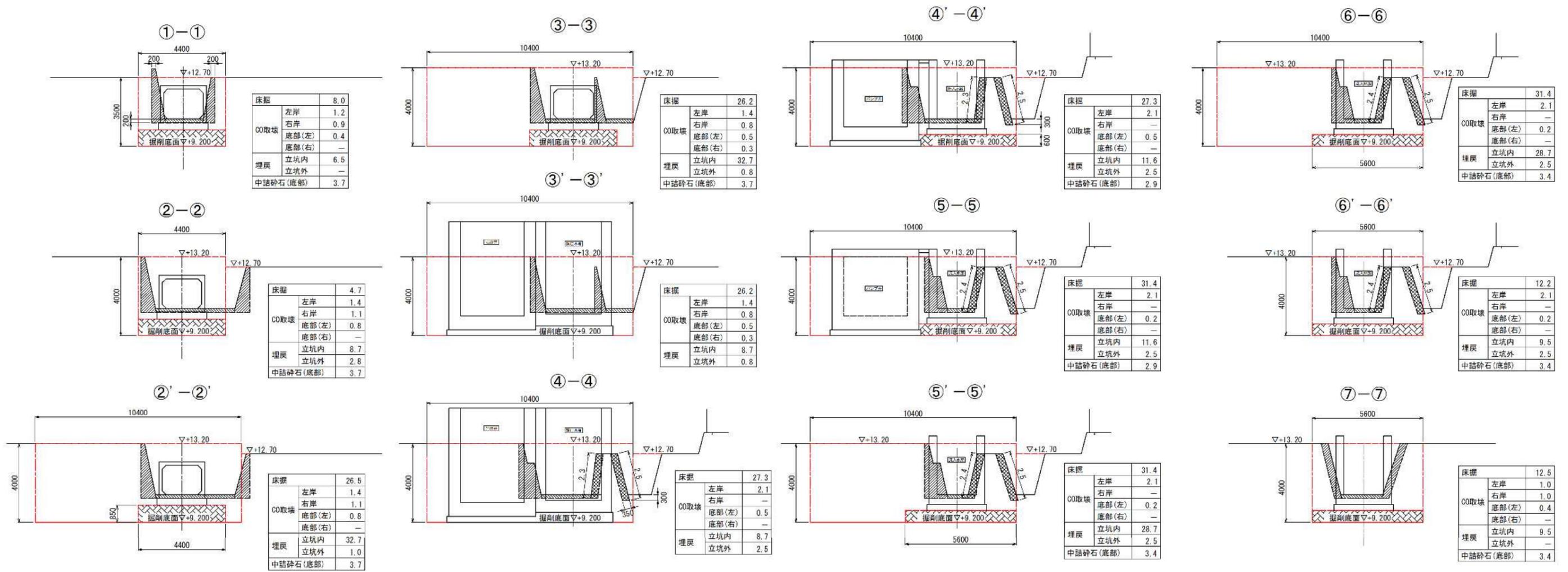
土工集計表

種 別		床掘		埋戻			盛土	中詰碎石	コンクリート取壊し		石積取壊し	舗装切断	舗装版撤去	備 考
		標準	1m≦W<2m	4m≦W2	1m≦W1<4m	W1<1m	W<2.5m		無筋	鉄筋	無筋	AS t=5cm	AS t=5cm	
単 位		(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(m)	(㎡)	
本体土工	立坑内	640.59			351.03			79.51	69.36		81.71			
	立坑外				57.44									
	既設床版取壊し									0.84				2.0m×2.8m×0.15m
場外盛土						8.19								
重力式擁壁 [A]			65.74			37.22								
重力式擁壁 [B]			26.28			15.48								
道路側溝付替え [B]			9.24			5.67			2.73					
引き戸門扉			7.68			2.40								
舗装復旧												17.10	7.80	
仮排水工			445.90		445.90									
合計		640.59	554.84		854.37	60.77	8.19	79.51	72.09	0.84	81.71	17.10	7.80	
総合計		1195.43		915.14			8.19							
残土処分		1195.43-(915.14+8.19)/0.9												
		= 169.51												
殻処分(㎡)	コンクリート殻 無筋								72.09 (㎡)					
	同重量 @2.3t								165.81 (t)					
	コンクリート殻 鉄筋									0.84 (㎡)				
	同重量 @2.45t									2.06 (t)				
	石積殻 立積										28.60 (㎡)			控え厚0.35
	同重量 @2.3t										65.78 (t)			
	アスファルト殻												0.39 (㎡)	t=5cm
	同重量 @2.25t												0.88 (t)	



土工断面図 S=1:200

※断面積はCADによる測定値



高圧噴射攪拌工二重管工法

施工位置	底部改良
施工径	φ 1800 mm

機種の選定

機種	規格		単位	数量
二重管専用マシン	11kW		台	1
超高压ポンプ	20~100L/min	19.6Mpa	台	1
空気圧縮機	排ガス対策型第1基準値	5m ³ /min	台	1
トラッククレーン	4.9t吊り		台	1

削孔・注入長

削孔関係			
土質	N値	単位削孔時間 $\gamma 1$ min/m	削孔長 m
粘性土		7	
砂質土	$N \leq 30$	9	7.500
	$30 < N$	13	
礫質土		45	
合計			7.500

注入関係				
土質	杭径	N値	単位注入時間 $\gamma 2$ min/m	注入高 m
粘性土	2000	$N < 1$	29	
	1800	$N = 1$		
	1600	$N = 2$	22	
	1400	$N = 3$		
	1200	$N = 4$		
砂質土	2000	$N \leq 10$	38	3.500
	1800	$10 < N \leq 20$		
	1600	$20 < N \leq 30$	28	
	1400	$30 < N \leq 35$		
	1200	$35 < N \leq 40$		
	1000	$40 < N \leq 50$	19	
礫質土				
合計				3.500

硬化材種別

1	JG-1号			
1	2	3	4	5
JG-1号	JG-2号	JG-3号	JG-4号	JG-5号

歩掛

高圧噴射攪拌工二重管工法施工歩掛			
機械準備時間	T1	min	25
ロッド切断時間	$\gamma 3$	min/m	2
土被部引抜時間 $\gamma 4$	$\gamma 4$	min/m	2
注入剤の吐出量	q	m ³ /min	0.06
吐出量補正係数	β	l/min	0.06
1日当り作業時間	H	時間	6.7

高圧噴射攪拌工二重管工法排泥関係施工歩掛			
排泥液	粘性土	α	0.3
増加率	砂質土		0.1
削孔ポンプ吐出量	q	m ³ /min	0.04
削孔排泥率	γ	—	0.5
1日当り洗浄廃液量	u	m ³ /日	2

(1) 1本当り施工時間

$$T_s = T_1 + T_2 + T_3 + T_4 = 25.0 + 67.5 + 140.0 + 8.0 = 240.50 \text{ (min)}$$

① 機械準備時間
 $T_1 = 25.00 \text{ (min)}$

② 削孔時間
 $T_2 = \Sigma(\gamma_1 \times L_0) = 67.5 \text{ (min)}$

γ_1 : 各土質ごとの削孔の単位作業時間 (min/m)
 L_0 : 各土質ごとの削孔長 (m)

削孔時間				
土質	N値	γ_1	L0	$\gamma_1 \times L_0$
		min/m	m	min
粘性土	$N \leq 30$	7	0.000	0.0
	$30 < N$	9	7.500	67.5
砂質土		13	0.000	0.0
礫質土		45	0.000	0.0
合計			7.500	67.5

③ 注入時間
 $T_3 = \Sigma(\gamma_2 \times L_1) + \Sigma(\gamma_3 \times L_1) = 133.0 + 3.500 \times 2.0 = 140.00 \text{ (min)}$

γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)
 γ_3 : ロッド切断の単位作業時間 = 2.0 (min/m)
 L_1 : 各土質毎の注入長 (m)

注入時間					
土質	杭径	N値	γ_2	L1	$\gamma_2 \times L_1$
			min/m	m	min
粘性土	2000	$N < 1$	29	0.000	0.0
	1800	$N = 1$			
	1600	$N = 2$	22	0.000	0.0
	1400	$N = 3$			
	1200	$N = 4$			
小計			0.000	0.0	
砂質土	2000	$N \leq 10$	38	3.500	133.0
	1800	$10 < N \leq 20$			
	1600	$20 < N \leq 30$	28	0.000	0.0
	1400	$30 < N \leq 35$			
	1200	$35 < N \leq 40$			
1000	$40 < N \leq 50$	19	0.000	0.0	
小計			3.500	133.0	
合計			3.500	133.0	

④ 土被り引き抜き時間
 $T_4 = \gamma_4 \times L_2 = 2.0 \times 4.000 = 8.00 \text{ (min)}$

γ_4 : 1m当り引き抜き時間 = 2.0 (min/m)
 L_2 : 土被り長
 $= L_0 - L_1 = 7.500 - 3.500 = 4.000 \text{ (m)}$

(2) 1本当り注入材料使用量

$$Q_n = \Sigma(L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + \beta) = 133.0 \times 0.06 \times (1 + 0.06) = 8.46 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

Q_n : 1本当り注入量 (m³)
 L_1 : 各土質毎の注入長 (m)
 γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)
 $\Sigma(L_1 \times \gamma_2) = 133.0 \text{ (min)}$
 q : 注入材の吐出量 = 0.06 (m³/min)
 β : 補正係数 = 0.06

(3) 1日当り施工本数

$$N_s = \frac{60 \cdot H}{T_n} = \frac{60 \times 6.7}{240.50} = 1.67 \text{ 本/日}$$

H : 1日当り実作業時間 = 6.7 (h)
 T_s : 1本当り施工時間 = 240.50 (min)

(4) 1本当り排泥液処理量

$$V = V_1 + V_2 + V_3 = 8.78 + 1.35 + 1.20 = 11.33 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

① 造成による排泥液量 (V1)

$$V_1 = \Sigma(L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + \alpha) = 0.00 + 8.78 = 8.78 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

V_1 (粘) = $0.0 \times 0.06 \times (1 + 0.3) = 0.00$
 V_1 (砂) = $133.0 \times 0.06 \times (1 + 0.1) = 8.78$

L_1 : 各土質毎の注入長 (m)
 γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)
 粘性土 $\Sigma(L_1 \times \gamma_2) = 0.0 \text{ (min)}$
 砂質土 $\Sigma(L_1 \times \gamma_2) = 133.0 \text{ (min)}$
 q : 注入材の吐出量 = 0.06 (m³/min)
 α : 増加率 粘性土 = 0.3
 砂質土 = 0.1

② 削孔による排泥液量 (V2)

$$V_2 = T_2 \times q \times \gamma = 67.5 \times 0.04 \times 0.5 = 1.35 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

T_2 : 1本当り削孔時間 = 67.5 (min)
 q : 削孔ポンプ吐出量 = 0.04 (m³/min)
 γ : 排泥率 = 0.5

③ プラント洗浄排液量 (V3)

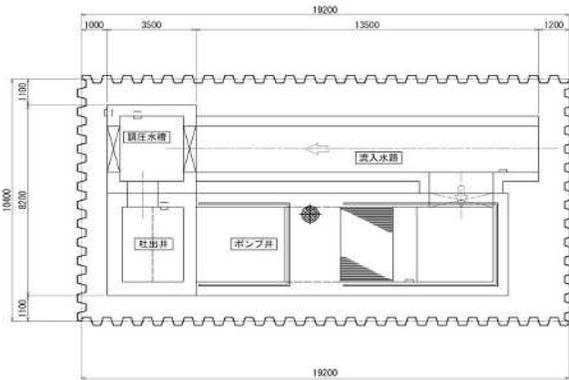
$$V_3 = D \times u = 0.60 \times 2.00 = 1.20 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

D : 実働日数
 $= \frac{1}{N_s} = \frac{1}{1.67} = 0.60 \text{ (日/本)}$

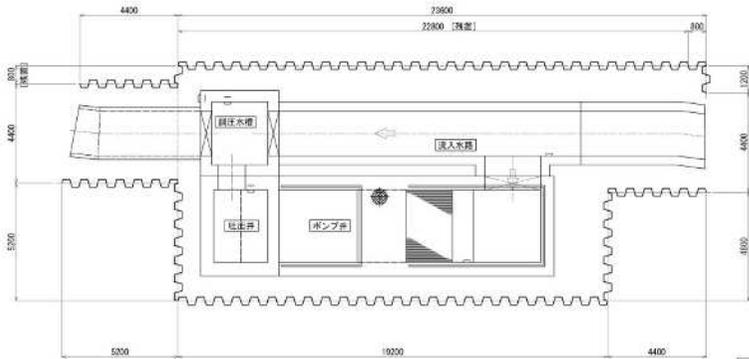
N_s : 1日当り施工本数 = 1.67 (本/日)
 u : 1日当り洗浄排液量 = 2.00 (m³/日)

山留仮設 数量計算

【一次施工時：ポンプ井・調圧水槽・流入水路下部】



【二次施工時：放流渠・流入水路上部】

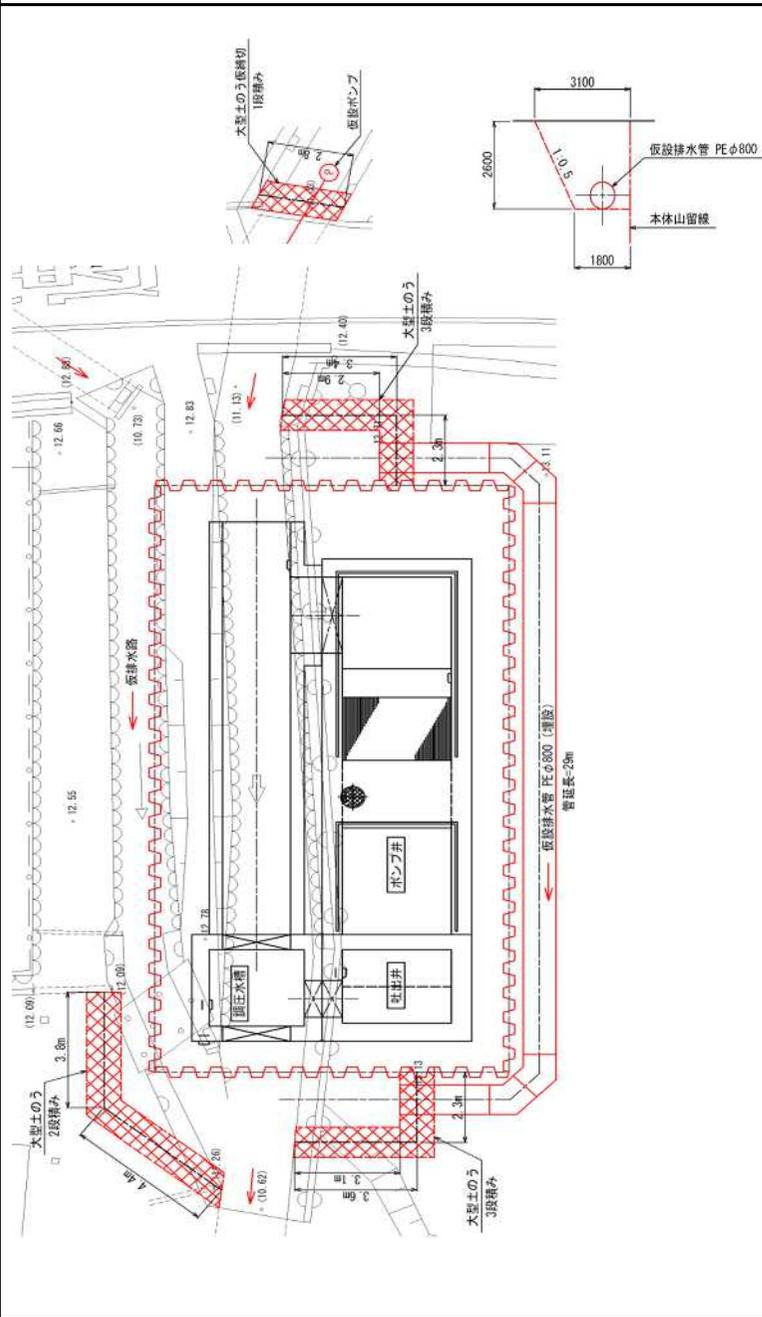


型式	寸法	重量	前面積	表面積	重心位置	前面二次モーメント	回転半径	前面積数							
	W mm	h mm	t mm	1枚当りの kg/m ²											
FSP-I	400	85	8.0	35.5	88.8	45.21	113.0	1.21	1.51	3.45	598	4,500	3.64	88	529
FSP-II	400	100	10.5	48.0	120	61.18	153.0	1.33	1.66	4.04	1,240	8,740	4.50	152	874
FSP-IIa	400	120	9.2	43.2	108	55.01	137.5	1.34	1.68	4.72	1,460	10,600	5.15	100	880
FSP-III	400	125	13.0	60.0	150	76.42	191.0	1.44	1.80	4.90	2,220	16,800	5.39	223	1,340
FSP-IIIa	400	150	13.1	58.4	146	74.40	186.0	1.44	1.80	5.84	2,790	22,800	6.12	250	1,520
FSP-IV	400	170	15.5	76.1	190	96.99	242.5	1.61	2.01	6.45	4,670	38,600	6.94	362	2,270

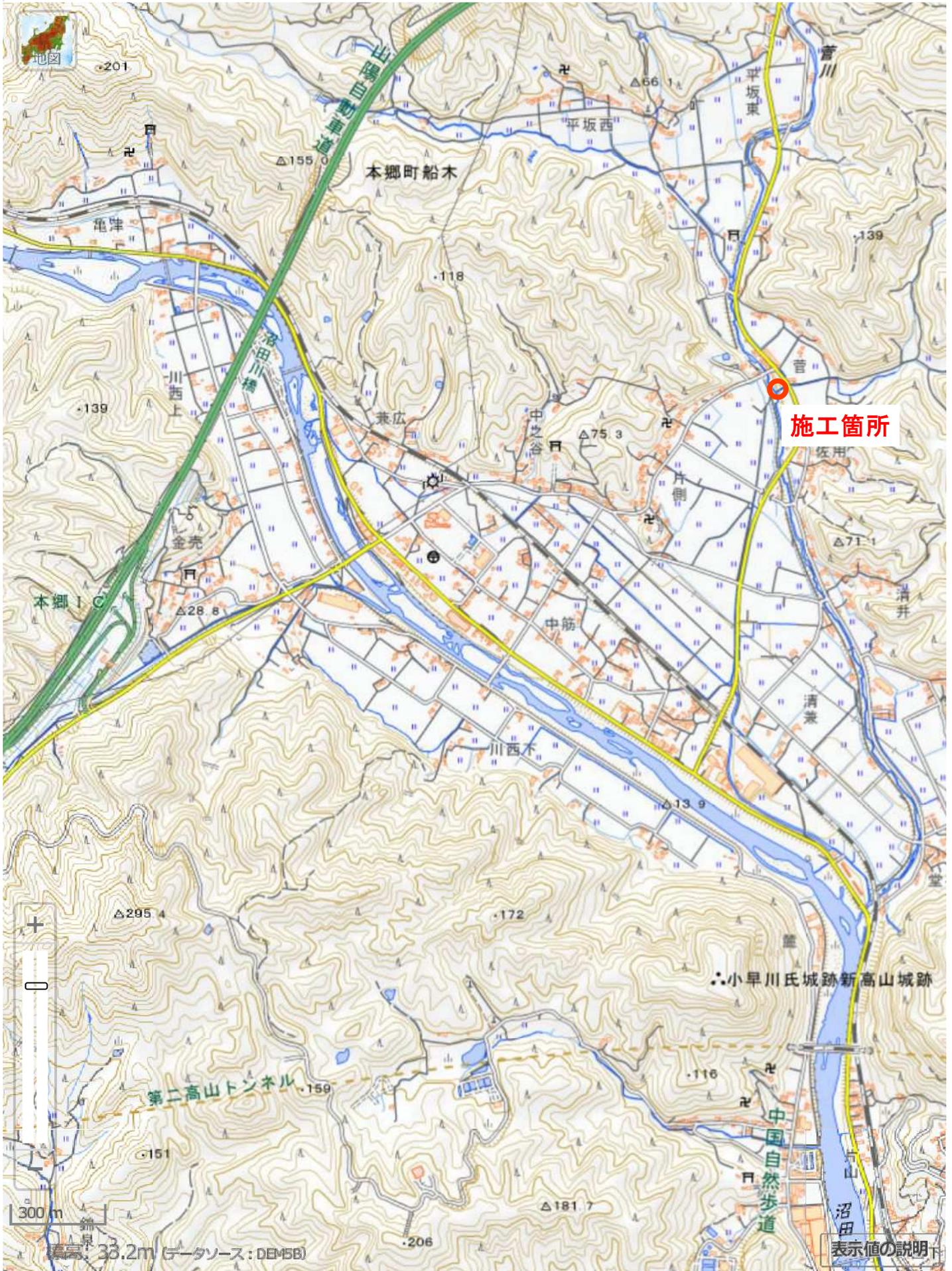
種別	細別・規格	算出式	単位	数量
■油圧圧入引抜き				
	圧入 継施工なし			
	鋼矢板IV型	N _{max} ≤ 50 圧入長12m以下		
		一次施工時 N = (19.20+10.40) × 2/0.40 = 148	枚	
		二次施工時 新設分 N = (4.40 × 3 + 1.20 + 5.20) / 0.40 = 25	枚	
		二次施工時 転用分 N = 25	枚	
		合計 N = 197	枚	197
	引抜き	引抜き長12m以下		
		二次施工時前 N = (4.40 × 2 + 1.20) / 0.40 ※二次施工へ転用 = 25	枚	
		二次施工時後 N = (4.40 × 2 + 5.20 × 2 + 4.80 + 19.20 + 1.20 + 0.80) / 0.40 = 113	枚	
		合計 N = 138	枚	138
■鋼矢板重量				
	鋼矢板IV型			
	搬入	W = 0.0761t/m × 11.50 × (148+24) = 150.526	t	150.53
	搬出	W = 0.0761t/m × 11.50 × 113 = 98.892	t	98.89
■鋼矢板残置	残置枚数	N = (22.80+0.80) / 0.40 = 59	枚	
	残置重量	鋼矢板IV型 W = 150.526 - 98.892 = 51.634	t	51.63
■鋼矢板撤去	残置部 上部1.5m			
	矢板切断	1枚当たり L = 断面積/矢板厚 = 96.99 / (15.5 × 10) = 0.626	m	
	合計延長	L = 59 × 0.626 = 36.934	m	36.93
	撤去重量	鋼矢板IV型 W = 0.0761t/m × 1.50 × 59 = 6.735	t	6.74
	スクラップ重量		t	6.74

仮排水工 数量計算

1箇所当り



種別	細別・規格	算出式	単位	数量
仮排水管				
	高密度ポリエチレン管 φ800mm	$L =$ $=$ 29.00	m	29.00
	管布設工 φ800mm	$L =$ $=$ 29.00	m	29.00
作業土工	土工延長	$L = 3.1+29.0+2.9$	m	35.00
	床掘	$V = (1.80+3.10)/2 \times 2.60 \times 35.00 \times 2$ 回	m ³	445.90 別途集計
	埋戻	$V =$ ※床掘と同数量	m ³	445.90 別途集計
大型土のう工	製作・設置・撤去 単位数量 N=1袋/m			
	1段積み区間	$N = 2.8/1.00$	袋	3
	2段積み区間	$N = (4.4+3.8)/1.00 \times 2$	袋	16
	3段積み区間	$N = (4.6+2.3+2.3+3.4)/1.00 \times 3$	袋	38
	合計	$N =$	袋	57
締切排水工				
	ポンプ運転 常時排水 Q=450~1300m ³ /h	$N =$ ※工程表より	日	0
	ポンプ設置・撤去	$N =$	箇所	3



施工箇所

標高: 33.2m (データソース: DEM5B)

表示値の説明